

令和8年度 一般会計予算

医療部 主要事業説明資料

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額 63,456千円	前年度予算額 60,052千円	増減額		参考R6決算額		部	医療部	
	項	01 保健衛生費			3,404千円		60,052千円				
	目	06 医療対策費							課	医療政策課	
	事業	02 公的病院等運営事業補助金			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金			その他
まちづくり 27の施策	05 持続可能な地域医療体制の充実									63,456	
目的・趣旨	地域に必要な不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、その機能を発揮する上で必要な経費の一部について補助を行うことにより、市内の救急医療体制を確保する。		主な財源								
事業概要	○公的病院等運営事業補助金 63,456千円 公益財団法人 丹後中央病院（306床・救急告示病院） 公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機等に係る費用を対象として補助金を交付。										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額 3,919千円	前年度予算額 3,893千円	増減額 26千円	参考R6決算額 3,893千円	部	医療部
	項	01 保健衛生費					課	医療政策課
	目	06 医療対策費						
	事業	03 休日応急診療事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実						3,919
目的・趣旨	<p>休日における急病患者的の診療業務について、市内の医療機関に委託して実施することにより、市民が安心して生活できる応急診療体制を確保する。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○休日応急診療事業 3,919千円</p> <p>実施日 72日（日曜、祝日、年末年始）</p> <p>委託料 52,250円/回</p> <p>（益、年末年始78,375円/回）</p> <p>休日や年末年始における急病患者的の診療業務について、市内の医療機関に委託し実施する。</p> <p>業務時間は、午前9時から正午まで及び午後2時から午後5時まで。</p>							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	医療部	
	項	01 保健衛生費	132,110千円	124,868千円	7,242千円	98,900千円	課	医療政策課	
	目	06 医療対策費							
	事業	04 市立診療所繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	05 持続可能な地域医療体制の充実					20,000		112,110	
目的・趣旨	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を一般会計から繰り出す。		主な財源	繰入金 過疎地域振興基金繰入金 20,000					
事業概要	○国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金 132,110千円								
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当分 600千円 ・公債費分 48,560千円 ・運営経費分 82,950千円 <p>公債費及び診療所運営経費の一部を一般会計から繰り出し、国民健康保険直営診療所事業特別会計の安定的な運営を行う。</p>								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	医療部																																				
	項	01 保健衛生費	1,449,600千円	1,357,900千円	91,700千円	1,355,369千円	課	医療政策課																																				
	目	06 医療対策費																																										
	事業	05 市立病院繰出金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																																				
まちづくり 27の施策	05 持続可能な地域医療体制の充実					3,000	1,446,600																																					
目的・趣旨	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。		主な財源	諸収入 人生100年時代づくり・地方創生/外事業交付金 3,000																																								
事業概要	<p>○病院事業会計繰出金 1,449,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄病院 (199床) 850,762千円 ・久美浜病院 (170床) 598,838千円 <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>弥栄病院</th> <th>久美浜病院</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">収益的収入</td> <td>基準内</td> <td>505,162</td> <td>451,426</td> <td>956,588</td> </tr> <tr> <td>基準外</td> <td>58,884</td> <td>3,594</td> <td>62,478</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>564,046</td> <td>455,020</td> <td>1,019,066</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">資本的収入</td> <td>基準内</td> <td>195,802</td> <td>65,312</td> <td>261,114</td> </tr> <tr> <td>基準外</td> <td>90,914</td> <td>78,506</td> <td>169,420</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>286,716</td> <td>143,818</td> <td>430,534</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>850,762</td> <td>598,838</td> <td>1,449,600</td> </tr> </tbody> </table>										弥栄病院	久美浜病院	合計	収益的収入	基準内	505,162	451,426	956,588	基準外	58,884	3,594	62,478	小計	564,046	455,020	1,019,066	資本的収入	基準内	195,802	65,312	261,114	基準外	90,914	78,506	169,420	小計	286,716	143,818	430,534	合計		850,762	598,838	1,449,600
		弥栄病院	久美浜病院	合計																																								
収益的収入	基準内	505,162	451,426	956,588																																								
	基準外	58,884	3,594	62,478																																								
	小計	564,046	455,020	1,019,066																																								
資本的収入	基準内	195,802	65,312	261,114																																								
	基準外	90,914	78,506	169,420																																								
	小計	286,716	143,818	430,534																																								
合計		850,762	598,838	1,449,600																																								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額 2,400千円	前年度予算額 3,000千円	増減額 △ 600千円	参考R6決算額 0千円	部	医療部
	項	01 保健衛生費					課	医療政策課
	目	06 医療対策費						
	事業	06 医療確保奨学金貸与事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実						2,400
目的・趣旨	市立病院等の医療機関において医師業務に従事する意思を有する者に対し、奨学金を貸与することにより、市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び体制確保を図る。		主な財源					
事業概要	○医療確保奨学金等貸与金 2,400千円 ・医師志望：1人（新規） 200千円 × 12月 × 1人 = 2,400千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	医療部												
	項	01 保健衛生費	27,890千円	0千円	27,890千円	0千円	課	医療政策課												
	目	06 医療対策費																		
	事業	07 医療機関物価高騰対策支援給付金給付事業																		
まちづくり 27の施策	05 持続可能な地域医療体制の充実	27,890						0												
目的・趣旨	物価高騰により厳しい経営状況にある医療機関等への負担軽減を図るため、支援事業を実施するもの。		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
			国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				27,890												
事業概要	○医療機関物価高騰対策支援給付金 27,890千円		<p>【交付対象施設】</p> <p>京丹後市内に所在する保険医療機関として指定を受けている病院、診療所（医科・歯科）及び保険薬局として指定を受けている薬局</p> <p>【交付額】</p> <table border="0"> <tr> <td>・病院</td> <td>4病院・計835病床</td> <td>1病床当たり</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>・診療所（医科・歯科）</td> <td>41施設</td> <td>1施設</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td>・薬局</td> <td>19店舗</td> <td>1店舗</td> <td>20千円</td> </tr> </table>						・病院	4病院・計835病床	1病床当たり	30千円	・診療所（医科・歯科）	41施設	1施設	60千円	・薬局	19店舗	1店舗	20千円
・病院	4病院・計835病床	1病床当たり	30千円																	
・診療所（医科・歯科）	41施設	1施設	60千円																	
・薬局	19店舗	1店舗	20千円																	

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額 282千円	前年度予算額 320千円	増減額 △ 38千円	参考R6決算額 259千円	部	医療部
	項	01 保健衛生費					課	医療政策課
	目	06 医療対策費						
	事業	50 医療対策一般経費						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実						282
目的・趣旨	地域医療の充実と市立病院・市国民健康保険直営診療所の運営、調整のための一般経費		主な財源					
事業概要	○医療対策一般経費（医師の招へい等） 医科大学関係者や医療関係者などを訪問するための職員の出張経費等		282千円					
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通旅費 147千円 ・ 消耗品費（書籍） 30千円 ・ 有料道路通行料、駐車場使用料 95千円 ・ 各種研修参加負担金 10千円 						

令和8年度 一般会計予算

健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,289千円	1,599千円	△ 310千円	529千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		1,289					0
目的・趣旨	市内において、旅行中に死亡し身元の分からない方や、市内で死亡し引取者のない方に対し、「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき縁故者に代わって援助措置を行う。	主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金					1,289
事業概要	<p>「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、葬祭・埋葬等を執行するための費用。なお、市が支出した費用については、その全額が京都府から市に交付される。</p> <p>○葬祭・埋葬経費（5人分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺骨保管謝金 150千円 ・消耗品費 330千円 ・官報掲載手数料 16千円 ・火葬料、遺体搬送料、霊安室使用料ほか 793千円 							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	1,316千円	2,916千円	△ 1,600千円	1,400千円	課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)															
	目	01 社会福祉総務費																					
	事業	03 暮らしの資金貸付事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進					180	1,136															
目的・趣旨	<p>一時的に生活の不安定な低所得世帯、又は債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。</p>		主な財源	諸収入 暮らしの資金貸付金元金収入 180																			
事業概要	<p>○暮らしの資金貸付金 1,000千円</p> <p>申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。</p> <p><参考>貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7年度(1月まで)</td> <td>4件</td> <td>707千円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>11件</td> <td>1,245千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14件</td> <td>1,420千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6件</td> <td>550千円</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	金 額	令和7年度(1月まで)	4件	707千円	令和6年度	11件	1,245千円	令和5年度	14件	1,420千円	令和4年度	6件	550千円	<p>○事務消耗品 1千円</p> <p>○通信運搬費 5千円</p> <p>○貸付金管理台帳システム改修委託料 154千円</p> <p>サーバーバージョンアップに対応する動作環境の構築</p> <p>○貸付金管理台帳システム保守委託料 156千円</p> <p>暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムで管理</p>					
年 度	件 数	金 額																					
令和7年度(1月まで)	4件	707千円																					
令和6年度	11件	1,245千円																					
令和5年度	14件	1,420千円																					
令和4年度	6件	550千円																					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	22,467千円	24,145千円	△ 1,678千円	22,251千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	05 民生児童委員活動事業							
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
			13,129					9,338	
目的・趣旨	民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。	主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金				12,040	
			府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金				71	
			府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金				1,018	
事業概要	○研修会等経費	691千円	○民生委員・児童委員活動費補助金	21,776千円					
	・有料道路通行料	6千円	・活動費（府補助金）	60,200円×200人	12,040千円				
	・バス運転委託料	286千円	・活動費（市補助金）	42,970円×200人	8,594千円				
	・燃料費（マイクロバス、公用車）	42千円	・会長活動費（府補助金）	11,920円×6人	72千円				
	・バス借上料（各種研修会）	297千円	・会長活動費（市補助金）	8,700円×6人	52千円				
	・会場借上料	53千円	・地域福祉活動促進費（府補助金）	6民児協	1,018千円				
	・消耗品費	7千円	各町民生（児童）委員協議会委員数						
			峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計
			41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人
			※現委員の任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	980千円	1,016千円	△ 36千円	866千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		150					830
目的・趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹后市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十二回特別弔慰金の申請受付事務を行う。	主な財源	府補	援護事務交付金				150
事業概要	<p>○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内）</p> <p>開催日：8月15日 開催場所：日本武道館（東京都） 参加者：京丹后市の戦没者遺族6人（予定）</p> <p>○京丹后市戦没者追悼式</p> <p>開催日：11月上旬 開催場所：京都府丹後文化会館 参加者：戦没者遺族200人程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） ・クリーニング手数料、郵送料 ・バス運転委託料 ・送迎バス借上料、会場借上料 	<p>67千円</p> <p>860千円</p> <p>339千円</p> <p>66千円</p> <p>36千円</p> <p>419千円</p>	<p>○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費</p> <p>基準日：令和7年4月1日 請求者：約1,000人 額面：27.5万円（5年償還の記名国債）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（ファイル等） ・通知書等郵送料 	<p>53千円</p> <p>8千円</p> <p>45千円</p>				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	61,391千円	60,204千円	1,187千円	69,233千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		1,100					60,291
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				1,100
事業概要	○社会福祉協議会運営費補助金 本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費 <事務職員人数内訳> 補助対象職員数16人（正職員12人、嘱託職員4人）		61,391千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	280千円	280千円	0千円	210千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	09 災害見舞金等事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							280

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金を支給する。	主な財源	
-------	------------------------------------	------	--

事業概要	○災害見舞金 280千円																												
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給 <区分別見舞金額一覧>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">風水害・火災等</td> <td>住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		金 額	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円		半焼・半壊	30千円		部分焼・部分壊	20千円		床上浸水	20千円		非住家	全焼・全壊	30千円			半焼・半壊	20千円			部分焼・部分壊	10千円
区 分		金 額																											
風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円																										
		半焼・半壊	30千円																										
		部分焼・部分壊	20千円																										
		床上浸水	20千円																										
	非住家	全焼・全壊	30千円																										
		半焼・半壊	20千円																										
		部分焼・部分壊	10千円																										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	新	こども部
	項	01 社会福祉費	14,893千円	15,006千円	△ 113千円	18,472千円	課	旧	健康長寿福祉部				
	目	01 社会福祉総務費						新	こども未来課				
	事業	11 峰山総合福祉センター管理事業					旧	生活福祉課					
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進						653	14,240				
目的・趣旨	峰山総合福祉センターの維持管理をするほか、貸館として市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用できるように設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料					50			
				使用料	峰山総合福祉センター使用料					603			
事業概要	○センター維持管理経費		14,893千円										
	・ 消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		159千円										
	・ 燃料費（冷暖房用灯油代）		2,726千円										
	・ 光熱水費（電気、上下水道）		4,332千円										
	・ 修繕料（非常用自家発電設備修繕ほか）		2,556千円										
	・ 通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円										
	・ 手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円										
	・ 施設清掃委託料（センター内清掃）		556千円										
	・ 宿日直業務委託料（業務時間外、休日等貸館対応）		1,804千円										
	・ 設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安管理、消防設備点検ほか）		2,229千円										
・ 土地借上料（駐車場）		275千円											
・ 清掃用具借上料		26千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,326千円	994千円	1,332千円	976千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	13 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							2,326
目的・趣旨	災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者の避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源					
事業概要	○個別避難計画作成・更新経費 673千円 ・個別避難計画作成協力謝金（福祉事業所職員60人） 240千円 ・通信運搬費（区長・支援者等へ台帳を送付） 280千円 ・消耗品費 27千円 ・ライセンス使用料（地図製品複製利用許可） 126千円 ○災害時要支援者台帳システム 1,653千円 ・システム更新委託料 1,653千円 14台分（生活福祉課3台、総務防災課1台、各市民局6台、消防4台） ※災害時要支援者支援台帳システムの住宅地図データ更新に係る委託料 （参考） 避難行動要支援者登録者数：1,182人（令和8年1月末現在）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	110千円	0千円	110千円	0千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	15 京丹後市社会福祉大会開催事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							110	
目的・趣旨	市民をはじめ、社会福祉協議会や社会福祉施設関係者、民生児童委員、ボランティア及び行政等の福祉関係者が、それぞれの役割を再認識し連携を深めるとともに、より一層の地域福祉の発展と市民一人ひとりが地域で安心して暮らせる福祉社会の形成を図る。		主な財源						
事業概要	○報償費（講演会講師謝金） ○需用費（消耗品費） ○役務費 ・通信運搬費（郵送料） ・クリーニング代 ※3年ごとに開催（前回令和5年度開催）		50千円 20千円 40千円 30千円 10千円	【概要】 共 催：京丹後市社会福祉協議会 開催日時：令和8年秋以降 開催場所：京丹後市峰山総合福祉センター コミュニティホール 内 容：第1部 表彰式典 ：第2部 記念講演					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	600千円	600千円	0千円	600千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	16 介護福祉士養成奨学金貸与事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							600	
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 600千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与。</p> <p>月額50千円×12月×1人=600千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に在学中の者</p> <p>貸与額：月額50千円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除。</p> <p>【参考】令和7年度貸与者：0人</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	2,569千円	3,213千円	△ 644千円	2,802千円	課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)						
	目	01 社会福祉総務費												
	事業	17 権利擁護支援体制整備推進事業												
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	233	2,057						279					
目的・趣旨	成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	210	国補	生活困窮者自立支援補助金	23	府補	障害者地域生活支援事業費補助金	105	府補	地域医療介護総合確保事業費補助金	1,952
事業概要	<p>成年後見サポートセンター（中核機関）による取組</p> <p>(1) 成年後見制度に関する相談支援</p> <p>(2) 成年後見制度に関する広報及び啓発</p> <p>(3) 権利擁護支援に係る人材の養成及び支援</p> <p>(4) 権利擁護支援に係る関係機関等との連携及び調整</p> <p>○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催 164千円</p> <p>成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に向けた専門職や関係機関と検討を行う。</p> <p>・委員謝金（報償費及び費用弁償） 150千円 (委員7人×2回、協議会オブザーバー8人×1回)</p> <p>・消耗品費（事務用品） 7千円</p> <p>・郵便代 7千円</p>		○普及啓発・担い手養成事業の実施 2,314千円	成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する制度等の普及啓発及び担い手養成などを実施	・普及啓発・担い手養成事業委託料 2,314千円	○相談支援体制等に関する経費 91千円	相談支援に携わる職員の研修やケース会議開催時等の専門職派遣等に関する経費	・アドバイザー謝金 45千円	・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修） 23千円	・駐車場使用料 6千円	・有料道路通行料 17千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,924千円	2,440千円	△ 516千円	795千円	課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	18 介護人材育成支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							1,924
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源					
事業概要	<p>○介護人材育成補助金（法人向け） 1,250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） 300千円 介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 800千円 主任介護支援専門員研修（補助率：10/10） 150千円 <p>【対象者】 下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研修受講前から雇用している職員であること ② 研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること <p>【対象経費】 受講料、手数料、教材費</p>		<p>○介護資格取得費用補助金（個人向け） 280千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） 120千円 介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 160千円 <p>【対象者】 対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること ② 京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること <p>【対象経費】 受講料、手数料、教材費</p> <p>○外国人留学生マッチング支援事業 394千円</p> <p>外国人留学生を対象とした介護事業所への訪問・見学ツアーを企画し、介護事業所の人材確保を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（参加者募集チラシ用紙代） 20千円 バス運転委託料 348千円 駐車場使用料、有料道路通行料（関係機関との打合せ） 26千円 <p>【実施回数】 2回（6月、10月）</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	974千円	0千円	974千円	209千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	20 健康と福祉のまちづくり審議会事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							974	
目的・趣旨	「第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画」、「第4次健康増進計画」、「第10期高齢者保健福祉計画」、「第8期障害福祉計画」について、健康と福祉のまちづくり審議会を設置し、計画策定のための審議を行うもの。		主な財源						
事業概要	○健康と福祉のまちづくり審議会経費 ・審議会委員報酬 審議会 4千円×30人×3回 4千円×2人×2回 地域福祉部会 4千円×8人×5回 健康づくり推進部会 4千円×8人×2回 高齢者福祉部会 4千円×7人×4回 障害者福祉部会 4千円×7人×4回 ・費用弁償 116千円 ・通信運搬費 34千円		974千円 824千円	<健康と福祉のまちづくり審議会> 委員数：30人 任期：令和8年4月～令和9年3月 審議事項：第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和9～13年度） 第4次健康増進計画（令和9～13年度） 第10期高齢者保健福祉計画（令和9～11年度） 第8期障害福祉計画（令和9～11年度）					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	10,403千円	15,478千円	△ 5,075千円	18,668千円				課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	50 社会福祉総務一般経費										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	10									10,393
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委 厚生労働統計調査事務委託金 10								
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 ・消耗品、食糧費 37千円 ・印刷製本費（部共通封筒） 325千円 ・職員旅費（会議ほか） 128千円 ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 25千円 ・防火管理者講習会受講負担金 4千円 ・社会福祉士実習指導者講習会受講料 11千円 ・ごみ持込処理手数料、テレビ受信料 113千円		○社会福祉団体事業補助金 1,075千円 ・障害者団体活動補助金 575千円 ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ○会計年度任用職員任用経費（事務補助員2人） 8,677千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	21,944千円	21,294千円	650千円	20,898千円		課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費							
	事業	01 自立相談支援事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	16,046						5,898
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。		主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金				233
				国補	重層的支援体制整備事業交付金				
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員4人）		19,594千円						
	○その他経費		2,350千円						
	・自立相談支援員研修等旅費、研修負担金ほか		161千円						
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）		559千円						
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）		562千円						
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）		234千円						
	・印刷製本費（全戸配布チラシ）		154千円						
	・光熱水費、ガス代		453千円						
	・施設修繕料		10千円						
	・コピー機借上料		117千円						
・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		78千円							
・Web相談用クラウドサービス利用料		22千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	787千円	703千円	84千円	243千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	02 離職者等支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	559							228		
目的・趣旨	<p>離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。</p>		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	317						
				国補	生活困窮者自立支援補助金	242						
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		423千円									
	【家賃相当分】											
	・新規申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	・延長申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	【引越費用分】											
・住居扶助額（1件47,000円 × 3か月）		141千円										
○一時生活支援		364千円										
<p>宿泊施設等との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と食事を提供する。</p>												
・施設利用料												
9,100円（1泊3食）× 40泊		364千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	20,192千円	18,912千円	1,280千円	18,970千円	課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)					
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費											
	事業	03 就労準備支援事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	13,454									6,738	
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 13,454									
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員1人） 4,515千円</p> <p>○就労準備支援事業委託料 14,782千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 通所型訓練による就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ①内務作業（木工・組立作業ほか）による就労体験事業 7,660千円 ②農業・里山活用による就労体験事業 7,021千円 <p>上記の事業を一体的に委託し、「黒部の居場所ひまわり」で常設型の訓練を実施。</p> 短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験） 101千円 <p>京都自立就労サポートセンターの開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを支援。</p> 		<p>○その他経費 895千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 就労支援員研修等旅費 125千円 相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか） 84千円 消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 40千円 燃料費、光熱水費 504千円 施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 122千円 ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 20千円 										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,462千円	1,377千円	85千円	1,125千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	04 子どもの学習支援事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	730									732
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>		主な財源	<p>国補 生活困窮者自立支援補助金 730</p>								
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（学習支援員4人）</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（学習用教材） ・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 		1,442千円									
			20千円									
			10千円									
			10千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,539千円	8,331千円	△ 2,792千円	8,112千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	05 家計改善支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	3,686							1,853		
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 3,686								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員1人） 5,013千円 ○その他経費 526千円 ・自立相談支援員研修等旅費、有料道路通行料 69千円 ・相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか） 263千円 ・消耗品（事務消耗品） 10千円 ・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 10千円 ・備品購入費（自立相談支援員用ノートPC1台） 174千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	48,960千円	49,798千円	△ 838千円	0千円	課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)							
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	06 重層的支援体制整備事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	18,539	7,269		2,240	28	20,884							
目的・趣旨	世代や分野を問わず支援を必要とする人を早期に把握し、関係機関が連携して切れ目のない支援を行い、地域全体で支え合うネットワークづくりを推進する。		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金	18,539	府補	重層的支援体制整備事業交付金	7,269	繰入金	介護保険事業特別会計繰入金	2,240	諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金	28
事業概要	<p>○参加支援事業 14,099千円</p> <p>地域活動への支援を行う地域共生ステーションの機能を活用して、社会参加が必要な人と地域活動等を結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 14,099千円 <p>○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 14,160千円</p> <p>自ら支援を求めることが困難な人や支援が必要な状況であっても支援に結びついていない人を継続的に支援機関に結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 14,160千円 <p>○多機関協働事業 470千円</p> <p>複雑化・複合化した解決が困難な相談を様々な機関が協働して対応できるよう、寄り添い支援総合サポートセンターが調整を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会参加負担金、消耗品費、チラシ作成ほか 275千円 相談支援等公用車経費 111千円 クラウドサービス利用料 28千円 新しい見守りネットワーク経費 56千円 		<p>○一般介護予防事業【所管：健康推進課】 443千円</p> <p>住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで継続できるよう、フレイルサルコペニア、認知症、閉じこもりの予防・改善を目的とした介護予防体操を地域に普及する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師等謝金 303千円 消耗品費、郵送料、映像作成委託料 140千円 <p>○生活支援体制整備事業【所管：長寿福祉課】 8,777千円</p> <p>生活支援コーディネーターを置き、生活支援の担い手の養成、地域資源の開発、ネットワークの構築を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会参加旅費、消耗品費ほか 25千円 委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 8,752千円 <p>○地域づくりに向けた支援（生活困窮分） 11,011千円</p> <p>生活困窮者と地域がつながる等、住民による共助の取り組みの活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 11,011千円 												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,176千円	4,122千円	△ 946千円	3,424千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	01 通所費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進							3,176
目的・趣旨	障害者の職業訓練・生活指導の場である共同作業所等への通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、就労に向けての支援や社会参加と自立を図る。		主な財源					
事業概要	○共同作業所等通所費助成金 ・最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額を助成 申請見込数：12事業所、68人 助成見込額：3,176千円		3,176千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	28,407千円	28,200千円	207千円	26,290千円	課	障害者福祉課					
	目	03 障害者福祉費											
	事業	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	21,304										7,103	
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国負	特別障害者手当等給付費負担金								21,304	
事業概要	○障害児福祉手当給付費	6,757千円											
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：16,560円/月 給付見込：延べ408人 月平均受給者数：34人												
事業概要	○特別障害者手当給付費	21,650千円											
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：30,450円/月 給付見込：延べ711人 月平均受給者数：59人												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	1,321千円	1,499千円	△ 178千円	1,267千円	課	障害者福祉課	
	目	03 障害者福祉費							
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進							1,321	
目的・趣旨	人工透析治療を行うため継続的な通院を必要とする透析患者に対し、公共交通機関や自家用車を利用して通院する際の交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源						
事業概要	○じん臓機能障害者通院交通費助成金 1,321千円 対象者：透析治療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込数：22人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 （1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費										課
	目	03 障害者福祉費	2,183,666千円	2,085,613千円	98,053千円		2,048,611千円					
	事業	04 障害福祉サービス事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,085,908	544,696					553,062				
目的・趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。	主な財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金	1,007,570							
			国負	障害児通所給付費負担金	78,338							
			府負	介護給付・訓練等給付費負担金	503,785							
			府負	障害児通所給付費負担金	39,169							
			府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金	1,570							
			府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金	172							
事業概要	○自立支援給付審査支払手数料 介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料	2,492千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費	1,960,117千円								
	○障害者虐待緊急保護委託料 障害者虐待に係る緊急保護費用	11千円	・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）	1,251,329千円								
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金 京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療等）市負担分	275千円	・訓練等給付分（グループホーム・就労支援等）	684,371千円								
	○障害者福祉サービス等事業所への助成 ・最重度強度行動障害者特別支援補助金（単独）	5,642千円 3,074千円	・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）	24,417千円								
	・医療的ケア者受入体制整備補助金（単独）	2,223千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等）	2,664千円								
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金	300千円	○高額障害者福祉サービス給付費（複数サービス・他制度併給分等）	488千円								
	・医療的ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金	35千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和事業分）	3,427千円								
	・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金	10千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス等）	144,775千円								
			○計画相談支援費	63,775千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	28,933千円		23,630千円		5,303千円		28,400千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	14,277	7,308								7,348
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた際の必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金							14,277
				府負	障害者自立支援医療費負担金							7,138
				府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金							170
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費		16,397千円	○自立支援医療特別対策事業給付費		341千円						
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など 財源内訳：国1/2、府1/4			対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの 財源内訳：府1/2								
	○自立支援医療（育成医療）給付費		242千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料		23千円						
対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの 財源内訳：国1/2、府1/4			○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料		3千円							
○自立支援医療（療養介護医療）給付費		11,915千円	○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料		4千円							
対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療 財源内訳：国1/2、府1/4												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	13,000千円	13,441千円	△ 441千円	13,545千円	課	障害者福祉課															
	目	03 障害者福祉費																					
	事業	06 補装具事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	6,500	3,250					3,250															
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。	主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金				6,500															
			府負	障害児者補装具給付費負担金				3,250															
事業概要	○障害児者補装具給付費 13,000千円		身体障害児者の補装具の購入、修理に係る費用を支給 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費で負担																				
	【見積額内訳】		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購入</th> <th>修理</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>7,150千円</td> <td>550千円</td> <td>7,700千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>4,000千円</td> <td>1,300千円</td> <td>5,300千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,150千円</td> <td>1,850千円</td> <td>13,000千円</td> </tr> </tbody> </table>							購入	修理	合計	障害者	7,150千円	550千円	7,700千円	障害児	4,000千円	1,300千円	5,300千円	合計	11,150千円	1,850千円
	購入	修理	合計																				
障害者	7,150千円	550千円	7,700千円																				
障害児	4,000千円	1,300千円	5,300千円																				
合計	11,150千円	1,850千円	13,000千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	144,261千円		159,307千円		△ 15,046千円		146,894千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	07 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	30,321	15,210		10,000			88,730				
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	21,555							
			国補	重層的支援体制整備事業交付金	8,766							
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	10,778							
			府補	重層的支援体制整備事業交付金	4,383							
			府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金	49							
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	10,000							
事業概要	【必須事業】	90,201千円	【任意事業】	48,095千円								
	○地域活動支援センター事業	39,560千円	○日中一時支援事業（日中活動の場の提供等）	47,213千円								
	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援		○身体障害者訪問入浴事業	829千円								
	○日常生活用具給付事業	17,571千円	○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）	35千円								
	障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付		○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等）	18千円								
	○障害者相談支援事業	18,920千円	【その他事業】	5,965千円								
	障害福祉サービスの利用支援等		○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費	4,783千円								
	○移動支援事業	4,040千円	○福祉機器等購入、自動車運転免許取得・改造助成金	800千円								
	屋外移動の困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣		○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金	240千円								
	○障害児通学支援事業	8,712千円	○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費	99千円								
	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣		○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）	25千円								
	○成年後見制度利用等経費	1,398千円	○生活サポート事業（在宅障害者に居宅介護従事者等を派遣）	18千円								
	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,787千円	7,787千円	0千円	7,584千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	08 障害者就労支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進				3,000			4,787
目的・趣旨	障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設販売店の運営を支援する。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				3,000
事業概要	<p>○障害者雇用促進リーフレット作成 7千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布 商工会員等周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚</p> <p>○障害者職場実習促進事業 280千円 障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給 実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業実習奨励金（3千円/日） 30千円 ※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く 福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 200千円 実習生実習奨励金（1千円/日） 50千円 	○障害者施設製品販売支援事業 7,500千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,458千円		7,455千円		3千円		7,246千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	09 心のバリアフリー促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,840	1,012					4,606				
目的・趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>	主な財源	国補 障害者地域生活支援事業費補助金 1,840 府補 障害者地域生活支援事業費補助金 920 府補 軽・中等度難聴児支援事業費補助金 92									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○心のバリアフリー促進事業 15千円 地域、事業者等向けの出前講座を実施 ・需用費（啓発リーフレット） 15千円 ○手話通訳者設置事業 5,980千円 手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施 ○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 475千円 手話奉仕員養成講座【基礎編】（全16回）を実施 聴覚障害者等との交流活動や社会参加の促進の支援者として期待される手話奉仕員を養成 ○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 318千円 聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 26千円 重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣 ○全国手話言語市区長会会費 10千円 ○難聴高齢者補聴器購入費助成金 400千円 聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の難聴のある65歳以上の高齢者で、交付要件に該当する者に対し購入費用の一部を助成 ○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 234千円 身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めた者に対し、購入等費用の一部を助成 										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	19,018千円	23,462千円	△ 4,444千円	29,416千円	課	障害者福祉課					
	目	03 障害者福祉費											
	事業	50 障害者福祉一般経費					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	231									18,787	
目的・趣旨		障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営、障害福祉システム等に関する経費	主な財源	国委	特別児童扶養手当事務委託金							231	
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ○事務費 16,129千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金） 508千円 ・旅費（会議・研修等の出張旅費） 69千円 ・需用費（消耗品費、燃料費） 173千円 ・役務費（クラウド利用料、郵便代、クリーニング代ほか） 2,358千円 ・委託料（システム保守及び改修、バス運転） 7,755千円 ・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路等） 4,937千円 ・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会、端末導入料） 329千円 		<ul style="list-style-type: none"> ○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費 2,889千円 <ul style="list-style-type: none"> ・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円 ・旅費（費用弁償） 30千円 ・需用費（審査会運営消耗品費） 60千円 ・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 760千円 ・委託料（障害支援区分認定調査） 1,005千円 ・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 68千円 									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部																				
	項	01 社会福祉費	26,636千円	26,959千円	△ 323千円	26,035千円	課	長寿福祉課																				
	目	04 高齢者福祉費																										
	事業	01 敬老祝い事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																				
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			12,000				14,636																				
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。	主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債7ト）					12,000																				
事業概要	○敬老祝い品	1,510千円	<敬老祝い事業実施主体（開催単位）> ・行政区（または2以上の地区連合体） ・老人福祉施設																									
	最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈 ・最高齢祝い品及び祝い状 72千円 ・長寿（100歳、61人）祝い品及び祝い状 278千円 ・米寿（88歳、392人）祝い品 353千円 ・喜寿（77歳、867人）祝い品 781千円 ・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 26千円		<敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数（予定）> <table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,555人</td> <td>1,989人</td> <td>3,102人</td> <td>1,320人</td> <td>1,187人</td> <td>2,410人</td> <td>12,563人</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,555人	1,989人	3,102人	1,320人	1,187人	2,410人	12,563人	35	18	22	33	18	12
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																						
2,555人	1,989人	3,102人	1,320人	1,187人	2,410人	12,563人																						
35	18	22	33	18	12	138																						
	○敬老祝い事業補助金	25,126千円																										
	2千円 × 12,563人	25,126千円																										
	※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付																											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	116,885千円	131,479千円	△ 14,594千円	123,800千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	02 老人保護措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり					26,480	90,405	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等のため、在宅生活継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で、安心して過ごせる生活を保障する。	主な財源	負担金	老人福祉施設措置費負担金				26,480
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○一般事務費 29千円 <ul style="list-style-type: none"> ・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償 17千円 ・有料道路通行料（施設入退所立会い等） 12千円 ○養護老人ホーム等入所措置費 116,856千円 <ul style="list-style-type: none"> 入所施設：3施設 入所者数：55人 ・事務費 74,123千円 ・一般生活費 35,267千円 ・冬期加算 508千円 ・期末加算 244千円 ・被服費加算 54千円 ・介護保険料加算 69千円 ・介護サービス利用者負担加算 5,685千円 ・入所者処遇特別加算 906千円 							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,532千円		5,544千円		△ 12千円		5,424千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		2,840								2,692
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、単位老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		主な財源	府補 老人クラブ 助成事業費補助金 2,840								
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金 5,532千円 ・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 274千円 72円 × 1,100人 + 194,000円 ・老人クラブ活動費補助金 2,887千円 3,880円 × 62 クラブ × 12 月 ・友愛訪問活動事業補助金 30千円 介護施設等への訪問慰問 ・世代間交流事業補助金 30千円 子どもとの交流活動 ・健康づくり事業補助金 470千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに 取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す ・啓発・広報広聴促進事業補助金 310千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施		・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円 ・老人クラブ連合会運営補助金 331千円 研修会等参加補助									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 社会福祉費	11,494千円	10,897千円	597千円	10,453千円	課	長寿福祉課												
	目	04 高齢者福祉費																		
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業																		
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				4,000		7,494												
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 4,000																
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 11,494千円 福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性と重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援		<table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>2,736千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>14,230千円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 人件費</td> <td>9,126千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,024千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金 (②-①)</td> <td>11,494千円</td> </tr> </table>						①利用料収入	2,736千円	②支出合計	14,230千円	(内訳) 人件費	9,126千円	事務費	80千円	事業費	5,024千円	福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	11,494千円
①利用料収入	2,736千円																			
②支出合計	14,230千円																			
(内訳) 人件費	9,126千円																			
事務費	80千円																			
事業費	5,024千円																			
福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	11,494千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	56千円	56千円	0千円	0千円				課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	05 生活管理指導事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり											56
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源									
事業概要	○生活管理指導事業委託料 56千円 ・生活保護世帯以外の世帯分 20千円 (2,470円×8日×1件) ・生活保護世帯分 36千円 (4,510円×8日×1件) 利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び予防給付の対象にならない方 利用者負担：1日につき2,040円（生活保護世帯を除く）で、直接、委託事業所に納付											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	11,000千円	11,000千円	0千円	9,929千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			8,250				2,750
目的・趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。		府補	介護保険事業費補助金				8,250
事業概要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 11,000千円 低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成 軽減対象認定予定者数：353人							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,595千円	6,450千円	△ 855千円	7,662千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							5,595

目的・趣旨	法人経営の安定化と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。	主な財源	
-------	--	------	--

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		5,595千円
	補助施設等	補助金額	償還終了年度
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	801千円	令和10年度
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	1,785千円	令和19年度
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	1,714千円	令和28年度
	養護老人ホーム満寿園改築資金	49千円	令和10年度
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	1,246千円	令和12年度
	合計	5,595千円	
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れ)			
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	11,819千円	8,540千円	3,279千円	18,685千円				課	長寿福祉課			
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	08 高齢者福祉施設管理事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										4,260	7,559		
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料	網野高齢者すこやかセンター-使用料							4,200		
				使用料	網野社会参加交流ハウス使用料							60		
事業概要	○網野高齢者すこやかセンター維持管理経費		9,773千円	○網野社会参加交流ハウス維持管理経費							2,046千円			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料） ・ 電話代 ・ 施設管理業務委託料（委託先：木津連合区） ・ 空調設備保守点検委託料 ・ 消防設備等保守点検委託料 		5,413千円 72千円 4,210千円 59千円 19千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（消耗品費、光熱水費及び修繕料） ・ 施設・清掃委託料 ・ 浄化槽維持管理委託料 ・ 消防設備等保守点検委託料 ・ 除草作業委託料 							1,008千円 680千円 195千円 44千円 119千円			
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><参考>入浴料（税込）（1回）</p> <p>市内に居住する60歳以上の者 250円</p> <p>市内に居住する60歳未満の者 380円</p> <p>市外に居住する者 600円</p> </div>												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,153,420千円	1,055,679千円	97,741千円	1,072,807千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		34,549	17,274				1,101,597
目的・趣旨	介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	介護保険低所得者保険料軽減負担金			34,549
				府負	介護保険低所得者保険料軽減負担金			17,274
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金 1,153,420千円							
	【介護保険事業分】 1,010,846千円		【地域支援事業分】 142,574千円					
	・介護給付費相当分 825,223千円 総給付費×12.5%		・介護予防事業分 20,510千円 介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分 事業費×12.5%					
	・事務費相当分 22,293千円 (一般管理費+賦課徴収費+趣旨普及費)		・介護予防事業 基準額超過分・対象外経費分 108,410千円 (基準超過事業費+対象外経費)					
	・認定事務費相当分 94,232千円 (介護認定審査会費+認定調査等費)		・包括的支援事業分 6,402千円 包括的支援、任意事業、社会保障充実分 事業費×19.25%					
	・低所得者保険料軽減相当分 69,098千円		・包括的支援事業 対象外経費分 7,252千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	76,000千円	70,000千円	6,000千円	68,000千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							76,000	
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源						
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金		76,000千円	<p><介護サービス事業特別会計収支></p> <p>歳入 116,000千円</p> <p>歳出 192,000千円</p> <p>(うち元利償還金 71,852千円)</p> <hr/> <p>収支差 76,000千円</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,530千円	4,253千円	△ 1,723千円	3,894千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			1,000				1,530
目的・趣旨	民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。	主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77）					1,000
事業概要	○弥栄生きがい交流センター管理運営経費 ・指定管理委託料 社会福祉法人あしぎぬ福祉会（令和8年度まで） ・修繕料	2,530千円 2,180千円 350千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	480千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			480				0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件）</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>【特定未認定高齢者】 65歳以上で、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	18,050千円	18,050千円	0千円	19,050千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	16 シルバ-人材センタ-運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							18,050	
目的・趣旨	<p>シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。</p>		主な財源						
事業概要	<p>○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金</p> <p>○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費</p>		18,000千円	50千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	425千円	776千円	△ 351千円	296千円				課	長寿福祉課			
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	17 百才活力社会推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										27	398		
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取組を進める。		主な財源	諸収入 京丹後市百寿人生のレシピ [®] 販売代金 27										
事業概要	<p><働くシニア応援プロジェクトの実施> 419千円 シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。</p> <p>○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（求人情報募集のためのチラシの作成） 32千円 ・印刷製本費（求人情報掲載チラシの作成） 19,500部×2回（6月・12月）配布予定 387千円 			<p><京丹後市百寿人生のレシピ第4版> 【所管：健康推進課】 6千円 令和4年6月に発行した「～今に生きる～京丹後百寿人生のレシピ第4版」を販売機関へ送付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（全国官報販売協同組合への郵送料） 6千円 										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部								
	項	01 社会福祉費	3,916千円	3,929千円	△ 13千円	3,363千円	課	長寿福祉課								
	目	04 高齢者福祉費														
	事業	18 高齢者外出支援事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源							
まちづくり27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		1,500				1,900	516								
目的・趣旨	<p>国の臨時交付金を活用し、免許返納等により自動車や原付バイクの運転ができなくなったり、身体機能低下により外出機会が減少する高齢者（満75歳以上）の外出支援の一助とするため、タクシー代割引チケットの販売を行う。</p>		<p>主な財源</p>	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,500										
				諸収入	高齢者外出支援グッズ-チケット販売代金	1,900										
事業概要	<p>【チケットの種類】 外出支援チケット（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院・買い物・公共機関等へ行くための利用したタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>【対象者】 満75歳以上の方</p> <p>【交付要件等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付要件</th> <th>購入冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人・世帯とも住民税非課税</td> <td rowspan="2">3冊</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし</td> <td>2冊</td> </tr> </tbody> </table>			交付要件	購入冊数	本人・世帯とも住民税非課税	3冊	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊						
	交付要件	購入冊数														
本人・世帯とも住民税非課税	3冊															
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり																
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊															
<p>【利用期限】 購入日から1年間</p> <p>【販売期間】 令和8年4月1日～令和9年3月31日</p> <p>【販売場所】 長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く）</p>																
					○消耗品費	52千円										
					・販売の周知を行うためのチラシ用紙	52千円										
					○印刷製本費	64千円										
					・外出支援チケット作成	64千円										
					○高齢者外出支援助成金	3,800千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	10,231千円		4,055千円		6,176千円		0千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	19 地域包括支援センター事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	3,937	1,969		2,352			1,973			
目的・趣旨		高齢者が住み慣れた地域で安心した生活することができるよう支援を行う地域包括支援センターの運営にかかる経費	主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金						3,937	
				府補	重層的支援体制整備事業交付金						1,969	
				繰入金	介護保険事業特別会計繰入金						2,352	
事業概要	○報償費		131千円	○委託料		5,079千円						
	権利擁護支援センター専門職派遣謝金（専門職2人×3回）			・地域包括支援センターシステム保守委託料		822千円						
	○旅費（会議、研修等）、駐車場使用料、有料道路通行料		83千円	・サーバー設定業務委託料		4,257千円						
	○需用費		745千円	○備品購入費（地域包括支援センターシステム用サーバ）		4,032千円						
	・消耗品費（事務用品）		31千円	○研修参加負担金		44千円						
	・燃料費（公用車4台分）		272千円	○公課費（自動車重量税）		5千円						
	・修繕料（公用車車検代等）		442千円									
	○役務費		112千円									
	・通信運搬費（郵便代）		20千円									
	・自動車登録手数料		20千円									
	・タイヤ処分手数料		3千円									
	・自動車損害保険料		69千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	4,583千円	3,624千円	959千円	8,328千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	50 高齢者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							4,583
目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費		主な財源					
事業概要	○職員旅費（会議等）、有料道路通行料、駐車場使用料 ○需用費 ・高齢者等見守りQRコードシール作成費用 ・印刷製本費（木村次郎右衛門翁伝記） ・光熱水費（旧松風苑分） ○役務費 ・通信運搬費（百寿者調査票送付代） ・廃消火器処理手数料 ・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業）		197千円 1,605千円 127千円 1,188千円 290千円 417千円 7千円 3千円 407千円	○委託料 ・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分） ・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定） ・認知症AI相談システム運用委託料 ・外国語翻訳・データ作成委託料（木村次郎右衛門翁伝記） ○使用料及び賃借料（土地借上料） ・グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料 ・浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料	1,847千円 110千円 175千円 1,221千円 341千円 517千円 437千円 80千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	27,786千円	25,533千円	2,253千円	62,414千円	課	生活福祉課				
	目	01 生活保護総務費										
	事業	02 生活保護運営管理事業					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	10,524					720	16,542			
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。 また、最高裁判決への対応を踏まえ、保護費の追加給付に必要な事務を行う。	主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	6,200							
			国補	生活困窮者自立支援補助金	4,273							
			国委	社会保障生計調査委託金	51							
			諸収入	一時支援資金貸付金元金収入	720							
事業概要	○生活保護運営に関する総務費	27,786千円	・社会福祉主事資格取得費用（受講料・旅費）	196千円								
	・生活保護嘱託医報酬（1人）	981千円	・通信運搬費									
	医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施		郵送料、医療扶助オンライン回線通信費	2,104千円								
	・就労支援員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,849千円	システム標準化後のガバメントクラウド利用料	2,018千円								
	稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援		・生活保護システム改修委託料	880千円								
	・生活保護面接相談員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,807千円	（外国人保護に関する情報のマイナンバー情報連携による改修）									
	生活保護相談者に対し、相談や援助を実施		・生活保護システムサービス利用料	4,092千円								
	・健康管理支援員任用経費（会計年度任用職員1人）	3,229千円	・生活保護訪問支援システム利用サービス料（タブレット端末利用）	750千円								
	高度な専門性を持った看護師によって健康課題を持つ被保護世帯の 健康指導・相談支援を実施		・生活保護レセプト管理システムサービス料	2,541千円								
	・会計年度任用職員研修旅費	105千円	・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料	150千円								
・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料ほか	471千円	・生活保護申請者の保護決定までの一時支援金（上限30千円）	720千円									
・参考図書や事務用品等の購入費、封筒の印刷費	263千円	・医療扶助オンライン資格確認等運営負担金	41千円									
・診療報酬と介護保険報酬の審査支払、資産調査手数料	344千円	（社会保険診療報酬支払基金への運営委託）										
・社会保障生計調査協力謝金	41千円	・保護費追加給付事務	1,204千円									
			（職員時間外手当、払込料金取扱手数料、消耗品費、印刷製本費ほか）									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	709,888千円	690,374千円	19,514千円	636,427千円	課	生活福祉課
	目	02 生活保護扶助費						
	事業	01 生活保護費支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	532,415						177,473
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。 また、令和7年6月の最高裁判決への対応を踏まえ、新たな基準に基づいた保護費の追加給付を行う。	主な財源	国負	生活保護費負担金				532,415
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○扶助費 709,888千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生活扶助費 164,418千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費 ・住宅扶助費 86,431千円 家賃、地代、家屋の補修費 ・教育扶助費 2,657千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等 ・介護扶助費 13,837千円 介護サービスを受けるために必要な経費 ・医療扶助費 382,520千円 病気やケガの治療に必要な経費 ・生業扶助費 3,004千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費 ・葬祭扶助費 1,100千円 葬祭に必要な経費 			<ul style="list-style-type: none"> ・施設事務費（救護施設等入所措置費） 5,250千円 ・就労自立給付金 157千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用 ・進学・就職準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等） ・出産扶助費 14千円 出産に必要な経費 ・保護費追加給付 49,600千円 最高裁判決への対応を踏まえた保護費の追加給付 <p>※平成25年の生活扶助費基準の引き下げ改定は違法であると提起されていた集団訴訟において、最高裁は令和7年6月27日、引き下げ改定は違法であるとの判決を下し、保護費の減額処分を取り消した。これを受けて国は、専門委員会で再検討のうえ平成25年に遡って算定した新たな基準で追加支給することとしたため、令和8年度から追加支給を行う。</p>				

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	1,050千円	951千円	99千円	1,010千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	02 保健センター管理運営事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						1,050
目的・趣旨	市民の疾病予防及び健康の保持増進を図るため、総合検診後の結果報告会や健康指導、健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）について、適切な管理を行う。		主な財源					
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		1,050千円 10千円 64千円 722千円 50千円 4千円 200千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	593千円	409千円	184千円	585千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	03 自殺対策事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		348					245
目的・趣旨	「第3次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、聴き、つなぎ、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。		府補	自殺対策事業補助金				348
事業概要	○人材養成 ・普通旅費（職員研修、会議出席）	12千円	○自殺ゼロ実現推進協議会		66千円			
	○街頭啓発 ・消耗品費（ポケットティッシュ、封入袋等） ・印刷製本費 （相談窓口一覧表、ポケットティッシュ用リーフレット印刷）	91千円 34千円 57千円	・協議会委員謝金		40千円			
	○こころの健康づくり講演会 ・講師謝金 ・消耗品費（チラシ、事務用品代等）	92千円 43千円 49千円	・費用弁償（参与及び委員交通費）		18千円			
			・消耗品費（事務用品代）		3千円			
			・通信運搬費（委員案内及び資料送付郵送料）		5千円			
			○若年層対策事業		87千円			
			・消耗品費 （こころのメッセージクリアホルダー、メッセージ用紙代）					
			○こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修会		245千円			
			・講師謝金（初級2回、中級2回、フォローアップ1回）		197千円			
			・消耗品費 （チラシ、相談窓口一覧及びゲートキーパー手帳用紙代等）		48千円			

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	1,494千円	0千円	1,494千円	0千円	課	健康推進課					
	目	01 保健衛生総務費											
	事業	04 がん対策推進事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			487							1,007	
目的・趣旨	<p>がん患者の外見の変化に対する不安やがん治療に伴う心理的負担の軽減を図り、がんの治療と社会参加の両立を支援する。 また、若年のがん患者が住み慣れた自宅で、最期まで自分らしく安心して生活することができるよう、在宅の療養生活を支援するとともに、患者及びその家族の心理的・経済的負担の軽減を図る。</p>		主な財源	府補	がん患者に対するピアサポート支援事業補助金		10	府補	若年がん患者在宅療養支援事業補助金		477		
事業概要	<p>○がん患者アピアランスケア支援事業助成金 540千円</p> <p>【対象者】 がん患者が、がん治療による外見の変化により日常生活や社会参加に影響を受けることから、その負担軽減を目的として購入した補整具等</p> <p>【対象経費】</p> <p>①ウィッグ等（助成率：1/2、上限30千円） 480千円 ②乳房補整具 人工乳房（助成率：1/2、上限30千円） 30千円 ③乳房補整具 補整下着等（助成率：1/2、上限10千円） 30千円 ※乳房補整具は、②人工乳房若しくは③補整下着のいずれか</p>			<p>○若年がん患者在宅療養支援事業助成金 954千円</p> <p>【助成対象】 18歳以上40歳未満の末期がん患者が、在宅での療養生活を継続するために必要なサービス等</p> <p>【対象経費】</p> <p>①訪問介護・訪問入浴、福祉用具貸与（ベッド、手すり等） 864千円 （助成率：9/10、上限72千円/月） ②福祉用具購入（入浴用椅子、腰掛便座等） 90千円 （助成率：9/10、上限90千円）</p>									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	480千円	587千円	△ 107千円	0千円		課	健康推進課	
	目	01 保健衛生総務費								
	事業	05 健康増進計画策定事業								
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり								480	
目的・趣旨	第3次健康増進計画の終期に合わせ、令和7年度に実施した市民アンケート結果を踏まえ、健康づくり推進部会で内容を検討し、第4次健康増進計画を策定する。		主な財源							
事業概要	○健康増進計画 ・印刷製本費 計画冊子（200冊） 計画概要版（全戸配布）		471千円							
			143千円							
			328千円							
	○健康づくり推進部会案内及び資料郵送代		9千円							
	・通信運搬費 健康づくり推進部会案内及び資料郵送代		9千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	21,081千円	11,872千円	9,209千円	14,560千円					課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費										
	事業	50 保健衛生総務一般経費										
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	93	70					20,918				
目的・趣旨	会計年度任用職員任用経費のほか、研修旅費、各種負担金などにより、保健事業を円滑に実施する環境を整える。	主な財源	国補	予防接種健康被害調査費補助金	21							
			国補	感染症予防事業費等補助金	72							
			府補	骨髄ドナー助成事業補助金	70							
事業概要	【所管：健康推進課】			○負担金、補助及び交付金	8,301千円							
	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償	29千円		・京都府栄養士会負担金	29千円							
	○会計年度任用職員経費（産休・育休代替：保健師2人）	5,645千円		・京都市町村保健師協議会負担金	37千円							
	※任用期間：R8.4月～R9.3月（産休代替）			・市町村栄養士研究会負担金	6千円							
	※任用期間：R8.4月～R8.6月（育休代替）			・京都府自治体情報化推進協議会システム運営負担金	7,679千円							
	○職員旅費	163千円		・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金	360千円							
	○需用費	55千円		・国保連合会電算システム改修負担金	50千円							
	・消耗品費（書籍、血圧計用紙ほか）			・骨髄ドナー助成金	140千円							
	○役務費	4,269千円		【所管：子育て支援課】								
	・通信運搬費（新健康管理システム利用料）	4,259千円		○会計年度任用職員経費（育休代替：栄養士1人）	2,362千円							
	・手数料（公用車廃車手数料）	10千円		※任用期間：R8.4月～R8.9月								
	○委託料	110千円		○職員旅費	49千円							
	・システムデータ作業委託料			○需用費	40千円							
○使用料及び賃借料	8千円		・消耗品費（事務用品、カラーコーンほか）									
・有料道路通行料			○負担金、補助及び交付金	50千円								
			・国保連合会電算システム改修負担金									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,759千円	1,544千円	215千円	1,180千円				課	健康推進課			
	目	02 保健対策費												
	事業	01 健康づくり・食育推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			780						14		965		
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金								165		
			府補	消費・安全対策交付金									615	
			諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金									14	
事業概要	○健康づくり事業	430千円	○食育事業										1,329千円	
	①健康づくり推進員（第9期健康づくり推進員の委嘱、育成・活動支援）		①食生活改善推進事業											
	・医師謝金（委嘱式・記念講演）、費用弁償	31千円	・食生活改善推進員の育成事業（調理材料・消耗品ほか）										48千円	
	・健康運動指導士謝金（研修会）	10千円	・食生活改善推進員による伝達講習会（講師謝金・5支部×2回）										60千円	
	・健康づくり推進員活動謝礼品（3千円×60人）	180千円	②食育推進事業											
	・消耗品費（委嘱式・研修会・通信用紙代）	5千円	・朝ごはんノート・ラチョマット印刷代 【所管：こども未来課】										131千円	
	・役務費（委嘱式等郵便代及び血管年齢器具郵送代）	68千円	（保育所・こども園児童）											
	②健康づくり推進員事業（地区活動支援）		・食育推進ネットワーク（委員報酬・郵送料）										63千円	
	・健康運動指導士謝金（各町6回分）	40千円	*関係機関・団体13、庁内7課で構成											
	・消耗品（健康づくり推進員便り色用紙）	4千円	・食文化伝承推進事業（講師謝金25回・資料印刷代）										333千円	
	③歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング等）		・お魚料理教室（調理材料ほか）【所管：海業水産課】										476千円	
	・消耗品費	92千円	・子どもクッキング教室（教材消耗品ほか）【所管：子育て支援課】										38千円	
	（Let'sチャレンジウォーキング 啓発グッズ、啓発ちらし等）		・保育所、こども園での栽培体験 【所管：こども未来課】										180千円	
			（栽培体験用品（苗代・肥料等））											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,580千円	1,585千円	△ 5千円	1,202千円				課	健康推進課			
	目	04 健康推進費												
	事業	01 健康相談・指導事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				174								1,406	
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金 174										
事業概要	<p>検診結果をもとに疾病の予防・健康の保持増進、医療機関の早期受診につながるよう保健・栄養指導を実施。 (6会場・約38日間)</p> <p>○結果報告会 1,490千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（用紙、指導用リーフレット等） 92千円 ・印刷製本費（各種封筒） 198千円 ・通信運搬費（検診結果郵送料） 1,200千円 <p>○慢性腎臓病（CKD）予防事業 47千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（指導用パンフレット） 13千円 ・通信運搬費（案内・連絡票郵送料） 34千円 		<p>○歯周病疾患予防事業 27千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（指導用リーフレット） 27千円 <p>○骨粗しょう症予防対策事業 16千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（用紙、カラーコピー代） 9千円 ・通信運搬費（測定機器配送代） 7千円 											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	110,354千円		113,972千円		△ 3,618千円		109,600千円			
	目	04 健康推進費									課	健康推進課
	事業	03 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	43	2,830		52,390	8,532	46,559				
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金	43						
				府補	健康増進事業費等補助金	2,830						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	50,000						
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金	2,390						
				諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金	8,437						
				諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業費補助金	95						
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（11会場・37日間）				各種がん検診 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん（結核）、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、肝炎ウイルス検査 ※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり							
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費）	391千円	○役員費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者受診 勧奨通知）	3,101千円	・バス運転委託料	22千円	・総合検診会場設営等委託料	379千円				
	○委託料	106,855千円	・総合検診委託料	106,454千円	○使用料及び賃借料	7千円	・会場使用料	7千円				
	健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など） 対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び65～74歳の後期高齢者医療加入者 ※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、国民健康保険事業特別会計で計上											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	2,435千円	2,482千円	△ 47千円	4,453千円		課
	目	05 予防費						
	事業	03 感染症予防対策事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				繰入金	2,000		一般財源 435
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				2,000
事業概要	○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 (手指消毒液、ハンドソープ等)	2,435千円						

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 商工費	8,704千円	4,344千円	4,360千円	7,438千円				課	生活福祉課 (寄り添い支援総合サポート室)	
	目	01 商工総務費										
	事業	02 消費生活推進事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	08 防犯・交通安全対策の推進			4,324								4,380
目的・趣旨	<p>消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。</p> <p>消費者安全確保地域協議会を立ち上げ、重層的支援整備事業の多機関協働と連携し、地域における見守り活動の強化を図る。</p> <p>また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。</p>		主な財源	府補	消費者行政活性化事業費補助金						4,324	
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（消費生活相談員2人）</p> <p>7,779千円</p> <p>○補助金</p> <p>240千円</p> <p>・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）</p> <p>○その他経費</p> <p>685千円</p> <p>・通信運搬費（電話代）</p> <p>83千円</p> <p>・消耗品（事務用品、参考図書、子ども教室資材）</p> <p>48千円</p> <p>・備品購入費（パソコン1台）</p> <p>263千円</p> <p>・消費者安全確保地域協議会経費（見守りネットワーク）</p> <p>291千円</p> <p>消費者安全確保地域協議会と重層的支援体制整備事業の見守りネットワークを一元化した協議会（見守りネットワーク）を設立、運用する。見守りネットワークの協力団体（金融機関や戸配業者等）に見守りの仕方（ハンドブック）や協力団体とわかるステッカーなどを配布する。</p>											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	3,533千円	3,539千円	△ 6千円	2,315千円					課	保険事業課
	目	04 健康推進費										
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり									3,312		221
目的・趣旨	介護予防と生活習慣病の発症予防・重症化予防等により健康寿命の延伸を図るため、保健師等の医療専門職を配置し、国保データベースシステムの活用によって、地域の健康課題の分析・対象者の把握をし、地域の関係団体や介護・国保との連携によって、高齢者の特性に応じた保健事業を一体的に実施する。 また、歯科健診を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。	主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金								1,104
			諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金								2,208
事業概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。</p> <p>〈個別支援（ハイリスクアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症） 栄養改善推進事業（低栄養） 健康状態不明対策 <p>〈集団支援（ポピュレーションアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の集いの場で、フレイル予防の健康教育等 <p>○地域担当人件費【所管：健康推進課】 1,826千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員任用経費（保健師1人、管理栄養士1人） <p>○地域担当の活動に要する経費【所管：健康推進課】 382千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費 			<p>○後期高齢者歯科健診経費 719千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、通信運搬費 126千円 後期高齢者歯科健診委託料 593千円 <p>○国保データベースシステム関連経費 606千円</p> <ul style="list-style-type: none"> データ管理手数料 566千円 国保データベース運用サポート負担金 40千円 <p>※フレイルとは 加齢にともない、筋力や気力など心身の活力が低下した状態をいう。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがあるが、早期に発見し、生活習慣を見直すことで、進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。</p>								

令和8年度 一般会計予算

こども部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	8,810千円		6,691千円		2,119千円		5,132千円		課	子育て支援課
	目	01 児童福祉総務費										
	事業	02 こども家庭相談室事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	5,850	1,471						1,489			
目的・趣旨	要保護児童対策地域協議会構成機関等と連携の下、児童虐待の未然防止に努めるとともに、虐待児童等を早期に発見し、適切な支援を行う。また、ヤングケアラーの早期発見及び適切な支援を行う。	主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金							37	
			国補	重層的支援体制整備事業交付金							5,813	
			府負	児童入所施設措置費等負担金							18	
			府補	重層的支援体制整備事業交付金							1,453	
事業概要	○会計年度任用職員任用経費 (子ども家庭支援員1人、サポートプラン作成支援員1人) 虐待・ヤングケアラーの相談対応、サポートプラン作成等を行う	6,612千円	○役務費	13千円								
	○研修旅費 要保護児童対策調整機関担当者研修等	106千円	自動車損害保険料(1台分)									
	○需用費	106千円	○家庭児童相談システム利用料	1,888千円								
	・児童虐待防止・ヤングケアラー啓発物品	15千円	児童虐待等に関するケース記録などの情報を一元管理									
	・公用車燃料費、修繕料(1台分)	91千円	国の情報共有システムに連携し、転出等に際する迅速な情報確認									
			○負担金	10千円								
		○扶助費	75千円									
			京都府家庭相談員連絡協議会負担金									
			家庭支援事業利用措置費									
			措置により家庭支援事業を利用した場合の費用を市が負担									
			・子育て短期支援事業	32千円								
			・子育て世帯訪問支援事業	43千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	174千円		93千円		81千円		129千円			課
	目	01 児童福祉総務費										
	事業	03 こども未来まちづくり審議会事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進											174
目的・趣旨	「京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理、評価並びに子ども・子育て支援に関する事案を審議する。 また、「京丹後市こども計画」の策定に向けた審議を行う。		主な財源									
事業概要	○こども未来まちづくり審議会 ・委員報酬 4千円 × 10人 × 4回 ・費用弁償		174千円 160千円 14千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部						
	項	02 児童福祉費	2,408千円	3,660千円	△ 1,252千円	1,689千円	課	こども未来課						
	目	01 児童福祉総務費												
	事業	04 ひとり親家庭対策総合支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	1,747						661						
目的・趣旨	ひとり親家庭の母又は父が、就職に有利な資格取得、職業能力開発の取組及び高等学校卒業程度認定試験合格のための講座等の受講に支援金を給付し、生活の負担軽減や自立の促進を図る。		主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金	150								
				国補	高等職業訓練促進費補助金	1,297								
				国補	ひとり親家庭学び直し支援費補助金	300								
事業概要	○自立支援教育訓練給付金		200千円	○高等職業訓練促進費		1,730千円								
	ひとり親家庭の母又は父で、就職を目指して技能を身に付けたい方が、資格取得のための講座等を受講する場合、受講者が支払った教育訓練費（入学金、受講料等）の60%に該当する額を給付（上限200千円、12千円以下の場合は対象外）			看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、理容師、美容師、調理師、歯科衛生士、歯科技工士、言語聴覚士等の資格を取得するために、養成機関に通学する場合には給付金を、養成カリキュラムを修了した際には修了支援金を給付する。										
	200千円 × 1人 = 200千円			※ 准看護師養成機関を修了する者が、引き続き看護師の資格を取得するために養成機関で修業する場合や、4年以上の課程の履修が必要な養成機関で修業する場合には、4年間の支給が可能。										
○ひとり親家庭学び直し支援費		400千円	140,000円 × 12月 × 1人 = 1,680千円（非課税世帯）											
<ul style="list-style-type: none"> 高校認定試験の給付金（上限300千円） 受講開始時200千円、受講修了時50千円、合格時50千円 大学授業料の一部助成（上限400千円） 入学金及び授業料の6割相当 			50,000円 × 1人 = 50千円（非課税世帯）											
400千円 × 1人 = 400千円			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>促進費（月額）</th> <th>修了支援金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税非課税世帯</td> <td>100,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>上記以外の世帯</td> <td>70,500円</td> <td>25,000円</td> </tr> </tbody> </table>			促進費（月額）	修了支援金	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円	上記以外の世帯	70,500円	25,000円	
	促進費（月額）	修了支援金												
市民税非課税世帯	100,000円	50,000円												
上記以外の世帯	70,500円	25,000円												
○ひとり親家庭奨学金申請に関する通知等郵送料		78千円	※養成機関における課程修了までの期間の最後の12か月の促進費については、月額40千円を上乗せして給付。											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	5,756千円		7,800千円		△ 2,044千円		9,024千円			課
	目	01 児童福祉総務費										
	事業	05 地域少子化対策事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進			3,828								1,928
目的・趣旨	少子化の一因である未婚化への対応として、きょうと婚活応援センターとの連携による婚活イベントを実施するとともに、新婚世帯の経済的負担や不安の軽減を図ることを目的に、住宅確保に係る経費を支援することにより、少子化対策を推進する。	主な財源	府補	地域少子化対策重点推進交付金							3,828	
事業概要	<p>○婚活イベント開催経費 56千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 36千円 ・燃料費 20千円 <p>【開催概要（予定）】</p> <p>時期：令和8年6月頃</p> <p>場所：市内観光スポット・体験施設</p> <p>（例：丹後織物工業組合、金刀比羅神社、丹後王国「食のみやこ」等）</p> <p>対象：結婚を希望する独身男女</p> <p>広報：きょうと婚活応援センター会員、HP、SNS等により広域募集</p> <p>共催：きょうと婚活応援センター</p>			○結婚新生活支援補助金 5,700千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	7,307千円		13,296千円		△ 5,989千円		6,971千円		課	こども未来課	
	目	01 児童福祉総務費											
	事業	50 児童福祉総務一般経費		国庫支出金				府支出金			市債		繰入金
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進											7,307	
目的・趣旨	児童福祉業務を円滑に遂行するための事務経費。また、いじめ防止対策推進法の施行に伴い、市長の諮問に応じて必要な調査を行う「京丹後市いじめ問題調査委員会」を設置するための経費。		主な財源										
事業概要	○市いじめ問題調査委員会経費 【所管：市民課】 58千円 ・報酬 14千円×2人×1回（弁護士、臨床心理士） 28千円 4千円×2人×1回（学識経験者） 8千円 ・費用弁償（旅費） 22千円 ○会計年度任用職員任用経費 5,231千円 ・こども未来課分（産休・育休代替事務補助員2人） 3,300千円 ・子育て支援課分（育休代替事務補助員1人） 1,931千円 ○需用費 1,927千円 ・消耗品費（コピー用紙代等） 581千円 ・燃料費（公用車燃料代） 230千円 ・印刷製本費（こども計画冊子印刷代、封筒印刷代） 809千円 ・修繕料（車検代、定期点検代、オイル交換代等） 307千円		○役務費 41千円 ・手数料（車検手数料、ETCカード発行手数料） 23千円 ・保険料（自動車損害保険料） 18千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 12千円 ○公課費（自動車重量税） 38千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部	
	項	02 児童福祉費	341,045千円	324,876千円	16,169千円	287,613千円	課	こども未来課	
	目	02 子育て支援費							
	事業	02 放課後児童健全育成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	29,658	29,658		180,000	35,456	66,273		
目的・趣旨	保護者の就労や疾病その他の理由により、学校の放課後、長期休業期及び土・日曜日等に適切な保育が受けられないと認められる家庭の小学校の児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えることにより、児童の健全な育成と子育て支援の推進を図る。		主な財源	使用料	公有財産使用料、小学校施設使用料、丹後地域公民館使用料	10,660			
				使用料	放課後児童健全育成事業利用料	24,796			
				国補	子ども・子育て支援交付金	29,658			
				府補	子ども・子育て支援交付金	29,658			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	180,000			
事業概要	○クラブ運営経費		315,909千円	○児童送迎車運行経費		21,347千円			
	<ul style="list-style-type: none"> クラブ運営業務委託料（10クラブ） 312,826千円 光熱水費（大宮、口大野、弥栄） 2,425千円 タブレット持ち帰り学習用光回線通信費（6クラブ） 658千円 			<ul style="list-style-type: none"> 運転業務委託料（7クラブ・13台） 18,136千円 燃料費、車両修繕、保険料等 3,211千円 					
	○施設維持管理経費		3,789千円	【市内児童クラブ一覧】					
	<ul style="list-style-type: none"> 網戸設置（峰山・口大野・網野北・久美浜） 225千円 消防用設備保守点検委託（口大野・弥栄） 64千円 浄化槽維持管理委託等（口大野） 186千円 遊具点検委託料 24千円 エアコン更新工事（網野北・弥栄） 2,533千円 その他維持管理経費（消耗品、修繕等） 558千円 備品購入費（長岡：冷蔵庫1台） 199千円 			地域	名称	開設場所	地域	名称	開設場所
				峰山	峰山	旧丹波小学校	網野	網野南	網野南小学校内
					長岡	旧長岡小学校		網野北	網野北小学校内
				大宮	大宮	大宮北保育所内	丹後	丹後	丹後地域公民館内
					口大野	旧口大野保育所	久美浜	久美浜	久美浜小学校内
				弥栄	弥栄	旧溝谷保育所	海部	海部	旧海部小学校
				<ul style="list-style-type: none"> 開設日 月曜日～土曜日（休日、年末年始、盆時期は閉所） ※峰山放課後児童クラブのみ、日曜日・祝日も開設 開設時間 授業終了時～午後6時30分 長期休業期及び土・日曜日等は、午前7時30分～午後6時30分 					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	38,157千円		34,947千円		3,210千円		30,812千円			課
	目	02 子育て支援費										
	事業	03 子育て支援以外-事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	12,716	12,716						12,725			
目的・趣旨	地域の子育て支援の拠点として、市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供などを行うことで在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金						12,716		
			府補	重層的支援体制整備事業交付金						12,716		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費 (指導員：21人)	32,262千円	【子育て支援センターの概要】 親子が集まる場所を開設し、親子や妊婦の方が気軽に集い、相互に交流を図るとともに、育児不安などの相談、指導により、保護者の育児支援を行う。									
	○こうりゅう地域子育て支援センター運営委託料 (こうりゅう虹こども園)	3,407千円	<ul style="list-style-type: none"> ・開設曜日：月～金曜日（網野は土曜日も開所） （週3日～6日開所 センターにより異なる） ・開設時間：9時～14時 									
事業概要	○その他の運営経費	2,488千円	<ul style="list-style-type: none"> ・峰山地域子育て支援センター（峰山こども園併設） ・大宮北地域子育て支援センター（大宮北保育所併設） ・大宮南地域子育て支援センター（大宮こども園併設） ・網野地域子育て支援センター（旧浅茂川保育所） ・丹後地域子育て支援センター（丹後こども園併設） ・弥栄地域子育て支援センター（弥栄こども園併設） ・かぶと山地域子育て支援センター（かぶと山こども園併設） ・こうりゅう地域子育て支援センター（こうりゅう虹こども園併設） 									
	・消耗品費（事務用品、保育材料、消毒用品、コピー料等）	551千円										
	・燃料費（灯油代、ガス代）	194千円										
	・光熱水費（電気料、上下水道料）	1,042千円										
	・修繕費（電源修繕）	121千円										
	・通信運搬費（電話料）	252千円										
	・火災保険料（旧浅茂川保育所分）	117千円										
	・委託料（施設警備、消防設備等保守点検）	67千円										
	・使用料及び賃借料（コピー機借上料）	50千円										
	・備品購入費（可搬型空調機器関係備品）	94千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	4,213千円	2,487千円	1,726千円	6,084千円					課	こども未来課	
	目	02 子育て支援費											
	事業	04 保育支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	2,483	643									1,087	
目的・趣旨	認可外保育施設等を利用し、施設等利用給付認定を受けた方に対して施設等利用費を給付するほか、第3子以降の施設利用費について助成金を給付する。また、低所得世帯等を対象に、日用品・文房具等の購入に要する費用等の実費徴収額について費用の一部を助成する。 加えて、国の新たな通園給付である「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」を実施する民間施設に対して給付費を支給する。	主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金、子育てのための施設等利用給付交付金	665								
			国補	乳児等のための支援給付交付金	1,818								
			府補	子ども・子育て支援交付金、子育てのための施設等利用給付交付金	340								
			府補	乳児等のための支援給付交付金	303								
事業概要	○認可外保育施設等給付費 幼児教育・保育の無償化に伴う施設等利用給付認定を受けた方に給付する施設等利用費	1,300千円	○乳児等のための支援給付費		2,424千円								
	○認可外保育施設等利用世帯給付費（第3子以降）＜市単独事業＞ 認可外保育施設等を利用する第3子以降の0～2歳児の施設等利用費について、助成金を給付。 助成の限度額：月額18,500円 対象児童見込数：2人	444千円	民間こども園等が実施する乳児等通園支援事業に対し、国の「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」に基づき給付費を支給。 実施施設（予定）： ゆうかり子ども園、あみの夢こども園、こうりゅう虹こども園 利用児童数：14人（見込み） 給付費単価：0歳児・1,700円／時間、1～2歳児・1,400円／時間										
	○日用品費等援助費 低所得で生計が困難である教育・保育給付認定保護者に対する教育・保育給付認定子どもの日用品費等に要する費用の補足給付費 給付費の限度額：1人当たり月額2,500円 対象児童見込数：6人	45千円	【事業概要】 全ての子どもの育ちと子育て家庭を支援するため、未就園児等を対象に、保護者の就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付制度を国が創設し、令和8年度から全国で実施される事業。 ・対象児童：0歳6か月から満3歳未満で保育所等に通っていない子ども										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部												
	項	02 児童福祉費	6,320千円	3,000千円	3,320千円	5,602千円	課	こども未来課												
	目	02 子育て支援費																		
	事業	05 子育て環境整備事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	2,160			960			3,200												
目的・趣旨	市内で行われる子育て支援や居場所づくりに関する活動を支援し、子どもを地域社会全体で育て、支える仕組みづくりを推進する。		主な財源	国補 繰入金	地域未来交付金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金			2,160 960												
事業概要	○子育て環境整備応援プロジェクト補助金 6,320千円 ・補助対象者 市内で子育て支援活動、居場所づくりに取り組む者等 ・補助対象経費等		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>補助対象経費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て団体支援事業</td> <td>子育て支援に関する継続的な活動に係る経費</td> <td>補助対象経費の3分の2以内 (上限1,000千円)</td> </tr> <tr> <td>子育て活動支援事業</td> <td>子育て支援に関するイベント開催(単発的なもの)に係る経費</td> <td>補助対象経費の10分の10以内 (上限100千円)</td> </tr> <tr> <td>こどもの居場所づくり支援事業</td> <td>こどもの居場所・あそび場の開設、運営に係る経費</td> <td>補助対象経費の10分の10以内 (新規・拡充費 上限300千円、運営費240千円)</td> </tr> </tbody> </table>						対象事業	補助対象経費	補助金額	子育て団体支援事業	子育て支援に関する継続的な活動に係る経費	補助対象経費の3分の2以内 (上限1,000千円)	子育て活動支援事業	子育て支援に関するイベント開催(単発的なもの)に係る経費	補助対象経費の10分の10以内 (上限100千円)	こどもの居場所づくり支援事業	こどもの居場所・あそび場の開設、運営に係る経費	補助対象経費の10分の10以内 (新規・拡充費 上限300千円、運営費240千円)
対象事業	補助対象経費	補助金額																		
子育て団体支援事業	子育て支援に関する継続的な活動に係る経費	補助対象経費の3分の2以内 (上限1,000千円)																		
子育て活動支援事業	子育て支援に関するイベント開催(単発的なもの)に係る経費	補助対象経費の10分の10以内 (上限100千円)																		
こどもの居場所づくり支援事業	こどもの居場所・あそび場の開設、運営に係る経費	補助対象経費の10分の10以内 (新規・拡充費 上限300千円、運営費240千円)																		

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部
	項	02 児童福祉費	1,699千円	1,664千円	35千円	27,553千円		課
	目	02 子育て支援費						
	事業	06 子育て世代包括支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	848	400					451
目的・趣旨	妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、必要な支援や関係機関との連携調整により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。	主な財源	国補 子ども・子育て支援交付金、母子保健衛生費補助金	848	府補 子ども・子育て支援交付金	400		
事業概要	○産前産後サポート事業 ・助産師謝金 77千円 赤ちゃんサロン（タッチケア）12回 ・消耗品費（両親学級、パパ＆ベビーサロン等） 18千円 ○産後ケア事業 1,602千円 産後ケア委託料 ・短期入所型：医療機関・乳児院 1,260千円 ・通所型：乳児院 291千円 ・多胎加算 51千円 ○子育て支援おむつ用ごみ袋配付事業 2千円 ・消耗品費（配付用袋）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	10,774千円		8,586千円		2,188千円		4,636千円			課
	目	02 子育て支援費										
	事業	07 子育て家庭支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	3,589	3,589						3,596			
目的・趣旨	短期支援事業や訪問支援事業などの充実や親子関係の構築に向けた取組みを行うことにより、子育て世帯に対する包括的な支援を行う。	主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金						3,589		
			府補	子ども・子育て支援交付金						3,589		
事業概要	○子育て短期支援事業委託料 5,432千円 委託施設等：峰山乳児院・てらす峰夢（社会福祉法人みねやま福祉会） 対象児童：小学6年生まで ・単価契約分 1,233千円 <ショートステイ事業> 2歳未満児 利用延人数：40人 2歳以上児 利用延人数：185人 親子利用の保護者 利用延人数：8人 <夜間養護（トワイライトステイ事業）> 仕事等で平日夜間、休日に保護者が不在になる場合、児童を一時的に養護 夜間養護（平日の17時～22時） 利用延人数：14人 休日預かり（土日祝の9時～17時） 利用延人数：10人 ・専従職員の配置 4,199千円				○病後児保育事業委託料 4,138千円 委託施設等：ゆうかり子ども園（社会福祉法人みねやま福祉会） 対象児童：生後6か月から小学6年生まで ・委託料：基本分、加算分（低所得者減免分加算） ○ファミリー・サポート・センター事業 41千円 対象児童：概ね生後2か月から小学6年生まで 会員数（令和8年1月末現在）おねがい会員：34人 まかせて会員：24人 ・補償保険料 ○子育て世帯訪問支援事業委託料 1,073千円 支援を必要とする世帯の居宅へ訪問支援員を派遣し、家事や子育てをサポートする ・委託料：基本分、交通費分、事務費 ○親子関係形成支援事業委託料 90千円 委託施設：社会福祉法人みねやま福祉会 実施内容：子育てに悩む保護者等を対象に5回シリーズで実施							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部	
	項	02 児童福祉費	865,953千円	886,540千円	△ 20,587千円	697,736千円		課	こども未来課
	目	03 児童福祉措置費							
	事業	01 児童手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	697,583	84,017					84,353	
目的・趣旨	次世代の社会を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、高校生年代までの子どもを対象に児童手当を支給する。	主な財源	国負	児童手当負担金					697,583
			府負	児童手当負担金					84,017
事業概要	○児童手当給付費		865,620千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 支給対象：高校生年代までの国内に住所を有する児童 多子加算の算定対象：22歳年度末までの子 所得制限：所得制限なし 手当月額：【3歳未満】第1子、第2子：15,000円 【3歳～高校生世代まで】第1子、第2子：10,000円 【0歳～高校生世代まで】第3子：30,000円 支払期月：6回（偶数月）（各前月までの2か月分を支払） 								
事業概要	○事務経費		333千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 職員旅費（担当者会議） 消耗品費（事務用品） 印刷製本費（支払通知書、申請案内等封筒） 通信運搬費（支払通知、申請案内通知書等郵送料） 								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部															
	項	02 児童福祉費	193,144千円	190,714千円	2,430千円	171,759千円	課	こども未来課															
	目	03 児童福祉措置費																					
	事業	02 児童扶養手当等支給事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源														
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進		64,130					129,014															
目的・趣旨	ひとり親家庭等の児童を監護・養育している母又は父若しくは父母に代わってその児童を監護・養育する者に児童扶養手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図る。		主 な 財 源	国負 児童扶養手当給付費負担金 64,130																			
事業概要	<p>○児童扶養手当給付費 192,392千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子</th> <th>父子</th> <th>養育者</th> <th>手当月額（児童1人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給</td> <td>172人</td> <td>8人</td> <td>—</td> <td>48,050円</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>143人</td> <td>18人</td> <td>—</td> <td>11,340円～48,040円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※第2子以降加算（1人増すごとに） 全部支給：11,350円、一部支給：5,680円～11,340円</p> <p>※支払期月：6回（奇数月）</p> <p>○その他事務経費 752千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員旅費（事務担当者会議） 12千円 消耗品費（事務用品） 20千円 印刷製本費（支払通知書・手続案内封筒） 192千円 通信運搬費（手続案内・決定通知・支払通知等郵送料） 528千円 									母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）	全部支給	172人	8人	—	48,050円	一部支給	143人	18人	—	11,340円～48,040円
	母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）																			
全部支給	172人	8人	—	48,050円																			
一部支給	143人	18人	—	11,340円～48,040円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	14,736千円		500千円		14,236千円		0千円			課
	目	03 児童福祉措置費										
	事業	03 児童入所施設措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	7,291	3,645						3,800			
目的・趣旨	配偶者のいない又はこれに準じる女子と、その者の監護すべき児童を、必要に応じて、母子生活支援施設入所措置を行う。	主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金						7,291		
			府負	児童入所施設措置費等負担金						3,645		
事業概要	○旅費	114千円										
	○使用料及び賃貸料	39千円										
	○扶助費 ・母子生活支援施設入所措置費	14,583千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	227,247千円		219,009千円		8,238千円		189,501千円			課
	目	04 保育事業費										
	事業	02 保育所管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	1,390	1,298		120,000	19,606	84,953					
目的・趣旨	保育所運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務等を実施する。	主な財源	負担金	保育認定児保育料、日本スポーツ振興センター保護者負担金							16,680	
			国補	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金							90	
			国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金							1,300	
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金							1,298	
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金							120,000	
			諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育間食負担金 等							2,926	
事業概要	○健康管理実施経費	1,792千円	○備品購入費							3,893千円		
	医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等		業務用冷蔵庫4台・消火器9本									
	○会計年度任用職員任用経費	143,086千円	○日本スポーツ振興センター・保育協会負担金等							246千円		
	（保育士・保育教諭、作業員 計41人分）		○保育業務支援システム等運用経費							1,354千円		
	報酬、期末・勤勉手当、社会保険料、通勤手当 等		保育業務支援システム使用料、修繕費									
	○職員研修実施経費	295千円	○その他経費							1,601千円		
	報償費（研修講師謝金）、旅費		消耗品、児童給食用食器、コピー機使用料、感染症対策消耗品 等									
	○給食調理業務委託	34,459千円	（参考）市内の保育所（R8.4.1時点）									
調理業務委託料（島津保育所、たちばな保育所、久美浜保育所）		・公立（公設公営）：島津保育所、たちばな保育所、久美浜保育所										
○保育所送迎車両関連経費	12,911千円	・公立（公設民営）：大宮北保育所										
業務委託経費、修理費、自動車重量税 等		・私立：ゆうかり乳児保育所										
○入所児童の保育に要する経費	16,693千円	計5施設										
保育材料費、賄材料費、おむつ処分費 等												
○保育所の運営に関する経費	10,917千円											
燃料費、光熱水費、通信運搬費、修繕料、ピアノ調律手数料 等												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	286,075千円		294,584千円		△ 8,509千円		265,444千円			課
	目	04 保育事業費										
	事業	03 保育業務委託事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	20,046	8,517		160,000	19,414	78,098					
目的・趣旨	保護者の就労等で保育を必要とする乳児等の保育をゆうかり乳児保育所（民間）に委託するとともに、大宮北保育所（公設）の運営を社会福祉法人に委託する。 また、市外の保育所及び認定こども園等を利用する広域入所を委託する。	主な財源	負担金	保育認定児保育料							19,266	
			使用料	乳児等通園支援事業利用料							36	
			国負・国補	子どものための教育・保育給付交付金、子ども・子育て支援交付金 等							20,046	
			府負・府補	子どものための教育・保育給付交付金、子ども・子育て支援交付金 等							8,517	
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金							160,000	
			諸収入	一時預かり事業利用料、延長保育料							112	
事業概要	<p>○乳児等保育委託料 43,987千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所（当初入所児童数見込み 12人） 2か月児～2歳児の保育業務 <p>○公立保育所運営委託料 237,350千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮北保育所（当初入所児童数見込み 190人） 6か月児～5歳児の保育業務 ※R8年度から乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を追加 <p>○広域入所委託料 4,738千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 里帰り出産等による市外保育所・こども園等への保育委託 市外委託児童（1～3歳児）見込み 年間7人 											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	41,187千円		42,089千円		△ 902千円		31,404千円			課
	目	04 保育事業費										
	事業	04 保育所保育事業等補助金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	3,465	7,065						30,657			
目的・趣旨	国府制度を活用し、民営保育施設が行う障害児保育等の特別保育事業、保育士の業務負担軽減及び保育環境の向上につながる取組等に対して補助金を交付することにより、円滑な事業及び施設運営を支援する。	主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金						3,465		
			府補	子ども・子育て支援交付金						3,465		
			府補	保育対策総合支援事業費補助金						3,600		
事業概要	○私立保育所保育事業補助金	36,387千円	○私立保育所等保育対策総合支援事業補助金						4,800千円			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所 延長保育・障害児保育事業 664千円 ・あみの夢こども園 延長保育・一時預かり・障害児保育事業 9,221千円 ・ゆうかり子ども園 延長保育・一時預かり・障害児保育事業 13,705千円 ・こうりゅう虹こども園 延長保育・一時預かり・障害児保育事業 12,797千円 通所バス運行事業（189千円×12月） 2,268千円 		<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所（保育支援者配置） 1,200千円 ・ゆうかり子ども園（保育支援者配置） 1,200千円 ・あみの夢こども園（保育支援者配置） 1,200千円 ・こうりゅう虹こども園（保育支援者配置） 1,200千円 									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	5,314千円		7,449千円		△ 2,135千円		47,506千円			課
	目	04 保育事業費										
	事業	05 保育所施設管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進			258	1,600			554		2,902		
目的・趣旨	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。	主な財源	負担金	保育認定児保育料							554	
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金							258	
			市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策事業債）							1,600	
事業概要	○報償費 土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）	3千円	○工事請負費	大宮北保育所調理室エアコン更新工事							1,600千円	
	○需用費 消耗品費及び修繕料、燃料費 各保育所（4施設分）	1,472千円										
	○役務費 手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料）	28千円										
	○委託料 施設警備、グリストラップ収集・処分、浄化槽維持管理等	2,124千円										
	○使用料及び賃借料 土地借上料、清掃用具借上料	87千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	116,629千円	128,389千円	△ 11,760千円	117,928千円	繰入金	その他	一般財源			
	目	04 保育事業費										
	事業	06 認定こども園教育利用管理運営事業										
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	24,526	20,300				2,901	68,902				
目的・趣旨	認定こども園（1号認定児）の運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員の任用を行う。 また、私立認定こども園に対し、施設給付を行う。	主な財源	負担金	教育認定児保育料	709							
			国負	子どものための教育・保育給付交付金	24,526							
			府負	子どものための教育・保育給付交付金	20,300							
			諸収入	教育認定児預かり保育料	2,192							
事業概要	○児童の健康管理に要する経費	783千円	○認定こども園施設型給付費	55,544千円								
	・報酬（医師・薬剤師報酬、費用弁償）	750千円	3歳以上児の幼児教育業務（1号認定）									
	・入園児童の健康診断（耳鼻科、眼科、尿）	33千円	・ゆうかり子ども園（当初入所児童数見込み 8人）	20,081千円								
	○会計年度任用職員任用経費	60,292千円	・こうりゅう虹こども園（当初入所児童数見込み 8人）	11,053千円								
（保育士・保育教諭 計12人分）		報酬、期末・勤勉手当、社会保険料、通勤手当 等	・あみの夢こども園（当初入所児童数見込み 2人）	24,410千円								
○日本スポーツ振興センター負担金	10千円		（参考）市内の認定こども園（R8.4.1時点）									
			【幼保連携型】									
			・公立：峰山こども園、大宮こども園、網野こども園									
			丹後こども園、弥栄こども園、かぶと山こども園									
			・私立：ゆうかり子ども園、こうりゅう虹こども園									
			【保育所型】									
			・私立：あみの夢こども園									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	1,326,572千円		1,332,732千円		△ 6,160千円		1,141,973千円			課
	目	04 保育事業費										
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	210,857	87,885		50,000	92,205	885,625					
目的・趣旨	認定こども園（2・3号認定児）の運営が円滑に行えるよう、職員研修、児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務を実施する。 また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	主な財源	負担金	保育認定児保育料							76,820	
			使用料	乳児等通園支援事業利用料							180	
			国負・国補	子どものための教育・保育給付交付金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 等							210,857	
			府負・府補	子どものための教育・保育給付交付金、乳児のための支援給付交付金 等							87,885	
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金							50,000	
			諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、延長保育料 等							15,205	
事業概要	○健康管理実施経費 医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料 等	4,548千円	○備品購入費	317千円								
	○会計年度任用職員任用経費 （保育士・保育教諭、調理員 計211人分）	722,910千円	ワイヤレスマイクロホン2本・ワイヤレスチューナーユニット1台 他									
	○職員研修実施経費 職員旅費、有料道路通行料 等	612千円	○日本スポーツ振興センター負担金、園長会等負担金	402千円								
	○給食調理業務委託料 調理業務委託料（大宮こども園、かぶと山こども園）	40,785千円	○保育業務支援システム、午睡見守りシステム運用経費	2,964千円								
	○こども園送迎車両関連経費 業務委託経費、修繕費、自動車重量税 等	46,777千円	保育業務支援システム利用料、クラウドサービス利用料									
	○入園児童の保育に関する経費 保育材料費、賄材料費、おむつ処分費 等	81,614千円	○その他必要経費	4,598千円								
	○こども園の運営に関する経費 燃料費、光熱水費、通信運搬費、ピアノ調律、手数料 等	54,380千円	消耗品費、児童給食用食器、コピー機利用料 等									
			○認定こども園施設型給付費	366,665千円								
			6か月児～5歳児保育業務（2号及び3号認定）									
			・ゆうかり子ども園（当初入所見込み 140人）	153,498千円								
		・あみの夢こども園（当初入所見込み 69人）	116,795千円									
		・こうりゅう虹こども園（当初入所見込み 74人）	96,372千円									
		※R8年度から全ての公立こども園で乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部		
	項	02 児童福祉費	17,624千円	7,407千円	10,217千円	7,835千円	こども未来課							
	目	04 保育事業費												
	事業	08 認定こども園施設管理事業					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進			37	9,700		523	7,364						
目的・趣旨	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。	主な財源	負担金	保育認定児保育料	464	負担金	教育認定児保育料	59	府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	37	市債	児童福祉施設整備事業債（過疎債）	9,700
事業概要	○需用費 消耗品費及び修繕料 各こども園（6施設分）	2,547千円												
	○役務費 手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料等）	46千円												
	○委託料 工事設計（大宮こども園空調更新工事設計） 施設警備、グリストラップ収集・処分、自動ドア保守点検等	13,611千円 8,500千円 5,111千円												
	○使用料及び賃借料 清掃用具借上料	220千円												
	○工事請負費 丹後こども園調理室エアコン更新工事	1,200千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部		
	項	01 保健衛生費	3,060千円	3,310千円	△ 250千円	2,636千円				課	子育て支援課			
	目	03 母子保健費												
	事業	01 不妊・不育症治療費助成事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進			1,330								1,730		
目的・趣旨	<p>少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成するとともに、特定不妊治療の通院に要した費用の一部を助成することにより経済的負担の軽減を図り、安心して治療が受けられる環境を整える。</p>		主な財源	府補 不妊治療給付事業助成費補助金 1,330										
事業概要	<p>○不妊・不育症治療費助成事業 2,660千円</p> <p>＜不妊治療＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険診療分 1,260千円 (自己負担の1/2の額、助成限度額：60千円/治療年度) 先進医療 1,300千円 (自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/治療年度) <p>＜不育症治療＞ 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 習慣流産など不育症に係る保険適用治療（ヘパリン療法等の助成） (自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/1回の妊娠) 		<p>○特定不妊治療通院交通費助成事業 400千円</p> <p>1回（1クール）の特定不妊治療に係る通院交通費について、京都府の助成対象とならない費用について、1人当たり10千円を助成（補助率10/10）</p>											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	01 保健衛生費	11,137千円		10,997千円		140千円		10,108千円			
	目	03 母子保健費										
	事業	02 母子健康支援事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進		711	502								9,924
目的・趣旨	子育て期間を通じて、乳幼児健康診査事業、むし歯予防事業、離乳食教室等を実施することにより、乳幼児の疾病や障害の早期発見・早期治療・早期療育を促し、子どもの健やかな成長発達を支援するとともに、保護者の育児不安の解消と虐待防止を図る。		主な財源	国補	母子保健衛生費補助金							711
				府補	フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金							502
事業概要	○乳幼児健康診査事業		7,743千円		○むし歯予防事業		131千円					
	対象：4か月児、10か月児、1歳8か月児、2歳6か月児、3歳児 内容：小児科診察、歯科診察及び指導、保健指導、栄養指導 ・会計年度任用職員報酬（保健師1人、歯科衛生士2人） 1,046千円 ・医師謝金（小児科医師・76回分） 4,180千円 ・歯科医師謝金（歯科医師・60回分） 1,770千円 ・費用弁償（小児科医師・歯科医師・会計年度任用職員） 95千円 ・需用費（消耗品費、医薬材料費、印刷製本費） 415千円 ・通信運搬費（健診案内通知） 218千円 ・手数料 19千円 ○新生児訪問 14千円 ・消耗品費（チラシ用紙） 14千円 ○離乳食教室（離乳食前期・後期） 118千円 ・消耗品費（材料費ほか） 89千円 ・通信運搬費（案内通知） 29千円				① フッ化物洗口事業（認定こども園・保育所の4、5歳児に実施） ・消耗品費（チラシ用紙ほか） 7千円 ・医薬材料費（フッ化物製剤、消毒液） 122千円 ② 歯科保健啓発 ・消耗品費（チラシ用紙） 2千円 ○電子母子健康手帳（きょうたんご子育てアプリはぐたん） 660千円 ・子育て支援情報配信システム利用料 660千円 母子健康手帳の記録・情報の電子化、子育て情報をプッシュ通知 ○新生児聴覚スクリーニング検査 1,046千円 ・委託料 985千円 ・助成金（委託医療機関以外で受診した場合） 61千円 ○1か月児健診支援事業 1,425千円 ・委託料 1,342千円 ・助成金（委託医療機関以外で受診した場合） 83千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部	
	項	01 保健衛生費	26,500千円	27,507千円	△ 1,007千円	26,083千円		課	子育て支援課
	目	03 母子保健費							
	事業	03 妊産婦健康支援事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進		1,014	225					25,261
目的・趣旨	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査の実施及び、医学的な理由により遠方の分娩施設で出産する妊婦の交通費等の助成の実施により、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整え、妊産婦の健康づくりを支援する。	主な財源	国補	母子保健衛生費補助金					1,014
			府補	遠方分娩取扱施設交通費・宿泊費支援事業補助金					225
事業概要	○妊婦健康診査事業		23,923千円	○妊婦に対する遠方の分娩施設への交通費及び宿泊費助成事業		301千円			
	妊婦及び胎児の健康管理のため、妊婦が受診する基本健診14回と追加健診（検査）14回の費用を負担 ・消耗品費（母子健康手帳ほか） 63千円 ・印刷製本費（受診券綴ほか） 191千円 ・妊婦健康診査委託料・助成金 23,471千円 ・多胎妊婦健康診査委託料・助成金 178千円 ・初回産科受診料助成金 20千円			医学的な理由により遠方の周産期母子医療センターで出産する妊婦に対し、交通費及び宿泊費を助成する ・妊婦交通費等助成金 301千円					
事業概要	○妊婦歯科健康診査事業		361千円	○産婦健康診査事業		1,915千円			
	妊婦の口腔衛生向上を図るため、妊婦が受診する歯科健診の費用を負担（1回の妊娠につき、1回の助成） ・妊婦歯科健診委託料・助成金 361千円			産後うつ予防、新生児への虐待予防等を図るため、産婦が受診する健康診査（2週間健診及び1か月健診）の費用の一部を負担 ・産婦健康診査委託料・助成金 1,915千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部		
	項	01 保健衛生費	3,870千円	3,971千円	△ 101千円	420千円				課	子育て支援課			
	目	03 母子保健費												
	事業	04 発達相談支援事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	01	子育て支援の総合的な推進	1,914	956									1,000	
目的・趣旨	発達障害等により家庭生活・集団生活に困り感のある幼児の早期発見・早期療育につながるよう関係機関と連携し、切れ目のない支援体制を構築する。 また、早期から専門職の介入を行い、子どもの発達を促すとともに子育て不安の解消を図る。		主な財源	国補 児童虐待防止等対策総合支援事業費補助金 1,914 府補 児童虐待防止等対策総合支援事業費補助金 956										
事業概要	○年中児発達サポート事業 444千円 市内保育所及び認定こども園に通う4歳児（年中児）と保護者を対象に一次スクリーニング、園巡回支援、子育て相談、ほめ方教室を実施する ・発達支援相談員謝金（4人）、費用弁償 422千円 ・よさのうみ地域支援コーディネーター費用弁償 15千円 ・消耗品費 7千円 ○たんぽぽ教室開催経費 60千円 発達やかならだの不器用さに不安を持つ乳児とその保護者を対象に、作業療法士による集団教室を実施する ・発達支援相談員謝金（1人） 52千円 ・発達支援相談員費用弁償 8千円		○発達支援相談事業 3,328千円 子どもの発達に関して専門職による相談窓口を設置する ・発達支援相談事業委託料 3,328千円 ○支援ファイル（にじいろノート）活用事業 38千円 発達特性のある子どもが適切な関わりを切れ目なく一貫して受けられるためのツールとして活用する ・消耗品費 20千円 ・通信運搬費 18千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部
	項	01 保健衛生費	2,586千円		2,812千円		△ 226千円		1,109千円			課
	目	03 母子保健費										
	事業	05 未熟児養育医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	1,257	628			62	639					
目的・趣旨	未熟児が、指定医療機関で入院治療を受けた場合に、その医療費の自己負担金（食事療養費を含む）の一部を助成し、治療に係る保護者負担を軽減するとともに、正常児が出生時に有する諸機能を得るために必要な医療の給付を行う。	主な財源	負担金	未熟児養育医療費負担金							62	
			国負	未熟児養育医療費負担金							1,257	
			府負	未熟児養育医療費負担金							628	
事業概要	○未熟児養育医療給付費		2,575千円	【参考】								
	対象者：出生時体重が2,000g以下の乳児で、生活力が特に薄弱で一定の症状に該当する場合			給付額：指定医療機関での入院治療の一部負担金（食事療養費を含む）								
	給付方式：養育医療券（指定医療機関あり）交付による現物給付方式											
	○審査支払手数料		2千円									
	○医療費給付事務費		9千円									
	・ 需用費、通信運搬費											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部	
	項	01 保健衛生費	30,591千円	31,934千円	△ 1,343千円	0千円		課	子育て支援課
	目	03 母子保健費							
	事業	06 妊婦のための支援給付事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進		28,291	1,145					1,155
目的・趣旨	全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫した相談支援を充実させるとともに、給付金の支給により経済的な支援を一体的に実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	主な財源	国負	妊婦のための支援給付交付金					26,000
			国補	子ども・子育て支援交付金、重層的支援体制整備事業交付金					2,231
			国補	妊婦のための支援給付費補助金					60
			府補	子ども・子育て支援交付金、重層的支援体制整備事業交付金					1,115
			府補	妊婦のための支援給付費補助金					30
事業概要	○会計年度任用職員経費（助産師1人）		4,344千円						
	○消耗品費、通信運搬費、振込手数料		247千円						
	○妊婦のための支援給付金（見込：260人）		26,000千円						
	・妊娠届出時：50千円		13,000千円						
	・胎児の数の届出時：50千円		13,000千円						
※胎児の数の届出（予定日の8週前以降）									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	こども部												
	項	01 保健衛生費	104,146千円		100,023千円		4,123千円		107,289千円			課	子育て支援課											
	目	05 予防費																						
	事業	02 子どもの予防接種事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																
まちづくり 27の施策	01 子育て支援の総合的な推進	900	66		70,000			33,180																
目的・趣旨	<p>子どもにおける感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める定期予防接種を実施する。</p> <p>また、物価高騰の影響を受けやすい低所得世帯の子どもを対象に、定期予防接種ではないインフルエンザ予防接種の自己負担を軽減し、接種機会の確保と生活影響の軽減を図るもの。</p>	主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金						900														
			府補	風しん予防接種助成事業補助金						66														
事業概要	○需用費 (消耗品、印刷製本費)	153千円	○子どもの予防接種委託料	<table border="1"> <tr> <td>BCG予防接種</td> <td>麻しん風しん混合予防接種</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎予防接種</td> <td>五種混合予防接種</td> </tr> <tr> <td>水痘予防接種</td> <td>四種混合予防接種</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌予防接種</td> <td>ヒブ予防接種</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎予防接種</td> <td>二種混合予防接種</td> </tr> <tr> <td>ロタウイルス予防接種</td> <td>子宮頸がん予防接種</td> </tr> <tr> <td>RS母子免疫ワクチン(※)</td> <td></td> </tr> </table>						BCG予防接種	麻しん風しん混合予防接種	日本脳炎予防接種	五種混合予防接種	水痘予防接種	四種混合予防接種	小児用肺炎球菌予防接種	ヒブ予防接種	B型肝炎予防接種	二種混合予防接種	ロタウイルス予防接種	子宮頸がん予防接種	RS母子免疫ワクチン(※)		99,907千円
	BCG予防接種	麻しん風しん混合予防接種																						
日本脳炎予防接種	五種混合予防接種																							
水痘予防接種	四種混合予防接種																							
小児用肺炎球菌予防接種	ヒブ予防接種																							
B型肝炎予防接種	二種混合予防接種																							
ロタウイルス予防接種	子宮頸がん予防接種																							
RS母子免疫ワクチン(※)																								
○予防接種案内通知郵送料	329千円																							
○国保連合会審査支払手数料	8千円	○電子母子健康手帳(きょうたんご子育てアプリはぐたん)	1,743千円																					
○扶助費	2,006千円	・小児予防接種システム利用料	1,743千円																					
【内訳】		デジタル予診票と接種履歴データをクラウドで連携(医療機関、保護者、市)、予防接種のスケジュール管理、予診票のデジタル化																						
・定期予防接種にかかる償還払い	853千円	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、住民税が非課税・均等割のみ課税世帯に属する15歳までの子どもの接種費用を助成(接種1回あたり自己負担1,500円となるよう助成)</p> </div>																						
・物価高騰対応子どものインフルエンザ予防接種助成	1,153千円	※R8年4月1日より定期接種化開始予定(対象は妊婦)																						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	こども部
	項	04 社会教育費	861千円	862千円	△ 1千円	818千円	課	こども未来課
	目	02 社会教育推進費						
	事業	07 放課後こども教室事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実			574				287
目的・趣旨	児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、小学校の余裕教室を利用した放課後こども教室を開設する。		府補	京のまなび教室推進事業補助金				574
事業概要	<p>○放課後こども教室運営委託料（市内2か所） 861千円 （委託料の内訳：謝金相当分、指導員傷害賠償保険料、消耗品費）</p> <p>実施場所：網野北・網野南小学校の余裕教室 対象者：当該小学校に在籍する全児童のうち、事前登録した希望者 （放課後児童クラブ利用者も参加することが可能） 実施日時：毎週水曜日の放課後（授業がある日のみ） 運営：地域住民で構成する実行委員会 内容：自主学習・体験活動（スポーツ・工作・文化活動等） 集団遊び・自由遊び・昔の遊び等 帰宅方法：児童のみでの帰宅又は保護者の迎えにより帰宅</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	新	こども部
	項	01 社会福祉費	14,893千円	15,006千円	△ 113千円	18,472千円	課	旧	健康長寿福祉部				
	目	01 社会福祉総務費						新	こども未来課				
	事業	11 峰山総合福祉センター管理事業【再掲】					旧	生活福祉課					
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進						653	14,240				
目的・趣旨	峰山総合福祉センターの維持管理をするほか、貸館として市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用できるよう設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料					50			
				使用料	峰山総合福祉センター使用料					603			
事業概要	○センター維持管理経費		14,893千円										
	・ 消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		159千円										
	・ 燃料費（冷暖房用灯油代）		2,726千円										
	・ 光熱水費（電気、上下水道）		4,332千円										
	・ 修繕料（非常用自家発電設備修繕ほか）		2,556千円										
	・ 通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円										
	・ 手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円										
	・ 施設清掃委託料（センター内清掃）		556千円										
	・ 宿日直業務委託料（業務時間外、休日等貸館対応）		1,804千円										
	・ 設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安管理、消防設備点検ほか）		2,229千円										
・ 土地借上料（駐車場）		275千円											
・ 清掃用具借上料		26千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	21,081千円	11,872千円	9,209千円	14,560千円	課	健康推進課					
	目	01 保健衛生総務費											
	事業	50 保健衛生総務一般経費【再掲】					国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	93	70									20,918	
目的・趣旨	会計年度任用職員任用経費のほか、研修旅費、各種負担金などにより、保健事業を円滑に実施する環境を整える。	主な財源	国補	予防接種健康被害調査費補助金	21								
			国補	感染症予防事業費等補助金	72								
			府補	骨髄ドナー助成事業補助金	70								
事業概要	【所管：健康推進課】			○負担金、補助及び交付金	8,301千円								
	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償	29千円		・京都府栄養士会負担金	29千円								
	○会計年度任用職員経費（産休・育休代替：保健師2人）	5,645千円		・京都市町村保健師協議会負担金	37千円								
	※任用期間：R8.4月～R9.3月（産休代替）			・市町村栄養士研究会負担金	6千円								
	※任用期間：R8.4月～R8.6月（育休代替）			・京都府自治体情報化推進協議会システム運営負担金	7,679千円								
	○職員旅費	163千円		・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金	360千円								
	○需用費	55千円		・国保連合会電算システム改修負担金	50千円								
	・消耗品費（書籍、血圧計用紙ほか）			・骨髄ドナー助成金	140千円								
	○役務費	4,269千円		【所管：子育て支援課】									
	・通信運搬費（新健康管理システム利用料）	4,259千円		○会計年度任用職員経費（育休代替：栄養士1人）	2,362千円								
・手数料（公用車廃車手数料）	10千円		※任用期間：R8.4月～R8.9月										
○委託料	110千円		○職員旅費	49千円									
・システムデータ作業委託料			○需用費	40千円									
○使用料及び賃借料	8千円		・消耗品費（事務用品、カラーコーンほか）										
・有料道路通行料			○負担金、補助及び交付金	50千円									
			・国保連合会電算システム改修負担金										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,759千円	1,544千円	215千円	1,180千円				課	健康推進課			
	目	02 保健対策費												
	事業	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			780						14		965		
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金	165	府補	消費・安全対策交付金	615	諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金	14			
事業概要	<p>○健康づくり事業 430千円</p> <p>①健康づくり推進員（第9期健康づくり推進員の委嘱、育成・活動支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師謝金（委嘱式・記念講演）、費用弁償 31千円 ・健康運動指導士謝金（研修会） 10千円 ・健康づくり推進員活動謝礼品（3千円×60人） 180千円 ・消耗品費（委嘱式・研修会・通信用紙代） 5千円 ・役務費（委嘱式等郵便代及び血管年齢器具郵送代） 68千円 <p>②健康づくり推進員事業（地区活動支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康運動指導士謝金（各町6回分） 40千円 ・消耗品（健康づくり推進員便り色用紙） 4千円 <p>③歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 92千円 <p>（Let'sチャレンジウォーキング 啓発グッズ、啓発ちらし等）</p>	<p>○食育事業 1,329千円</p> <p>①食生活改善推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員の育成事業（調理材料・消耗品ほか） 48千円 ・食生活改善推進員による伝達講習会（講師謝金・5支部×2回） 60千円 <p>②食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんノート・ラチョマット印刷代 【所管：こども未来課】 131千円 （保育所・こども園児童） ・食育推進ネットワーク（委員報酬・郵送料） 63千円 *関係機関・団体13、庁内7課で構成 ・食文化伝承推進事業（講師謝金25回・資料印刷代） 333千円 ・お魚料理教室（調理材料ほか）【所管：海業水産課】 476千円 ・子どもクッキング教室（教材消耗品ほか）【所管：子育て支援課】 38千円 ・保育所、こども園での栽培体験 【所管：こども未来課】 180千円 （栽培体験用品（苗代・肥料等）） 												

令和8年度 一般会計予算

教育委員会事務局 主要事業説明資料

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 農業費	10,627千円		7,191千円		3,436千円		9,241千円			課
	目	02 農業総務費										
	事業	03 アグリセンター-管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	19 持続可能な農林業の推進				1,900		1,719	7,008				
目的・趣旨	農業・農村の活性化を目的に設置したアグリセンター大宮の管理運営について、地域づくり、農業経営体及び地域リーダーの育成、さらには地域住民の福祉や健康増進を目的とした各種イベントや講演会などに有効活用できるよう適切に維持管理する。	主な財源	使用料	アグリセンター-使用料							1,600	
			諸収入	アグリセンター-光熱水費等負担金							119	
			市債	農業関連施設整備事業債（過疎債）							1,900	
事業概要	○需用費	4,804千円	○委託料	3,833千円								
	・消耗品費（トイレトーパー、ゴミ袋ほか）	141千円	施設清掃業務、アグリセンター管理業務、設備保守管理業務									
	・燃料費（ガス、灯油）	1,019千円	移動観覧席点検業務、空調設備保守業務、自動ドア保守点検業務									
	・印刷製本費（利用申請書）	37千円	特殊建設備定期点検等業務、害虫駆除業務、消防設備等点検業務									
	・光熱水費（電気、上下水道代）	2,484千円	○使用料及び賃借料（テレビ受信料）	8千円								
	・修繕料（施設設備）	1,123千円	○工事請負費（農業技術研修室・視聴覚教室B空調改修）	1,900千円								
	○役務費	50千円	○備品購入費（消火器、和室用掃除機）	32千円								
	・通信運搬費（FAX使用料）	34千円										
	・消火器リサイクル料	1千円										
	・ピアノ調律手数料	15千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	3,990千円	4,024千円	△ 34千円	3,852千円	課	教育総務課
	目	01 教育委員会費						
	事業	50 教育委員会一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							3,990
目的・趣旨	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて設置されている教育委員会の委員活動や研修等を実施する。		主な財源					
事業概要	○教育委員報酬及び費用弁償（4人） 3,673千円 ・委員報酬 月額72千円×12月×4人 3,456千円 月額72千円×1月×1人（交代月分） 72千円 ・費用弁償 145千円 教育委員会（定例会、臨時会、協議会）、総合教育会議 ○教育委員視察研修等経費 49千円 管外視察、京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会ほか ・公用車燃料費 9千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 40千円		○消耗品費 6千円 参考図書、教育委員バッジ ○丹後地方教育委員会連合会負担金 262千円					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	18,418千円	17,230千円	1,188千円	15,919千円	課	学校教育課
	目	02 事務局費						
	事業	03 指導主事設置事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							18,418
目的・趣旨	学校教育及び就学前教育の充実を図るため、指導主事を配置し、専門的事項に関する指示・指導を行う。		主な財源					
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（地域担当指導主事 4人）		18,178千円					
	○旅費（費用弁償）		240千円					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	17,516千円	18,667千円	△ 1,151千円	18,798千円				課	学校教育課		
	目	02 事務局費											
	事業	04 学校医委嘱事業											
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実											一般財源	17,516
目的・趣旨	学校保健安全法に基づき、学校における保健管理に関する学校医、学校歯科医及び学校薬剤師を全ての小中学校に配置し、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。		主な財源										
事業概要	○学校医 小中学校11人（20校、3,316人） ・報酬 7,563千円 ・費用弁償 14千円 ○学校歯科医 小中学校11人（20校、3,316人） ・報酬 7,564千円 ・費用弁償 5千円 ○学校薬剤師 小中学校8人 ・報酬 2,341千円 1校目 1,232千円（154,000円×8校） 2校目 1,109千円（92,400円×12校） ※2校目以降の報酬額は154,000円×60% ・費用弁償 29千円		7,577千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	8,307千円		6,683千円		1,624千円		4,656千円			課
	目	02 事務局費										
	事業	05 学務経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実										8,307
目的・趣旨	<p>学校保健安全法に基づく就学時健康診断を行うとともに、学校管理下での安全衛生や事故災害に対応する。</p> <p>令和7年度に市内中学校で発生した重大事態について、事実関係を客観的かつ公正に調査し、調査結果の報告を受けるため、「京丹後市立学校事故調査委員会」を設置する。</p> <p>また、地域住民等の意向を学校運営に反映させるため、学校評議員を委嘱設置する。</p>		主な財源									
事業概要	<p>○就学時健康診断（令和9年度入学予定者：330人） （医師謝金、費用弁償、消耗品費等）</p> <p>676千円</p> <p>○結核関係</p> <p>109千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒結核対策委員会（3人）（委員謝金、費用弁償） 47千円 ・教職員結核審査委員会（2人）（委員謝金、費用弁償） 62千円 <p>○学務経費</p> <p>166千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理票作成等（消耗品費、印刷製本費） 20千円 ・人権教育研究会（消耗品費） 20千円 ・特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） 60千円 ・事務用品（ファイル、窓あき封筒等） 66千円 			<p>○学校事故調査委員会経費</p> <p>2,390千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金（4人、7回） 2,141千円 ・委員費用弁償（4人） 249千円 <p>○学校評議員経費</p> <p>1,728千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬及び費用弁償 375千円 ・報酬及び費用弁償、延滞金（令和5～7年度分） 1,353千円 <p>○（独）日本スポーツ振興センター共済掛金</p> <p>3,111千円</p> <p>（小学生2,177人、中学生1,139人）</p> <p>○その他負担金</p> <p>176千円</p> <p>京都府学校保健会、京都府学校保健主事会 京都府特別支援教育研究協議会、教育研究事業</p>								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	6,232千円	4,988千円	1,244千円		5,368千円		課	学校教育課
	目	02 事務局費								
	事業	06 学校安全対策事業								
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実									6,232
目的・趣旨	児童生徒が被害者となる事件等を未然に防ぎ、子どもたちの安全を確保するため、子ども安心パトロール車（にこにこカー）の配備、運行等を行う。 また、通学路の安全を確保するため、除雪機の配備及び熊出没対策を行う。		主な財源							
事業概要	○にこにこカーの運行管理 配備台数（各小学校 全14台、教育委員会 2台）		5,167千円							
	・運行管理経費（燃料代、修繕料）		813千円							
	・車検経費（修繕料、手数料、自賠責保険料、重量税）		4,354千円							
	○除雪機の配備 各小中学校 全30台		361千円							
	・管理経費（燃料代、修繕料、損害保険）		355千円							
	・ボランティア保険		6千円							
	○熊出没対策経費		704千円							
	・消耗品費（熊撃退スプレー）		704千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	197千円	179千円	18千円	436千円	課	学校教育課
	目	02 事務局費						
	事業	07 就学支援・教育相談事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							197
目的・趣旨	<p>児童生徒の問題行動、心身の悩みや不登校等に対応するため、臨床心理士による教育相談を実施するとともに、児童生徒を指導、支援する教職員に対し、各種研修を行う。</p> <p>また、児童生徒の特性に応じた教育支援を適切に行うため、発達検査を実施し、児童生徒の特性の理解や支援の手がかりとする。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○教育相談の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談場所 大宮庁舎、教育支援センター及び市内小中学校 実施回数 大宮庁舎にて毎月2回 市内小中学校及び教育支援センターにて随時 教育相談の実施者 教育委員会事務局学校教育課所属の臨床心理士 <p>○研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育相談担当者研修会（年3回） 市内小中学校の教育相談担当者や心の教室相談員を対象にした研修 グループコンサルテーション（随時） 市内小中学校の教育相談部等の教員を対象にした事例研修 			<p>○教育支援に係る発達検査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（発達検査記録用紙等） 	197千円	197千円		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局															
	項	01 教育総務費	15,506千円	14,997千円	509千円	15,942千円	課	学校教育課															
	目	02 事務局費																					
	事業	08 教育支援センター-管理運営事業																					
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実					8,000		7,506															
目的・趣旨	<p>心理的要因等による不登校又はその傾向にある児童生徒に対し、所属校や保護者との信頼関係のもと、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充及び基本的な生活習慣の改善など、個々の状況に応じて段階的に支援することにより、将来の社会的自立を目指す。</p>		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金					8,000														
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（支援員）		14,843千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通所利用登録者</td> <td>21人</td> <td>15人</td> <td>11人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	通所利用登録者	21人	15人	11人	17人	17人	13人
	年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7																
	通所利用登録者	21人	15人	11人	17人	17人	13人																
	<ul style="list-style-type: none"> 人数 5人（1日7時間） 体制 平日開設、毎日3人体制 			<ul style="list-style-type: none"> 教育支援センター（峰山町杉谷）の開設は平成25年1月31日 令和7年度の人数は令和7年12月末現在 1日当たりの平均来所人数は1.7人 児童生徒宅への訪問支援回数24回 																			
	教育支援センターの通所を希望しない不登校等にある児童生徒への訪問型のアウトリーチ支援を実施する。			※平均来所人数及び訪問支援回数はR7.4～R7.12の実績																			
	○消耗品費（事務用品代、コピー代、食糧費、医薬材料費）		112千円																				
	○管理経費（燃料費、修繕費）		209千円																				
	○役務費（電話代、切手代、Wi-Fi通信費、自動車登録料ほか）		138千円																				
○コピー機借上料		163千円																					
○備品購入費（図書・運動用具購入費）		36千円																					
○公課費（自動車重量税）		5千円																					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局																								
	項	01 教育総務費	9,766千円	6,389千円	3,377千円	5,720千円	課	学校教育課																								
	目	02 事務局費																														
	事業	09 地域学校協働本部事業																														
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																								
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実			3,973				5,793																								
目的・趣旨	<p>「グローバルな視野をもち、地域や社会とのつながり、国際的なつながりをもつことができる力を育む教育」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人々の持つ力」を結び付け、地域ぐるみで子どもを育む環境の充実と定着を図るため、学校と地域等をつなぐコーディネーターを配置する。</p> <p>また、地域と一体となって子どもを育み「地域とともにある学校づくり」を推進するため、学校運営協議会委員を委嘱設置する。</p>		主な財源	府補	子どもの教育のための総合交付金	1,551																										
				府補	地域で支える学校教育推進事業費補助金	2,422																										
事業概要	○地域コーディネーター配置（4人）		3,292千円	○ボランティアの派遣実績（令和8年1月現在）※登下校支援を除く																												
	・地域コーディネーター謝金・費用弁償		3,292千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学園</th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日数</td> <td>308</td> <td>172</td> <td>258</td> <td>147</td> <td>163</td> <td>98</td> <td>1,146</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>778</td> <td>214</td> <td>460</td> <td>252</td> <td>211</td> <td>162</td> <td>2,077</td> </tr> </tbody> </table>					学園	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計	日数	308	172	258	147	163	98	1,146	延人数	778	214	460	252	211	162	2,077
	学園	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計																								
	日数	308	172	258	147	163	98	1,146																								
	延人数	778	214	460	252	211	162	2,077																								
	○探究コーディネーター配置（1人）		3,106千円	※活動内容等：学校のニーズに応じた学校支援ボランティアの派遣																												
・会計年度任用職員任用経費		3,106千円	・学習指導補助（教科等、総合的な学習、部活動及びクラブ活動等）																													
※小中学校での「探究学習」の充実及び高校・地域・企業等との円滑な連携を進める。			・環境整備支援（学校環境整備、学校図書室整理、通学安全確保等）																													
○広報紙の発行（年1回：ボランティア募集）		184千円	○学校運営協議会委員経費																													
○消耗品費		99千円	・報酬及び費用弁償																													
○ボランティア保険		61千円	・報酬及び費用弁償、延滞金（令和5～7年度分）																													
			3,024千円																													
			810千円																													
			2,214千円																													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	6,501千円		3,057千円		3,444千円		3,144千円			課
	目	02 事務局費										
	事業	11 学校跡施設管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）								277		6,224
目的・趣旨		閉校となった学校跡施設の適切な維持管理を行う。	主な財源	諸収入 旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金 277								
事業概要	○学校跡施設等修繕料（13施設分） 1,000千円		○工事請負費 1,900千円									
	旧丹波小学校、旧長岡小学校、旧大宮第三小学校、旧橘小学校 旧豊栄小学校、旧竹野小学校、旧宇川小学校、旧黒部小学校、旧吉野小学校 旧川上小学校、旧田村小学校、旧海部小学校、旧宇川中学校		旧宇川中学校電気設備低圧化工事									
	○手数料 72千円											
	貯水槽法定検査、浄化槽法定検査											
○光熱水費 852千円												
旧宇川中学校												
○委託料 2,677千円												
除草作業、雑木伐採、貯水槽等保守点検、浄化槽維持管理、 消防設備等保守点検、電気設備保守点検、PCB収集運搬												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	929千円	2,479千円	△ 1,550千円	2,552千円	課	教育総務課
	目	02 事務局費						
	事業	12 学校教育施設整備基金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実						929	0
目的・趣旨	学校跡施設の建物貸付料をもとに、学校教育施設の整備等を進めるため、学校教育施設整備基金に積み立てるもの。		主な財源	財産収入 土地建物貸付収入		880		
				財産収入 学校教育施設整備基金利子収入		49		
事業概要	○学校教育施設整備基金積立金		929千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧豊栄小学校貸付分 880千円 ・利子分 49千円 							
(単位：千円)								
		令和8年度中見込額			令和8年度末現在高見込額			
令和7年度末現在高見込額	繰入金	積立金			令和8年度末現在高見込額			
		積立金	利子収入	計				
①	②			③	①-②+③			
15,438	0	880	49	929	16,367			

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	4,708千円	4,655千円	53千円	5,177千円				課	学校教育課			
	目	02 事務局費												
	事業	13 保幼小中一貫教育推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実			200								4,508		
目的・趣旨	<p>「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を指すより良い教育の実現に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。</p> <p>また、子どもたちの学びを支える教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成する。</p>		主な財源	府補 子どもの教育のための総合交付金 200										
事業概要	<p>○保幼小中一貫教育研究推進協議会（15人、2回） 学識経験者3人、学校運営協議会1人、教職員6人、保護者等5人 保幼小中一貫教育の調査研究、検討協議、検証、評価（委員謝金、費用弁償）</p> <p>○学力向上対策会議研修会 児童生徒の学力向上を目指し授業改善を進めるための研修 （講師謝金、消耗品費）</p> <p>○学園全体研修会 教員の働き方改革に関する研修（講師謝金）</p> <p>○小中一貫教育全国協議会全国サミット参加経費（京都市、1人）</p>		126千円	<p>○教育フォーラム 83千円</p> <p>市の保幼小中一貫教育の取組状況や今後目指していく方向性等について、保護者や市民と一緒に考え、理解を深める機会として開催。 （講師謝金、消耗品費） 開催時期：令和9年1月（予定） テーマ：未来を拓く学校教育の充実（仮）</p> <p>○特色ある学校づくり、保幼小中連携の取組（各中学校区単位） 4,268千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同講演会、合同授業、部活動体験、体験入学、合唱祭等の保幼小・小中連携 ・合同校外学習、交流学习などの小中連携 ・学園リーフレットの作成、学園あいさつ運動、学園全体研修会の開催 <p>○事務経費 30千円</p> <p>小中一貫教育全国連絡協議会負担金</p>										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	32,628千円	29,940千円	2,688千円	1,707千円				課	学校教育課			
	目	02 事務局費												
	事業	14 いじめ・不登校防止対策等総合推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実			3,623		3,626						25,379		
目的・趣旨	「市いじめ防止等基本方針」に基づき、いじめの防止等のための対策を推進するため、専門委員会及び対策連絡会議を設置する。不登校対策として、教室に入りにくい生徒の居場所を確保するため、中学校内にフリースクールを設置するほか、仮想空間上の教育支援センターを開設する。いじめ・不登校の防止等の取組において早期発見・解決に向け1人1台端末を利用をした匿名相談窓口等を設置し、児童生徒が相談しやすい環境づくりを推進する。さらに今後、学びの多様化学校の開設を検討するための先進地視察を行う。		主な財源	府補	子どもの教育のための総合交付金						3,623			
				繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金						3,626			
事業概要	○いじめ防止対策等専門委員会（5人） 教育委員会の諮問に依りて、いじめ防止等のための提言や必要な調査を行う。		243千円	○仮想空間（メタバース）上の教育支援センターの設置		990千円								
	・委員報酬	14千円×5人×2回	140千円	・仮想空間にてオンラインでの授業を受けるための使用料を計上										
	・費用弁償	京都市内他～京丹後大宮	93千円	10人×9か月（6月～3月（8月を除く））										
	・消耗品費		10千円	○学びの多様化学校開設に向けた検討経費		139千円								
				・先進地視察経費（2人分、視察先：大分県玖珠町立くす若草小中学校）										
○いじめ問題対策連絡会議（21人） 関係機関及び団体等との連携といじめの防止等の取組に関する協議を行う。		27千円	○見守り・相談アプリの年間使用料		1,013千円									
・委員報酬	4千円×6人×1回	24千円	・対象：市内小中学校の全児童生徒（1人1台端末）及び希望する保護者											
・費用弁償		3千円	・相談実績：延べ873件（内いじめ関係：119件）※R7.4.1～R7.12.31											
○会計年度任用職員任用経費（心の教室相談員 6人） 各中学校の校内フリースクールに1人配置する。		24,792千円	○匿名相談業務委託料		5,040千円									
			平日の16時～21時までの匿名相談を外部専門機関へ委託する。											
○備品購入費（簡易スクリーン・コンパクトパーテーション） 各中学校の校内フリースクールの教室環境を整備する。		178千円	○出張授業委託料（SOSの出し方教室）		206千円									
			SOSの出し方教室の実施について外部専門機関へ委託する。											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額 142,108千円	前年度予算額 110,794千円	増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費			31,314千円	40,181千円	繰入金	その他		
	目	02 事務局費								
	事業	15 学校情報化推進事業								
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		142,108

目的・趣旨	<p>GIGAスクール構想に基づいて整備したICT環境を活用し、児童生徒にとってわかりやすく魅力のある授業を進め、児童生徒の情報活用能力を育成する。</p> <p>また、児童生徒・教職員1人1台の学習用端末、教職員1人1台の校務用パソコン、各教室1台の電子黒板、校内LAN及び学校情報通信ネットワークを維持管理するとともに、教育のICT化及び校務の効率化を図る。</p> <p>なお、令和8年度以降、更新時期を迎えるネットワーク機器等の更新を段階的に行う。</p>	主な財源
-------	--	------

事業概要	○需用費	4,381千円	○使用料及び賃借料	93,567千円
	・消耗品費	88千円	・クラウドサービス利用料（Googleアカウント）	69千円
	・修繕料（Chromebook・ネットワーク機器等修繕）	4,293千円	・ソフトウェア使用料	21,815千円
	○通信運搬費	1,091千円	授業支援システム、ドリルシステム、校務支援システム、ウイルス対策ソフト、採点支援システム（中学4校）、保護者負担経費管理システム、Microsoft365等	
	・オンライン授業用貸出Wi-Fiルーター通信費	28千円	・パソコン借上料	
	・学校用インターネット光回線通信費	1,063千円	センターサーバーリース料	2,656千円
	○手数料	220千円	学習用端末（リース期間：R7.9～R12.8）	23,212千円
	・備品移設手数料（電子黒板、学習用端末充電保管庫）	220千円	校務用端末（令和8年度リース開始予定 ※5年間）	32,515千円
	○委託料	32,849千円	ネットワーク機器（UTM等）リース料	13,300千円
	・通信機器等設定業務（ネットワーク機器更新）	17,600千円	（参考）パソコン等台数 <令和9年3月末見込み>	
・システム保守業務（校務支援システム保守）	726千円			
・情報通信機器等保守業務（サーバー、ネットワーク機器等）	1,926千円			
・ICT支援員業務（2人）	12,597千円			
○備品購入費	10,000千円			
・電子黒板（20台）	10,000千円			

種別	小学校	中学校	事務局	合計
校務用端末（ノートPC）	332	208	40	580
学習用端末（Chromebook）	2,631	1,336	33	4,000
電子黒板・モニター	146	57	0	203

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	38,742千円	38,332千円	410千円	23,040千円				課	学校教育課			
	目	02 事務局費												
	事業	16 グローバル人材育成事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実			9,603		28,999	140	0						
目的・趣旨	国際感覚を持ち将来グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、市内の小中学校に在籍する児童生徒を中心に、諸外国への興味関心を深め文化や伝統を理解する機会を創設し外国語教育の充実を図るとともに、産学連携のもと新たな可能性を創造するSTEAM教育の推進を図る。		主な財源	府補 繰入金 諸収入	子どもの教育のための総合交付金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 国際交流事業等参加料					9,603 28,999 140				
事業概要	<p>○Kyotango English Day 【対象：小学3・4年生 定員40人】 31千円 CIRやALT等との英語による交流会（消耗品費、施設使用料等）</p> <p>○Kyotango English Camp 【対象：小学5・6年生 定員20人】 420千円 CIRやALT等との英語による1泊2日の交流会（通信運搬費、施設使用料等）</p> <p>○オンライン留学 【対象：中学1年生 定員20人】 15千円 外国とのオンライン交流を開催。各家庭でのオンライン交流複数回に加え、事前研修5回実施予定（謝礼品代、通信運搬費）</p> <p>○中学生の海外派遣 【対象：中学2年生 定員20人】 12,937千円 海外へ派遣し、一般家庭での生活体験や現地校に通い学校生活を体験する。 ・派遣先：オーストラリア パース 期間：9日間 ※渡航費用の3/4（要保護・準要保護世帯は7/8）を補助（補助金、旅行手配負担金等）</p>		<p>○AI英語発話支援サービスの導入 22,179千円 AIによる英語発話支援サービスを市内小学5・6年生及び中学1～3年生の学習用端末に導入。「英語の力」を伸ばすとともに、英語でのやりとりに自信をもてる児童生徒を育成を図る。（ライセンス使用料等）</p> <p>○「Kyotango Sea Labo」の開催 2,260千円 本市の産業等の特色を活かしつつ、丹後学、デザイン思考、STEAM教育の要素を融合させたプログラム（ワークショップ）を市の自走にて実施。あわせて教職員の研修を行う。（講師謝金、旅費等） 【対象：中学3年生及び高校2年生 定員24人】 ※STEAM…科学・技術・工学・芸術・数学の5つの英単語の頭文字</p> <p>○京丹後・エジプト国際交流事業 900千円 万博での学びの深化やエジプトの小中学生とのオンライン交流などにより、文化理解及び英語による対話を実践する。</p>											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	4,177千円	0千円	4,177千円	2,619千円	課	学校教育課
	目	02 事務局費						
	事業	17 国際交流員招致事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							4,177
目的・趣旨	グローバル人材の育成や国際理解、交流推進を図るため、一般財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）を任用する。		主な財源					
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（国際交流員 1人） ※令和8年8月から任用予定		3,392千円					
	○旅費、有料道路通行料等 国際交流員研修等		200千円					
	○消耗品費		5千円					
	○国際交流員の賃貸住宅に係る経費 住宅敷金礼金、清掃手数料、火災保険料等		154千円					
	○各種負担金 自治体国際化協会負担金（人員割会費、傷害保険料）、渡航費用負担金等		426千円					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	4,436千円	4,683千円	△ 247千円	3,730千円	課	学校教育課
	目	02 事務局費						
	事業	18 共同学校事務室運営事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実						4,436
目的・趣旨	学校事務処理の適正化及び標準化、効率化、学校マネジメント機能の強化等を図るため、共同学校事務室を設置し、学校の教育力・組織力の向上を推進する。		主な財源					
事業概要	○共同学校事務室運営経費 4,436千円 共同で実施する業務 学校経営全体に関わる業務（各種文書の収受発出など情報管理） 教職員人事に関する業務（給与、旅費、福利厚生、服務等に関する業務） 教育活動に直接関係する業務（学校予算、備品、就学援助等に関する業務） そのほか校内体制に応じて参画する業務 等 ・消耗品費 521千円 ・印刷製本費 56千円 ・修繕料 640千円 ・役務費（通信運搬費、ごみ処理手数料） 59千円 ・備品購入費 3,160千円 ※R7購入実績：シュレッダー、暖房機、身長計等		（参考）学園別経費内訳 峰山学園共同学校事務室 795千円 大宮学園共同学校事務室 768千円 網野学園共同学校事務室 1,079千円 丹後・弥栄学園共同学校事務室 964千円 久美浜学園共同学校事務室 830千円 ※令和6年度から丹後と弥栄の共同学校事務室を統合					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	2,022千円	0千円	2,022千円	759千円	課	学校教育課
	目	02 事務局費						
	事業	19 学校適正配置推進事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							2,022
目的・趣旨	「京丹後市学校適正配置基本計画」を円滑に推進するため、適正配置に向けた具体的な取組を進めるとともに、適正配置校・拠点校の式典準備を実施する。		主な財源					
事業概要	<p>○長岡小学校適正配置関連経費（いさなご小学校へ適正配置）</p> <p>○宇川小学校適正配置関連経費（丹後小学校へ適正配置）</p> <p style="text-align: right;">2,022千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 671千円 （いさなご小及び丹後小式典用消耗品・看板・装飾花等） ・手数料 44千円 （いさなご小及び丹後小式典用白布等クリーニング手数料） ・記念誌作成補助金 1,307千円 （長岡小閉校記念誌400冊、宇川小閉校記念誌471冊） <p><学校づくり準備協議会の設置状況></p> <p>長岡小・いさなご小学校づくり準備協議会（令和7年4月23日） ※令和8年4月に長岡小学校をいさなご小学校へ適正配置</p> <p>宇川小・丹後小学校づくり準備協議会（令和7年4月28日） ※令和8年4月に宇川小学校を丹後小学校へ適正配置</p>							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	6,347千円		5,708千円		639千円		3,506千円			課
	目	02 事務局費										
	事業	20 学びの変革推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実		902		4,905		540				
目的・趣旨	「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」において提言されたプロジェクトの実行・推進に当たり、児童生徒が自ら学び、主体的に判断・行動し、周囲と協働しながら問題解決する資質や能力の育成強化を目的とした、子どもたちがワクワクする学びの変革に係る教育活動の推進を図る。		主な財源	府補 繰入金 繰入金	子どもの教育のための総合交付金 ふるさと応援基金繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金						902 4,000 905	
事業概要	<p>○プログラミング教育（専門分野の学び）推進 1,807千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 遠隔教育講師報酬及び費用弁償 458千円 オンラインでの遠隔授業により、外部の専門家による高度な学びの環境を実現するとともに、免許外担任で対応する教員の負担を軽減を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 実施校：丹後中学校・弥栄中学校 内容：第3学年の技術科「プログラミングによる問題解決」等 遠隔教育に係る制度検討（謝金） 214千円 2年間の市の取組の課題と成果を整理し、府及び国への提言・制度化に向けて検討を行う。 プログラミング教材使用料 1,135千円 情報活用能力を育成するためのプログラミングという専門的な分野の学びをより充実し、また教員の働き方改革推進のためプログラミング教材を導入する。 <ul style="list-style-type: none"> 対象：全中学校1～3年生 		<p>○アドバイザー謝金 364千円</p> <p>新たな教育・人材育成プロジェクトを円滑に推進するにあたって必要となる、アントレプレナーシップ・中高連携・地域協働・ICT等の分野の専門的・技術的な事項について必要な助言等を受ける。（7人×2回）</p> <p>○学びの変革に係る補助金 4,000千円</p> <p>児童生徒が自ら学び、主体的に判断・行動し、周囲と協働しながら問題解決する資質や能力の育成強化を目的とした、子どもたちがワクワクする学びの変革に係る教育活動を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> 補助率：10/10 補助対象経費：謝金、旅費、バス借上料など </p> <p>○出張経費（普通旅費、駐車場使用料、有料道路通行料） 176千円</p> <p>「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」において提言されたプロジェクトを実行・推進するため、国府及び域外企業との連携等のための出張旅費。 <ul style="list-style-type: none"> 行先：文部科学省、京都府庁等 </p>									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局																																									
	項	01 教育総務費	255,695千円	0千円 (219,505千円)	0千円 (36,190千円)	0千円 (152,605千円)	課	学校教育課																																									
	目	02 事務局費																																															
	事業	21 スクールバス等通学支援事業																																															
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																																									
			3,750		11,000	97,000		143,945																																									
目的・趣旨	遠距離通学及び特に必要と認められた児童生徒の通学のためにスクールバスを定期運行するとともに、自転車通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、ヘルメット購入補助金を支給する。 また、令和8年度は老朽化しているスクールバス2台について更新する。 ※小・中学校のスクールバス経費を統合		主な財源	国補	へき地児童援助費補助金	3,750																																											
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	97,000																																											
				市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎債）	11,000																																											
事業概要	○スクールバス運行管理委託料		217,725千円	○車両、車庫、待合所及びバス停維持管理経費		19,345千円																																											
	スクールバス運行委託料（定期運行）		214,884千円	・消耗品費、燃料費、修繕料、火災保険料、土地借上料（15.66㎡）																																													
	バス運転委託料（小学校夏季下校便）		2,841千円	○スクールバス借上料（3台）		3,300千円																																											
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託			令和8年5月末に納車を予定しているスクールバス3台について、納車までの運行車両として借り上げるもの。																																													
	<table border="1"> <tr><td>いさなご小</td><td>5台</td><td>久美浜小</td><td>1台</td></tr> <tr><td>しんざん小</td><td>1台</td><td>高龍小</td><td>4台</td></tr> <tr><td>大宮南小</td><td>3台</td><td>かぶと山小</td><td>3台</td></tr> <tr><td>網野北小</td><td>1台</td><td>峰山中</td><td>1台</td></tr> <tr><td>網野南小</td><td>2台</td><td>大宮中</td><td>(1台)</td></tr> <tr><td>橘小</td><td>1台</td><td>網野中</td><td>2台</td></tr> <tr><td>島津小</td><td>1台</td><td>丹後中</td><td>2台</td></tr> <tr><td>丹後小</td><td>6台</td><td>弥栄中</td><td>1台</td></tr> <tr><td>弥栄小</td><td>5台</td><td>久美浜中</td><td>9台</td></tr> <tr><td colspan="3">合計</td><td>48台</td></tr> </table>		いさなご小	5台	久美浜小	1台	しんざん小	1台	高龍小	4台	大宮南小	3台	かぶと山小	3台	網野北小	1台	峰山中	1台	網野南小	2台	大宮中	(1台)	橘小	1台	網野中	2台	島津小	1台	丹後中	2台	丹後小	6台	弥栄中	1台	弥栄小	5台	久美浜中	9台	合計			48台		○通学用ヘルメット購入補助金（補助率：1/2）		212千円			
	いさなご小	5台	久美浜小	1台																																													
	しんざん小	1台	高龍小	4台																																													
	大宮南小	3台	かぶと山小	3台																																													
	網野北小	1台	峰山中	1台																																													
	網野南小	2台	大宮中	(1台)																																													
橘小	1台	網野中	2台																																														
島津小	1台	丹後中	2台																																														
丹後小	6台	弥栄中	1台																																														
弥栄小	5台	久美浜中	9台																																														
合計			48台																																														
			<table border="1"> <tr><td>峰山中</td><td>97人</td><td>網野中</td><td>16人</td><td>弥栄中</td><td>29人</td></tr> <tr><td>大宮中</td><td>42人</td><td>丹後中</td><td>21人</td><td>久美浜中</td><td>7人</td></tr> </table>		峰山中	97人	網野中	16人	弥栄中	29人	大宮中	42人	丹後中	21人	久美浜中	7人																																	
峰山中	97人	網野中	16人	弥栄中	29人																																												
大宮中	42人	丹後中	21人	久美浜中	7人																																												
			○スクールバス更新（2台）		15,113千円																																												
			・備品購入費（14人乗・29人乗）		14,800千円																																												
			・諸経費（登録手数料、リサイクル料、保険料）		313千円																																												
			※大宮中は、大宮南小スクールバスを使用																																														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	22,923千円	22,754千円	169千円	21,860千円	課	教育総務課
	目	03 外国語活動推進費						
	事業	01 外国語指導助手招致事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実						22,923
目的・趣旨	<p>中学校の英語授業補助、小学校の外国語授業及び外国語活動推進のため、一般財団法人自治体国際化協会のJETプログラムを活用して、外国語指導助手（ALT）を任用する。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（外国語指導助手 4人） 19,773千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 任用初年度： 月額335千円 16,660千円 任用2年目： 月額345千円 任用3年目： 月額355千円 任用4・5年目： 月額360千円 ・社会保険料、労災保険料、雇用保険料、共済組合負担金 2,961千円 ・費用弁償 152千円 <p>○外国語指導助手支援員任用経費（1人） 157千円</p> <p>出入国時及び生活支援等に係る通訳</p> <p>○外国語指導助手等の旅費 825千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰国旅費（2人） 513千円 ・研修旅費等（ALT、職員） 312千円 			<p>○外国語指導助手の賃貸住宅等に係る経費 999千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居の更新料、住宅保険等 518千円 ・備品修繕料等 481千円 <p>○負担金 1,169千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体国際化協会負担金 541千円 ・来日直後オリエンテーション参加費用負担金 168千円 ・来日渡航費用負担金（2人） 460千円 				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	82,948千円		76,718千円		6,230千円		50,481千円		課	教育総務課
	目	04 奨学費										
	事業	01 奨学金事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実					73,515		9,433				
目的・趣旨	大学等の高等教育への進学を希望する者で、経済的理由により修学困難な者に対して奨学金の給付及び貸付を行う。 また、大学等を卒業後に就業する者で、本市に定住し、奨学金の返還を行う者に対する定住促進奨学金支援や大学等受験料支援を行う。		主な財源	繰入金	奨学基金繰入金		1,320					
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金		50,000					
				繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金		795					
				繰入金	谷口謙・未来応援基金繰入金		21,400					
事業概要	○奨学金選考・検討委員会に係る経費		102千円	○定住促進奨学金返還支援制度			59,331千円					
	・報酬 (委員7人×4千円×3回)		84千円	・支援制度の周知に係る経費 (印刷製本費及び郵送料)			142千円					
	・費用弁償		18千円	・定住促進奨学金返還支援補助金			59,189千円					
	○奨学金給付金		1,320千円	R3~R6認定者 257人			51,209千円					
	・市民税非課税世帯 月額12千円×5人		720千円	R7年度認定見込 月額平均17.5千円×12月×38人			7,980千円					
	・市民税所得割非課税世帯 月額10千円×5人		600千円	【定住促進奨学金返還支援補助金概要】								
	○奨学金貸付金		21,400千円	・補助対象者 大学等を卒業後に就業し、本市に定住し引き続き10年以上定住する意思を有する者で、認定申請年度において満30歳未満の者(公務員を除く。)								
	・修学支援金大学生(継続) 年額1,000千円×16人		16,000千円	・補助金額 奨学金の返還金相当額(上限30千円/月)								
	修学支援金大学生(継続) 年額500千円×1人		500千円	・補助対象期間 10年以内								
	新大学生等(新規) 年額600千円、800千円各1人		1,400千円	○大学等受験料支援補助金			795千円					
	・入学支度金			53千円×15人(令和8年度対象見込者数27人の1/2程度)			795千円					
	大学等入学予定者(新規) 1回700千円×5人		3,500千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	348千円	177千円	171千円	332千円	課	教育総務課
	目	04 奨学費						
	事業	02 奨学基金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実						348	0
目的・趣旨	経済的理由により大学等での修学が困難な者に対し、奨学金を給付することを目的に、奨学基金へ積み立てるもの。		主な財源	財産収入	奨学基金利子収入			338
				諸収入	奨学資金貸付償還金滞納繰越分			10
事業概要	○奨学基金積立金		348千円					
	・奨学資金貸付償還金滞納繰越分		10千円					
		・利子分	338千円					
(単位：千円)								
令和7年度末 現在高見込額		令和8年度中見込額			令和8年度末 現在高見込額			
		繰入金	積立金				計	
①	②		積立金	利子収入	③	①-②+③		
135,788	1,320	10	338	348	134,816			

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額 3,670千円	前年度予算額 3,320千円	増減額 350千円	参考R6決算額 2,841千円	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費					課	教育総務課
	目	04 奨学費						
	事業	03 谷口謙・未来応援基金						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実					3,670	0
目的・趣旨	<p>経済的理由により大学等での修学が困難なものに対し、奨学金を貸付することを目的に、谷口謙・未来応援基金へ積み立てるもの。</p>		<p>主な財源</p>	<p>財産収入 谷口謙・未来応援基金利子収入 83</p> <p>諸収入 奨学資金貸付償還金 3,587</p>				
事業概要	○谷口謙・未来応援基金積立金		3,670千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸付償還金分 3,587千円 ・利子分 83千円 							
(単位：千円)								
	令和7年度末 現在高見込額 ①	令和8年度中見込額			令和8年度末 現在高見込額 ①-②+③			
		繰入金 ②	積立金			計 ③		
			積立金	利子収入				
	45,169	21,400	3,587	83	3,670	27,439		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局																		
	項	02 小学校費	160,965千円	171,358千円	△ 10,393千円	173,279千円	課	学校教育課																		
	目	01 小学校管理費																								
	事業	02 小学校管理運営事業																								
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																		
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実	15,300					145,665																		
目的・趣旨	小学校を管理運営し、児童及び教職員により良い教育環境を提供する。		主な財源	国補 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				15,300																		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（学校作業員 9人） 40,541千円 ○管理運営経費 117,389千円 ・消耗品費（コピー、事務用品、プール薬品代等） 9,500千円 ・燃料費（灯油、ガス代等） 9,129千円 ・光熱水費（電気、水道代等） 81,480千円 ・通信運搬費（電話、郵便代等） 4,276千円 ・その他経費 13,004千円 （食糧費、印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料等）		○学校管理備品購入費 2,502千円 ・児童用椅子更新 ○各種研究会、協議会等負担金 533千円 京都府小学校校長会負担金、京都府連合小学校教頭会負担金 京都府小学校教務主任会負担金、京都府小学校教育研究会負担金 京都府へき地・小規模校教育研究会負担金等																							
		<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>R元</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> <td>R7</td> <td>R8</td> </tr> <tr> <td>学校数</td> <td>17校</td> <td>17校</td> <td>17校</td> <td>17校</td> <td>17校</td> <td>16校</td> <td>16校</td> <td>14校</td> </tr> </table>							年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	学校数	17校	17校	17校	17校	17校	16校	16校	14校
年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																		
学校数	17校	17校	17校	17校	17校	16校	16校	14校																		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	195,200千円		32,800千円		162,400千円		198,890千円			課
	目	01 小学校管理費										
	事業	03 小学校施設改修事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実	11,100		174,200							9,900
目的・趣旨	児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、小学校の改修工事等を行う。		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金							11,100
				市債	小学校施設整備事業債（過疎債）							5,000
				市債	小学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）							169,200
事業概要	○小学校体育館照明LED化事業		148,200千円	○その他改修等工事		13,500千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 工事設計委託料 4,500千円 対象校：峰山・いさなご・しんざん小学校（令和9年度工事予定） 工事監理委託料 3,700千円 工事請負費 140,000千円 対象校：網野北・網野南・島津・橘小学校 			<ul style="list-style-type: none"> しんざん小学校通級指導教室整備（教室・AP増設）工事 2,200千円 丹後小学校図書室空調設備改修工事 300千円 丹後小学校会議室空調設備改修工事 900千円 高龍小学校会議室空調更新工事 1,900千円 峰山小学校プール配管類取替工事 1,100千円 いさなご小学校プール配管類取替工事 1,100千円 かぶと山小学校プール配管類取替工事 900千円 各小学校施設改修工事 5,100千円 								
	○小学校インターホン・防犯カメラ設置事業		12,500千円	全小学校ヘカメラ付きインターホンと防犯カメラを設置								
○小学校体育館スポットクーラー用電源工事（全14校）		21,000千円	暑さ対策としてスポットクーラーを使用するための電源工事（200V）									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	8,192千円	8,729千円	△ 537千円	7,659千円	課	学校教育課
	目	01 小学校管理費						
	事業	04 児童教職員健康管理事業						
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
			231					7,961
目的・趣旨	学校における児童及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、児童教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健・安全に関する事業を行うとともに、関連機器等を整備する。	主な財源	府補	フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金				231
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○保健衛生用品 ・衛生消耗品、医薬材料、児童用生理用品 ○フッ化物洗口用品 ・消耗品、医薬材料 ○緊急時対応経費 ・AED借上料、延長保証料（全14校各1台設置） ・緊急時児童移送用経費（自動車借上料） ○検診医用保健衛生用品 ・衛生消耗品（ガウン、ビニール手袋等） 	<ul style="list-style-type: none"> 1,260千円 329千円 395千円 377千円 18千円 216千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童・教職員各種健診 ・児童健診委託料 尿検査（全学年、年2回） 眼科検診（全学年） 脊柱側弯症検診（学校医抽出者、経過観察者） 結核精密検査 ・教職員健診委託料（一般検査、ストレス検査） ・教職員結核検診委託料 ・医師送迎用経費（自動車借上料） 	<ul style="list-style-type: none"> 5,992千円 4,261千円 心臓検診（1・4年、経過観察者） 耳鼻科検診（全学年） 1,403千円 278千円 50千円 				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	24,754千円		24,057千円		697千円		22,420千円		課	教育総務課
	目	01 小学校管理費										
	事業	06 小学校施設管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							8	24,746			
目的・趣旨	児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、小学校の維持管理を行う。		主な財源	使用料	公有財産使用料							8
事業概要	○施設修繕用消耗品費 グラウンド土、砂場用砂等		416千円	○施設用地借上料 いさなご小学校用地（学童農園用地ほか）		151千円						
	○施設修繕料 校舎、体育館、給食調理室、消防設備等		9,030千円	○施設修繕用原材料費 補修用木材等		64千円						
○各種検査等手数料 浄化槽法定検査、貯水槽法定検査		95千円	○網野北小学校運動場芝生維持管理経費		948千円							
○施設保守管理等委託料（16業務） 電気設備保守管理、エレベータ保守点検、学校警備、施設消毒、給食用リフト保守点検、給排水設備保守点検、貯水槽等保守点検、浄化槽維持管理		14,050千円	・消耗品費（芝刈機ベルト、冬芝種子、捕植用元芝等）		453千円							
グリストラップ処理、消防設備等保守点検、プール循環点検、雑木伐採機械設備等点検、遊具点検、空調設備清掃、空調設備保守点検			・委託料（芝生目土作業）		371千円							
			・その他（芝刈機ガソリン代、修繕費）		124千円							
			＜参考＞		小学校施設照明LED化経費について債務負担行為を設定 限度額257,100千円 令和8年度～令和18年度：257,100千円 ※予算化は令和9年度							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	02 小学校費	23,795千円	23,710千円	85千円	26,085千円	課	学校教育課	
	目	02 小学校教育振興費							
	事業	01 小学校教育振興事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		522					23,273	
目的・趣旨	児童の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど児童の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れ、教育内容の充実を図る。		府補	子どもの教育のための総合交付金				522	
事業概要	○入学写真、卒業写真、卒業記念品	1,459千円	○校外学習活動						9,771千円
	○学力検査（全校・各学年）	1,810千円	消耗品、バス運転委託料、自動車借上料、有料道路通行料 駐車場使用料、燃料費、講師謝金（費用弁償含む）						
事業概要	○学習教材、教材消耗品等	9,701千円	○民間プール施設を利用した水泳指導（網野北小学校）						1,046千円
	・学習教材消耗品	8,946千円	水泳指導委託料、バス運転委託料						
事業概要	・学習教材冊子	316千円	（参考）学校別児童数 <令和8年4月1日見込み>						
	「わたしたちのきょうたんご」（3年生用）	220千円	学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数	学校名
「京丹後市地域学習副読本」データ作成委託料	75千円	峰山	90人	大宮南	50人	橘	74人	高龍	152人
・キャリアパスポート（ファイル購入）	144千円	いさなご	265人	網野北	153人	丹後	141人	かぶと山	115人
・著作物使用料	8千円	しんざん	189人	網野南	130人	弥栄	194人	合計	2,177人
○山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会参加経費		大宮第一	444人	島津	70人	久美浜	110人		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	6,995千円	7,307千円	△ 312千円	8,384千円	課	学校教育課
	目	02 小学校教育振興費						
	事業	02 小学校教育振興備品整備事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		329					6,666
目的・趣旨	児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の充実を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。		主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金 329				
事業概要	○教材備品及び図書購入		5,935千円					
	○理科教育振興備品購入 理科教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用して整備する。		659千円					
	○教材備品修繕費用		262千円					
	○学校図書館図書管理システム使用料		139千円					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費	25,118千円	24,911千円	207千円	19,403千円	課	学校教育課								
	目	02 小学校教育振興費														
	事業	03 小学校就学援助事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源								
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実	1,233						23,885								
目的・趣旨	<p>経済的理由によって就学困難な児童の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度に困窮していると認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支給するとともに、特別支援学級入級児童等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支援する。また、障害等により通学が困難な児童が公共交通等を利用した際の通学費（交通費）及び送迎時の燃料代を支給する。</p>		主な財源	国補 就学援助費補助金	65	国補 特別支援教育就学奨励費補助金	1,168									
事業概要	<p>○就学援助費（要保護・準要保護） 22,609千円</p> <p>認定に当っては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用して審査を実施。</p> <p>【主な支給対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学用品費 新入学学用品費 通学用品費 学校給食費 クラブ活動費 校外活動費 医療費 修学旅行費 オンライン学習通信費 <p>※令和9年度新入学学用品費入学前支給対象者（見込み）：39人</p> <p>○就学援助世帯貸出用Wi-Fiルーター貸出 132千円</p> <p>家庭にインターネット環境が整備されていない就学援助世帯に対し、学校教育課保有のモバイルWi-Fiルーターを貸し出し、通信費は市が負担。（貸出期間：1年間 ※各年度末まで）</p>		<p>○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等） 2,377千円</p> <p>奨励費の支給額は、就学援助費の1/2</p> <p>【主な支給対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学用品費 新入学学用品費 校外活動費 学校給食費 修学旅行費 通学費（交通費） <p>※通学費（交通費）：心身に障害のある児童が、自立した通学が困難と認められる場合、送迎時の燃料代や公共交通機関等の利用代を支給する。</p> <p>（参考）対象児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学援助費</td> <td>246人</td> <td>257人</td> <td>268人</td> </tr> <tr> <td>就学奨励費</td> <td>78人</td> <td>80人</td> <td>68人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和7年度は令和8年1月末現在</p>		年度	R5	R6	R7	就学援助費	246人	257人	268人	就学奨励費	78人	80人	68人
年度	R5	R6	R7													
就学援助費	246人	257人	268人													
就学奨励費	78人	80人	68人													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局		
	項	02 小学校費	69,052千円		88,256千円		△ 19,204千円		90,606千円		課	学校教育課		
	目	02 小学校教育振興費												
	事業	04 小学校スクールサポート等設置事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実												69,052	
目的・趣旨	児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員）を配置する。		主な財源											
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費 69,024千円</p> <p>・介護職員 19人（1日6.5時間・週5日勤務を基本）</p> <p>障害等により特別な支援を要する児童の個々の指導計画及び教育支援計画を作成し、障害等に応じた指導・支援を計画的、継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置する。</p> <p>○事務経費（旅費、校外行事等参加負担金等） 28千円</p>													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	1,685千円	1,617千円	68千円	1,546千円	課	学校教育課
	目	02 小学校教育振興費						
	事業	05 小学校丹後学等教育活動実践事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							1,685
目的・趣旨	地域の学習を通じて郷土への理解、愛着と誇りを高め、将来の自己の生き方・在り方の探究を進める「丹後学」の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組む。		主な財源					
事業概要	○丹後学等教育活動実践事業（市単独事業、全校で実施） ・丹後学、総合的な学習に関する取組 丹後学（農業体験、郷土料理学習等） 総合的な学習（校外学習、体験学習等）		1,231千円					
	○教育研究事業負担金		98千円					
	○修学旅行引率補助金		356千円					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局					
	項	03 中学校費						81,238千円	65,142千円	16,096千円	68,586千円	課	学校教育課
	目	01 中学校管理費											
	事業	02 中学校管理運営事業											
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実	8,642					72,596					
目的・趣旨	中学校を管理運営し、生徒及び教職員により良い教育環境を提供する。		主な財源	国補 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金					8,642				
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（学校作業員 3人）		13,465千円	○学校管理備品購入費 生徒用椅子更新					1,804千円				
	○管理運営経費		64,909千円	○各種研究会、協議会等負担金					1,060千円				
	・消耗品費（コピー、事務用品代等）		8,604千円	京都府中学校校長会負担金、京都府中学校教頭会負担金									
	・燃料費（灯油、ガス代等）		4,738千円	京都府中学校教務主任会負担金、京都府中学校教育研究会負担金									
	・光熱水費（電気、水道代等）		43,023千円	京丹後市中学校体育連盟負担金、京都府学校図書館協議会負担金等									
	・通信運搬費（電話、郵便代等）		1,882千円										
	・その他経費 （食糧費、印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料等）		6,662千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	66,380千円		1,770千円		64,610千円		120,818千円			課
	目	01 中学校管理費										
	事業	03 中学校施設改修事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		02 未来を拓く学校教育の充実	4,900		47,500							13,980
目的・趣旨	生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、中学校の改修工事等を行う。		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金							4,900
				市債	中学校施設整備事業債（過疎債）							38,500
				市債	中学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）							9,000
事業概要	○丹後中学校バリアフリー化等改修工事		31,550千円	○中学校インターホン・防犯カメラ設置事業		5,300千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事監理委託料 550千円 ・ 工事請負費 31,000千円 			全中学校へカメラ付きインターホンと防犯カメラを設置								
事業概要	○中学校体育館空調化事業		1,100千円	○丹後中学校電気幹線改修工事		7,190千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本設計委託料（令和10年度工事予定） 1,100千円 対象校：峰山中学校			<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事設計委託料、工事監理委託料 1,190千円 ・ 工事請負費 6,000千円 								
事業概要	○中学校体育館スポットクーラー用電源工事（全6校）		9,600千円	○その他改修等工事		11,640千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 暑さ対策としてスポットクーラーを使用するための電源工事（200V） ・ 工事請負費 9,000千円 ・ 備品移設手数料 600千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 大宮中学校職員室・視聴覚室空調更新工事 5,940千円 ・ 弥栄中学校通級指導教室空調設備設置工事 600千円 ・ 峰山中学校バックネット改修工事 500千円 ・ 久美浜中学校污水配管改修工事 500千円 ・ 久美浜中学校給食調理室グリストラップ改修工事 1,900千円 ・ 各中学校施設改修工事 2,200千円 								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	5,736千円		6,070千円		△ 334千円		4,927千円		課	学校教育課
	目	01 中学校管理費										
	事業	04 生徒教職員健康管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実											5,736
目的・趣旨	学校における生徒及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、生徒教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健、安全に関する事業を行うとともに、関連機器等を整備する。		主な財源									
事業概要	○保健衛生用品 ・衛生消耗品、医薬材料、生徒用生理用品 718千円		○緊急時対応経費 ・AED借上料、延長保証料（全6校各2台設置） 341千円 ・緊急時生徒移送用経費（自動車借上料） 18千円		○検診医用保健衛生用品 ・衛生消耗品（ガウン、ビニール手袋等） 88千円		○生徒・教職員各種健診 ・生徒健診委託料 尿検査（全学年、年2回） 眼科検診（全学年） 血液検査（2年、経過観察者） 脊柱側わん症検診（学校医抽出者、経過観察者） 4,589千円 3,423千円		心臓検診（1年、経過観察者） 耳鼻科検診（全学年） 結核精密検査 ・教職員健診委託料（一般検査、ストレス検査） ・教職員結核検診委託料 ・医師送迎用経費（自動車借上料） 953千円 183千円 30千円			

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	11,360千円		9,854千円		1,506千円		10,153千円		課	教育総務課
	目	01 中学校管理費										
	事業	06 中学校施設管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							15	11,345			
目的・趣旨	生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、中学校の維持管理を行う。		主な財源	諸収入 公有財産使用料 15								
事業概要	○施設修繕用消耗品費 グラウンド土、砂場用砂等		298千円	○施設用地借上料 弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート） 1,460千円								
	○施設修繕料 校舎、体育館、給食調理室、消防設備等		4,536千円	○施設修繕用原材料費 補修用木材等 24千円								
	○各種検査等手数料 貯水槽法定検査		43千円	＜参考＞ 中学校施設照明LED化経費について債務負担行為を設定 限度額137,700千円 令和8年度～令和18年度：137,700千円 ※予算化は令和9年度								
	○施設保守管理等委託料（9業務） 電気設備保守管理、貯水槽等保守点検、空調設備保守点検 グリストラップ処理、消防設備等保守点検、学校警備 施設消毒、給食用リフト保守点検、遊具点検		4,999千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	32,948千円	24,975千円	7,973千円	34,924千円	課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費						
	事業	01 中学校教育振興事業						
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
								32,948

目的・趣旨	生徒の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど生徒の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れるとともに、体育大会への参加、部活動の地域展開に向けた事業や拠点校部活動の見直しを進めるなど、教育内容の充実を図る。	主な財源	
-------	---	------	--

事業概要	○入学写真、卒業記念品	1,455千円	(参考) 学校別生徒数、部活動数 <令和8年4月1日見込み> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生徒数</th> <th>部活動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>271人</td> <td>14クラブ</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>241人</td> <td>12クラブ</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>243人</td> <td>13クラブ</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>74人</td> <td>6クラブ</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>98人</td> <td>7クラブ</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>212人</td> <td>10クラブ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,139人</td> <td>62クラブ</td> </tr> </tbody> </table>		生徒数	部活動数	峰山中	271人	14クラブ	大宮中	241人	12クラブ	網野中	243人	13クラブ	丹後中	74人	6クラブ	弥栄中	98人	7クラブ	久美浜中	212人	10クラブ	合計	1,139人	62クラブ
		生徒数		部活動数																							
	峰山中	271人		14クラブ																							
	大宮中	241人		12クラブ																							
	網野中	243人		13クラブ																							
	丹後中	74人		6クラブ																							
	弥栄中	98人		7クラブ																							
	久美浜中	212人		10クラブ																							
合計	1,139人	62クラブ																									
○学習指導等 ・学力検査(全校・各学年)	2,112千円																										
○学習教材、教材消耗品等 ・学習教材消耗品等	5,691千円 5,578千円																										
・著作物使用料	113千円																										
○校外学習、部活動	23,690千円																										
・バス運転委託料	20,000千円																										
・楽器運搬手数料(吹奏楽コンクール派遣)	90千円																										
・体育大会等選手派遣費補助金	3,600千円																										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	5,663千円	5,014千円	649千円	6,315千円				課	学校教育課	
	目	02 中学校教育振興費										
	事業	02 中学校教育振興備品整備事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		263							5,400		
目的・趣旨	生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の拡充を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。		主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金 263								
事業概要	○教材備品及び図書購入		4,130千円									
	○理科教育振興備品購入		528千円									
	理科教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用して整備する。											
	○楽器備品購入		413千円									
	○教材備品修繕		312千円									
	○楽器メンテナンス		220千円									
○学校図書館図書管理システム使用料		60千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	26,035千円	23,568千円	2,467千円	22,190千円	課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費						
	事業	03 中学校就学援助事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		1,183					24,852

目的・趣旨	<p>経済的理由によって就学困難な生徒の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度に困窮していると認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支給するとともに、特別支援学級入級児童等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支援する。また、障害等により通学が困難な生徒が公共交通等を利用した際の通学費（交通費）及び送迎時の燃料代を支給する。</p>	主な財源	国補	就学援助費補助金	52
			国補	特別支援教育就学奨励費補助金	1,131

事業概要	<p>○就学援助費（要保護・準要保護） 23,583千円</p> <p>認定に当っては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用して審査を実施。</p> <p>【主な支給対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学用品費 新入学学用品費 通学用品費 学校給食費 クラブ活動費 校外活動費 医療費 修学旅行費 オンライン学習通信費 <p>※令和9年度新入学学用品費入学前支給対象者（見込み）：36人</p>	<p>○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等） 2,386千円</p> <p>奨励費の支給額は、就学援助費の1/2</p> <p>【主な支給対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学用品費 新入学学用品費 校外活動費 学校給食費 修学旅行費 通学費（交通費） <p>※通学費（交通費）：心身に障害のある生徒が、自立した通学が困難と認められる場合、送迎時の燃料代や公共交通機関等の利用代を支給する。</p>											
	<p>○就学援助世帯貸出用Wi-Fiルーター貸出 66千円</p> <p>家庭にインターネット環境が整備されていない就学援助世帯に対し、学校教育課保有のモバイルWi-Fiルーターを貸し出し、通信費は市が負担。（貸出期間：1年間 ※各年度末まで）</p>	<p><参考> 対象生徒数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学援助費</td> <td>142人</td> <td>154人</td> <td>163人</td> </tr> <tr> <td>奨励費</td> <td>33人</td> <td>34人</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和7年度は令和8年1月末現在</p>	年度	R5	R6	R7	就学援助費	142人	154人	163人	奨励費	33人	34人
年度	R5	R6	R7										
就学援助費	142人	154人	163人										
奨励費	33人	34人	28人										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	46,935千円	43,455千円	3,480千円	64,787千円	課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費						
	事業	04 中学校スクールサポーター等設置事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実			6,490				40,445
目的・趣旨	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するとともに保幼小中一貫教育の推進を図るため、スクールサポーター（介護職員・講師）を配置する。 また、生徒が心にゆとりを持てるよう支援するための相談員、部活動の質の向上等を図るための部活動指導員、学校再配置等による通学バス等の事務の増加に対応するための事務職員をスクールサポーターとして配置する。		主な財源	府補 部活動指導員配置促進事業補助金 6,490				
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費 46,672千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職員 3人（週5日勤務の内、4日は7時間、1日は6.5時間を基本） 障害等により特別な支援を要する生徒の個々の指導計画及び教育支援計画を作成し、障害等に応じた指導・支援を計画的、継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置する。 講師 6人（1日7時間45分・週3日勤務を基本） 保幼小中一貫教育による円滑な教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、各中学校に教員資格のあるコーディネーターを配置する。 部活動指導員 12人（年間330時間・週5日勤務を基本） 部活動の質の向上と部活担当教諭の部活に係る負担軽減を図るため、指導員を配置する。 事務補助 1人（1日7時間・週5日勤務を基本） 学校教育課週3日、久美浜中学校週2日 		<p>○事務経費（旅費、校外行事等参加負担金等） 263千円</p>					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	1,328千円	1,060千円	268千円	1,421千円	課	学校教育課	
	目	02 中学校教育振興費							
	事業	05 中学校丹後学等教育活動実践事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							1,328	
目的・趣旨	<p>教員の指導力向上や、生徒の自己肯定感を高め未来を拓く力を身につけるため、府の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、地域の学習を通じて郷土への理解、愛着と誇りを高め、将来の自己の生き方・在り方の探究を進める「丹後学」の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組む。</p>		主な財源						
事業概要	<p>○丹後学等教育活動実践事業（市単独事業、全校で実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後学、総合的な学習に関する取組 <ul style="list-style-type: none"> 丹後学（農業体験、郷土料理学習等） 総合的な学習（校外学習、体験学習等） ・和装教育 <p>○教育研究事業負担金</p> <p>○修学旅行引率補助金</p>		<p>938千円</p> <p>699千円</p> <p>239千円</p> <p>56千円</p> <p>334千円</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	371千円	361千円	10千円	305千円				課	生涯学習課	
	目	01 社会教育総務費										
	事業	02 社会教育委員設置事業										
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実											371
目的・趣旨	社会教育行政全般について研究調査及び審議し、答申や建議を行うとともに、地域の諸課題や市民の要望を反映した社会教育事業を展開するため、社会教育委員を設置する。		主な財源									
事業概要	○報酬（委員：11人、報酬対象：9人） ・社会教育委員会議出席報酬 46千円（4千円×8人、14千円×1人）×2回 ・その他会議等出席報酬（近畿大会、府研究大会等）		205千円									
	○費用弁償		49千円									
	○負担金、補助及び交付金		65千円									
	・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 ・京都府社会教育委員連絡協議会分担金		56千円 9千円									
	○その他経費（消耗品費、駐車場使用料、有料道路通行料）		52千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	8,107千円	4,585千円	3,522千円	4,335千円	課	生涯学習課	
	目	01 社会教育総務費							
	事業	50 社会教育総務一般経費							
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	8,107	
目的・趣旨	会計年度任用職員の配置等、社会教育事業全般に関する事務局経費		主な財源						
事業概要	○会計年度任用職員任用経費		6,674千円						
	社会教育指導員（1人）		4,596千円						
	事務補助員（1人）		2,078千円						
	○研修会、担当者会議等への参加に係る経費（旅費）		20千円						
	○旧久美浜地域公民館利活用経費【所管：財産活用課】 測量・不動産鑑定委託料		1,052千円						
	○京丹後市連合婦人会活動補助金		361千円						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	671千円	602千円	69千円	468千円	課	生涯学習課	
	目	02 社会教育推進費							
	事業	01 はたちを祝う式典開催事業							
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	671	
目的・趣旨	就職や進学などで社会を経験し、はたちを迎えた方々が、夢と希望をもって自立的に未来を切り開き、活躍することを願うとともに、郷土への愛着を醸成することを目的に、記念式典を開催する。		主な財源						
事業概要	○報償費（アトラクション謝金、記念写真）	343千円	【事業内容】（予定）						
	○需用費	37千円	<ul style="list-style-type: none"> 会場 京都府丹後文化会館 開催日 令和9年3月21日（日） 						
	・消耗品費（式次第用紙等）	36千円	<ul style="list-style-type: none"> 対象者 平成18年4月2日から平成19年4月1日の間に生まれた市内在住者及び市内の中学校卒業者等（対象予定者450人） 						
	・食糧費（アトラクション講師弁当代）	1千円	<ul style="list-style-type: none"> 内容 アトラクション、記念式典（はたちの主張、恩師のメッセージなど） 						
	○役務費	10千円	<ul style="list-style-type: none"> （参考）過去の出席者数及び出席率 						
	・通信運搬費（開催通知、返信用ハガキ（来費用））	6千円	令和6年：455人、85%（対象者537人）						
	・手数料（クリーニング手数料）	4千円	令和7年：406人、83%（対象者487人）						
	○使用料及び賃借料（京都府丹後文化会館使用料（準備、当日））	281千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,218千円	1,219千円	△ 1千円	1,106千円	課	生涯学習課
	目	02 社会教育推進費						
	事業	02 青少年教育事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実				1,218			0
目的・趣旨	本市の将来を担う青少年が心豊かに成長することができるよう、地域の青少年を守り育てる活動及び団体を支援する。		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 1,218				
事業概要	<p>○児童合唱団補助金 318 千円 音楽を通して自分を表現する力や社会性を身に付けるなど、豊かな心を育む活動を支援 補助金 【団体割100千円+人数割1千円/1人】×3団体</p> <p>○京丹後市青少年健全育成会補助金 400 千円 家庭、地域社会、学校等関係団体と行政が連携・協力し、青少年の健全育成に資するための活動・地域づくりを支援</p> <p>○地域子ども教室活動補助金 500 千円 地域の中で、子どもたちが健やかに成長できる安全な場所を確保するとともに、地域全体で子どもを守り育てる活動を支援 補助金 100千円×5団体</p>							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,437千円	1,400千円	37千円	1,450千円	課	生涯学習課
	目	02 社会教育推進費						
	事業	04 家庭教育事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実		633					804
目的・趣旨	全ての教育の出発点である家庭教育を推進するため、子どもの発達段階に応じた学習及び交流機会の充実に努めるとともに、PTA活動を支援する。		主な財源	府補 家庭教育支援基盤形成事業補助金				633
事業概要	<p>○家庭教育支援チーム事業 389千円</p> <p>子育ての悩みや不安を抱える親に対する子育て支援や子育てに関する学習機会の充実を図るため、子育て経験者や専門的知識・経験を持つ者などで「家庭教育支援チーム」を組織し、子育て交流会などを開催することにより支援活動を行う。</p> <p>・子育て交流会等ファシリテーター謝金 389千円</p> <p>※家庭教育支援チーム 各地域公民館に計6チーム、子育てサポーター計50人</p> <p>○子育て講座等 573千円</p> <p>子どもの発達段階に即した子育て講座及び親子体操教室を実施</p> <p>※乳幼児講座3回、子育て講座6回、親子体操教室16回</p> <p>・子育て講座等講師謝金 138千円</p> <p>・親子体操教室講師謝金 96千円</p> <p>・消耗品費等事務費（会場使用料等含む） 339千円</p>		<p>○京丹後市PTA協議会活動補助金 475千円</p> <p>研究大会の開催、研修会への参加等、京丹後市PTA協議会の活動を支援</p>					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	33,272千円	32,460千円	812千円	36,003千円	課	生涯学習課
	目	02 社会教育推進費						
	事業	05 文化芸術事業					国庫支出金	府支出金
まちづくり27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進				3,210			30,062
目的・趣旨	令和5年度に策定した「文化芸術振興計画」に基づき、だれもが文化芸術に親しみ、人が輝き、豊かで活力ある生活が送れるよう、市民や団体、行政等が相互に連携し、一体となって文化芸術によるまちづくりを推進するため、各種文化芸術活動の実施及び支援を行う。		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 3,210				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○文化芸術振興審議会に関する経費 137千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（対象：7人 回数：2回） 56千円 ・アドバイザー謝金（1人 回数：2回） 52千円 ・委員費用弁償 19千円 ・審議会事務費（消耗品費） 10千円 ○文化芸術のまちづくり推進会議に関する経費 239千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金（対象：15人中13人 回数：4回） 156千円 ・アドバイザー謝金（1人 回数：4回） 50千円 ・推進会議事務費（消耗品費） 30千円 ・有料道路通行料 3千円 ○京丹後アートフェスティバルに関する経費 3,010千円 <ul style="list-style-type: none"> ・知るプログラムに関する経費（講師謝金、消耗品費等） 689千円 ・みるプログラムに関する経費 2,321千円 （講師謝金、パンフレット等制作委託料等） <p>※開催期間：令和8年9月～12月頃（予定）</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○おとまち響プロジェクト 146千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ調律手数料 146千円 ○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,040千円 北部2市2町と丹後文化事業団で設置する実行委員会が、展示会や発表会を開催する経費に対する補助金 ○丹後文化事業団運営費補助金 25,000千円 文化事業団運営経費、人件費、施設管理費等に対する補助金 ○京丹後市文化協会活動補助金 3,500千円 各種文化振興事業及び事務局員賃金に対する補助金 ○丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会補助金 200千円 障害のある人達等によるアート作品の発表の場を創出する事業に対する補助金 					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	126千円		165千円		△ 39千円		91千円			課
	目	02 社会教育推進費										
	事業	06 人権教育事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	17 一人ひとりの人権と多様性を尊重するまち	10	41					75				
目的・趣旨	人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることのできる社会の実現に向け、あらゆる人権問題についての正しい理解と認識を深めるための学習機会の提供などを通じ、人権教育を推進する。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						10		
			府補	人権問題啓発事業費補助金						36		
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金						5		
事業概要	○人権教育研究京丹後市大会の開催に関する経費	73千円										
	・講師謝金	68千円										
	・消耗品費（資料用紙等）	5千円										
	○視覚・聴覚障害者交流研修会の開催に関する経費	37千円										
	・講師謝金	12千円										
・消耗品費（広報チラシ、資料用紙等）	2千円											
・燃料費	5千円											
・バス運転委託料	18千円											
○その他経費（消耗品費）	16千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	30,889千円		30,161千円		728千円		31,928千円		課	生涯学習課
	目	03 公民館費										
	事業	02 地域公民館管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実					1,273	3,605	26,011				
目的・趣旨	社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりをめざして各町に地域公民館を設置し、地域の身近な課題や生活課題等に即した学習機会を提供し、学習環境の整備・充実を図る。 また、社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として、峰山地域公民館、丹後地域公民館、弥栄地域公民館施設の管理運営を行う。		主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料	684						
				使用料	丹後地域公民館使用料	132						
				使用料	弥栄地域公民館使用料	168						
				繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金	1,273						
				諸収入	峰山地域公民館水道使用料・丹後地域公民館光熱水費負担金	280						
				諸収入	社会教育事業等参加料	2,341						
事業概要	○講座・教室等の実施、地域公民館事業の広報		510千円	○京丹後市民大学の開催に関する経費		3,518千円						
	・報償費（講師謝金、報償物品）		226千円	※合同講座：3講座、各キャンパス講座：42講座								
	・需用費（消耗品、燃料費）		189千円	・報償費（講師謝金）、旅費		2,254千円						
	・委託料（バス運転委託料）		93千円	・需用費（消耗品費、燃料費）		391千円						
	・使用料及び賃借料（機械器具借上料）		2千円	・バス運転委託料		493千円						
	○地域公民館施設等維持管理経費		26,861千円	・安全運転継続支援講習委託料【所管：市民課】		380千円						
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費）		11,885千円	【地域公民館別内訳】								
	・需用費（修繕料）		756千円									
	・役務費（通信運搬費、各種手数料）		333千円									
	・委託料		13,617千円									
	（エレベーター保守点検、施設管理、施設清掃、宿日直業務ほか）											
	・使用料及び賃借料（テレビ受信料、土地借上料）		270千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,840千円	1,507千円	333千円	4,448千円	課	生涯学習課
	目	03 公民館費						
	事業	03 地区公民館管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						260	1,580
目的・趣旨	生涯学習活動及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民の各種活動の場を提供するとともに、適切に維持、管理運営する。		主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金 260				
事業概要	○施設管理運営経費 1,840千円							
	・網野地区公民館 1,741千円							
	需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 1,065千円							
	役務費（通信運搬費、アスベスト分析等検査手数料） 152千円							
	委託料（管理業務、消防設備等保守点検業務） 519千円							
	使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 5千円							
	・新庄地区公民館 99千円							
	需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 95千円							
	役務費（し尿汲取手数料） 4千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	45,923千円	41,818千円	4,105千円	42,146千円	課	生涯学習課
	目	03 公民館費						
	事業	50 公民館一般経費						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実							45,923
目的・趣旨	教育委員会内に中央公民館を設置しており、市民の学習及び交流活動の拠点の一つとして地域公民館を統括し、公民館活動関係者の研修機会を設けるとともに、地域公民館への会計年度任用職員の配置及び公民館運営を行う。		主な財源					
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（地域公民館：12人） ・社会教育指導員 6人 ・事務補助 6人 ○公民館職員研修会、担当者会議等への参加経費 ・需用費（消耗品費） ・使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料） ○地域公民館配置公用車（6台）の維持管理経費 ・需用費（燃料費、修繕料） ・役務費（自動車登録手数料、自動車損害保険料） ・公課費（自動車重量税）		44,430千円 25,572千円 18,858千円 51千円 33千円 18千円 1,281千円 1,123千円 125千円 33千円	○使用料及び賃借料 AED借上料：峰山・丹後地域公民館 ○負担金補助及び交付金 京都府公民館連絡協議会分担金 ○その他経費（食糧費）		121千円 33千円 7千円		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	94,662千円		110,184千円		△ 15,522千円		84,132千円			課
	目	04 図書館費										
	事業	01 図書館管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		03 多様な学びを支援する生涯学習の充実					5,000	300	89,362			
目的・趣旨	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう、様々な資料・情報を収集、整理・保存し、提供するための図書館・図書室の運営及び環境を整える。 子どもから大人まで幅広く利用者の拡大を図るため、各種事業等を企画・運営する。また、子どもの読書活動推進のため、保育所・こども園、学校、地域、ボランティアなどとの連携を深める。 さらに、都市拠点公共施設整備基本計画に基づき、新施設の検討を進めていく。		主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金						5,000	
				諸収入	平井嘉一郎文庫協賛金						300	
事業概要	○図書館協議会委員報酬等（委員10人、協議会3回）		138千円	【主なサービス・業務内容】								
	○市立図書館（2館4室）の管理運営費		94,224千円	<ul style="list-style-type: none"> 資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集・整理・保存・貸出 「雑誌スポンサー制度」の実施 レファレンスサービス（読書案内、利用者の調査研究等の援助） 閲覧、学習スペースの提供（全館、室でWi-Fi環境を提供） 図書館相互協力（府内図書館、豊岡市などとの連携） 市内の保育所・こども園、学校などへの団体貸出 読み聞かせ、おはなし会、工作教室等行事の開催 朗読、語りなど大人を対象にした行事の開催 保育所・こども園、学校などとの連携による読書推進事業及び保健事業など他課との連携による読書推進活動 読み聞かせボランティアの活用、育成 市ホームページ、図書館だより、市広報紙等を通じての広報活動 								
	○「平井嘉一郎文庫」図書購入経費		300千円	協賛金を受けて、大宮図書室にある「平井嘉一郎文庫」に配置する図書を購入								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額 29,890千円	前年度予算額 8,377千円	増減額 21,513千円	参考R6決算額 1,855千円	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					課	文化財保存活用課
	目	05 資料館費						
	事業	01 郷土資料館管理運営事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進			24,400	5,130	29	331
目的・趣旨	<p>郷土資料館は、市内で収集を続けている民俗資料等を収蔵・調査・公開する資料館であり、来館者に本市の文化を紹介し、文化財保護、啓発を図る拠点施設として位置付けている。</p> <p>資料館内外の収蔵資料の調査や整理を行うとともに、学校教育とも連携を図りながら、市内の児童生徒へ向けて、郷土の歴史への関心を高める役割も果たす。</p>		主な財源	使用料	郷土資料館入館料	29		
				繰入金	文化財保存活用基金繰入金	5,130		
			市債	旧社会教育施設解体事業債（公共施設等適正管理推進事業債）	24,400			
事業概要	<p>開館日：毎週月曜日・木曜日・土曜日（午前の部）午前9時30分～正午 （午後の部）午後1時～午後4時</p>			<p>○展示・保管等に関する経費 239千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展示印刷製本費（ポスター・チラシ） 153千円 ・資料館まつり経費（原材料費・ボランティア講師食糧費） 10千円 ・展示、保管等に関する消耗品費 76千円 				
	<p>○郷土資料館の維持管理に関する経費 1,644千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理経費（燃料費、光熱水費、通信費、修繕料） 1,156千円 ・施設保守管理経費（貯水槽、浄化槽、消防設備） 203千円 ・施設警備委託料 86千円 ・使用料及び賃借料（コピー機借上料） 155千円 ・その他事務経費（消耗品費、ごみ処理手数料） 44千円 <p>※避難所に指定されている郷体育館の光熱水費、浄化槽、消防設備点検を含む</p>			<p>○成路収蔵庫解体工事（民俗資料移転、解体工事） 27,815千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事監理委託料 1,160千円 ・解体工事請負費 26,000千円 ・民具移転経費（消耗品費、ごみ処理手数料） 91千円 ・し尿汲取手数料、便槽消毒委託料 516千円 ・仮設トイレ借上料 48千円 				
	<p>○備品購入費（事務用PC1台、震災絵画展示用結果ベース） 192千円</p>							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費						19,395千円	17,906千円	1,489千円	17,584千円	課	文化財保存活用課
	目	05 資料館費											
	事業	02 古代の里資料館管理運営事業											
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進					4,440	459	14,496					
目的・趣旨	<p>丹後古代の里資料館は、市内の考古、歴史資料を収蔵・調査・公開する資料館であり、来館者に本市の文化財を紹介し、文化財保護、啓発を図る拠点施設として位置付けている。</p> <p>また、学校教育とも連携を図りながら、市内の児童生徒へ向け、郷土の歴史の関心を高める役割も果たす。</p>		主な財源	使用料	古代の里資料館入館料	459							
				繰入金	文化財保存活用基金繰入金	4,440							
事業概要	開館時間：午前9時30分～午後4時（火曜日休館）			○高圧設備更新に関する経費（工事請負費）					429千円				
	○維持管理に関する経費 17,909千円 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費（資料館業務員 4人） 14,837千円 ※郷土資料館と兼務 ・維持管理経費（燃料費、光熱水費、通信費） 1,811千円 ・施設保守管理経費（電気設備、浄化槽、消防設備） 466千円 ・施設警備委託料 74千円 ・使用料及び賃借料（コピー機、土地借上料） 277千円 ・その他事務経費（消耗品費、ごみ処理手数料） 168千円 ・雑木伐採委託料 137千円 ・消防用ホース取替（修繕料） 139千円 			○展示・保管等に関する経費 1,057千円 <ul style="list-style-type: none"> ・資料調査、借用等経費（普通旅費・有料道路） 24千円 ・消耗品費（企画展示関係分） 37千円 ・印刷製本費（パンフレット、展示図録、チラシ・ポスター） 939千円 ・原材料費 8千円 ・備品購入費（デジタル温度計） 49千円 									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額 13,513千円	前年度予算額 10,740千円	増減額 2,773千円	参考R6決算額 10,329千円	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					課	文化財保存活用課
	目	05 資料館費						
	事業	03 資料館等指定管理施設運営事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進				3,033		10,480
目的・趣旨	<p>琴引浜鳴き砂文化館は、本市の豊かな自然環境のシンボルである琴引浜の鳴き砂についての展示や様々な体験事業を実施し、普及啓発を行う施設である。</p> <p>また、世界認定されている山陰海岸ジオパークの拠点施設としても位置付けており、他の関連地域や施設と連携し積極的な事業展開に努める。</p>		主な財源	繰入金 文化財保存活用基金繰入金 3,033				
事業概要	<p>○琴引浜鳴き砂文化館指定管理委託料 10,480千円 琴引浜の鳴り砂を守る会（令和8年度～令和12年度）</p> <p>○使用料及び賃借料 1,333千円 ・ 駐車場用地の一部にある民間土地借上料（768.67㎡） ・ 建物の所有者である公益財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料</p> <p>○工事請負費（集会室空調更新、照明LED化） 1,700千円</p>							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	6,168千円	12,064千円	△ 5,896千円	11,282千円	課	生涯学習課
	目	06 社会教育施設費						
	事業	01 峰山いさなご施設管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						106	6,062
目的・趣旨	農山村の振興、親子の触れ合いや市民の生きがいつくり、そして健康増進など、地域振興や生涯学習の推進を図る場を提供するため、峰山林業総合センター（木工体験施設）、いさなごコート（屋根付ゲートボール場）を適切に維持、管理運営する。		主な財源	使用料	峰山林業総合センター使用料	54		
				使用料	峰山いさなごコート使用料	2		
				諸収入	太陽光発電余剰電力料	50		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（作業員 1人）		4,242千円					
	○施設管理運営経費		1,926千円					
	・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）		1,328千円					
	・ 役務費（通信運搬費、浄化槽法定点検検査料）		97千円					
	・ 委託料（浄化槽維持管理業務、消防設備保守点検業務）		427千円					
・ 使用料及び賃借料（機械器具借上料、テレビ受信料）		74千円						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	10,892千円	16,133千円	△ 5,241千円	17,431千円	課	生涯学習課	
	目	06 社会教育施設費							
	事業	02 マスターズビレッジ管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						978	9,914	
目的・趣旨	<p>活力のある長寿社会の実現に向けて、生きがいつくり、ふれあい交流づくり及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図るため、大宮ふれあい工房（陶芸、染色体験施設）及びふれあいスポーツ広場等を適切に維持、管理運営する。</p>		主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	948			
				使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	30			
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（作業員 4人）		6,282千円						
	○施設管理運営経費		4,610千円						
	・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）		2,973千円						
	・ 役務費（通信運搬費、ごみ持込処理手数料等）		91千円						
	・ 委託料（自家用電気工作物保安管理業務、除草作業等）		1,050千円						
	・ 使用料及び賃借料（テレビ受信料、機械器具借上料等）		64千円						
・ 工事請負費（消防設備修繕）		432千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,623千円	1,251千円	372千円	1,259千円	課	生涯学習課
	目	06 社会教育施設費						
	事業	03 たちばな会館管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						384	1,239
目的・趣旨	生涯学習活動及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民の各種活動の場を提供するとともに、適切に維持、管理運営する。		主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金 384				
事業概要	○施設管理運営経費 1,623千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 853千円 ・役務費（通信運搬費） 33千円 ・委託料（消防設備等保守点検業務、会館管理業務） 502千円 ・工事請負費（男子トイレ洋式化工事） 235千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	1,495千円	1,330千円	165千円	1,824千円	課	生涯学習課	
	目	06 社会教育施設費							
	事業	04 網野教育会館管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実							1,495	
目的・趣旨	コミュニティ活動、人権教育及び社会教育活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民の各種活動の場を提供するとともに、適切に維持、管理運営する。		主な財源						
事業概要	○施設管理運営経費 1,495千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 704千円 ・役務費（通信運搬費、浄化槽法定検査手数料） 46千円 ・委託料 722千円 （会館管理業務、浄化槽維持管理業務、消防設備等保守点検業務、防火対象物定期点検報告業務） ・使用料及び賃借料（テレビ受信料） 13千円 ・原材料費（砕石） 10千円								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	156千円	140千円	16千円	105千円	課	文化財保存活用課
	目	07 文化財保存活用費						
	事業	01 文化財保護審議会委員設置事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進					156		0
目的・趣旨	市内文化財の調査研究を行い、その指定等について諮問を行う附属機関である文化財保護審議会で、文化財の保全や活用について調査・審議を行う。		主な財源	繰入金 文化財保存活用基金繰入金 156				
事業概要	○文化財保護審議会 156千円 ・報酬 審議会（半日） 4千円×10人×2回 80千円 両丹文化財保護連絡協議会（1日） 7千円×3人×1回 21千円 ・費用弁償 55千円 審議会分（年2回）、両丹文化財保護連絡協議会（宮津市）参加分							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	20,710千円		18,195千円		2,515千円		11,261千円			課
	目	07 文化財保存活用費										
	事業	02 指定文化財等管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進						20,710					0
目的・趣旨	市内に所在する貴重な文化財を後世に残すために、所有者に対し修理や保全に係る補助金を交付するとともに、市内指定文化財（国、府、市指定文化財）等を適切に維持管理し、指定文化財等の普及啓発を図る。 また、特別天然記念物コウノトリの個体群管理のための保全活動や丹後震災記念館の耐震化・利活用検討事業を進める。	主な財源	繰入金	文化財保存活用基金繰入金							20,710	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○丹後震災記念館耐震化・利活用検討事業 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化・利活用検討委員会委員等謝金 (4千円×12人×3回) 15,961千円 ・耐震化・利活用検討委員会委員等費用弁償 144千円 ・検討事業関係旅費 305千円 ・丹後震災記念館耐震判定業務費 28千円 ・丹後震災記念館防水シート・雨樋補修工事 484千円 ・丹後震災記念館防水シート・雨樋補修工事 15,000千円 ○コウノトリ個体群管理のための対応経費 390千円 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングスタッフ謝金・費用弁償 130千円 ・消耗品（ゴム手袋、マスク等） 4千円 ・高所作業車代 256千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹后市指定文化財等補助事業 4,302千円 <ul style="list-style-type: none"> ・京丹后市指定文化財等補助金 4,285千円 ・修理事業現地確認旅費 17千円 京丹后市指定文化財等補助金交付要綱に基づき、指定文化財のほか未指定文化財の修理や保全に関する事業に対して補助金を交付する。 ※補助事業実施主体：文化財所有者（神社、寺院）、自治会等 ○指定文化財等維持管理費 57千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後震災記念館自火報電気・電話代 46千円 ・丹後震災記念館自消防設備等保守点検委託料 11千円 										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費						2,086千円	2,144千円	△ 58千円	2,637千円	課	文化財保存活用課
	目	07 文化財保存活用費											
	事業	04 遺跡発掘調査等事業											
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進		1,000	500		586		0					
目的・趣旨	市内に残る遺跡等の適正な保存・活用のため、開発に先立つ発掘調査や分布調査を実施して開発事業との円滑な調整を図るとともに、発掘調査の成果をまとめる整理作業を実施し成果報告書を刊行する。		主な財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	1,000							
				府補	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金	500							
事業概要	○詳細遺跡分布調査（網野町）経費		2,086千円										
	将来の道路建設等に対応するための分布調査等の実施												
	・会計年度任用職員任用経費 発掘調査補助員（1人）、作業員（3人）		1,733千円										
	・協議旅費		11千円										
	・整理作業用パソコン借上料（6か月）		305千円										
	・消耗品（発掘道具・整理作業・文房具等）		37千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	4,205千円	2,003千円	2,202千円	0千円	課	文化財保存活用課
	目	07 文化財保存活用費						
	事業	05 史跡等維持管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進				4,205			0
目的・趣旨	網野銚子山古墳及びガイダンス施設をはじめ、国史跡等の用地について適切な維持管理を行い、貴重な文化財を後世に引き継ぐ。	主な財源	繰入金	文化財保存活用基金繰入金				4,205
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○網野銚子山古墳ガイダンス施設維持管理経費 958千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費・浄化槽維持管理 794千円 ・施設管理委託（清掃） 164千円 ○史跡等維持管理費 3,247千円 <ul style="list-style-type: none"> ・国府市指定史跡等草刈委託料（銚子山古墳ほか8件） 1,738千円 ・文化財施設環境美化委託料（竹野神社周辺ほか10件） 490千円 ・土地借上料（史跡、文化財看板設置土地借上料） 5千円 ・パンフレット印刷製本費 126千円 ・消耗品費（管理用品、除草剤など） 38千円 ・修繕料（神明山古墳階段、文化財看板） 850千円 							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	6,782千円		1,181千円		5,601千円		597千円			課
	目	07 文化財保存活用費										
	事業	06 地域文化財総合活用推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進	2,544			4,238			0				
目的・ 趣旨	「京丹後市文化財保存活用地域計画」により、京丹後市の歴史文化や文化財を後世に伝えるため、市民遺産会議等を運用するほか、京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会による進捗管理などを行う。 また、次期文化財保存活用地域計画の策定を進めるとともに、史跡整備が完了した網野銚子山古墳のより一層の活用を図るためのイベントを行う。	主な財源	国補	地域未来交付金	544	国補	文化芸術振興費補助金	2,000	繰入金	文化財保存活用基金繰入金	4,238	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財保存活用地域計画推進協議会等経費 4,819千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員謝金（4千円×15人×5回） 300千円 ・委員費用弁償 402千円 ・文化財保存活用地域計画策定委託料 4,100千円 ・有料道路通行料 17千円 ○京丹後市市民遺産 590千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市民遺産会議委員謝金（7千円×5人×3回） 105千円 ・委員費用弁償 18千円 ・消耗品費（認定証用紙等） 3千円 ・備品購入費（認定証交付式用バックパネル） 64千円 ・市民遺産補助金 400千円 <p>認定市民遺産に関してその保存活用に係る費用を補助するもの 補助対象者：市民遺産の所有者等 補助率：補助対象経費の2分の1以内（上限50千円）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹後歴史文化めぐりマップ 284千円 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマップサーバー使用料 284千円 <p>京丹後市文化財保存活用地域計画に示した4つの歴史文化の特徴と、11のストーリーを紹介するデジタルマップのサーバー使用料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○（仮称）網野銚子山古墳フェス開催経費（令和8年10月予定） 1,089千円 <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝金、費用弁償 230千円 ・消耗品費 94千円 ・印刷製本費（チラシ、ポスター） 182千円 ・会場設営委託料 583千円 										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費						
	目	07 文化財保存活用費						
	事業	50 文化財保存活用一般経費						
			390千円	228千円	162千円	381千円	課	文化財保存活用課
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		22 歴史文化・文化芸術を活かしたまちづくりの推進						390
目的・趣旨	文化財の保存と活用を図るため、郷土資料館、丹後古代の里資料館以外に所管している文化財の収蔵施設等の維持管理を適切に行い、各種文化財保護関係団体の活動を推進する。		主な財源					
事業概要	○文化財収蔵施設維持管理経費（4か所） 172千円 十楽収蔵庫（久美浜町十楽）、網野出土遺物収蔵庫（網野町網野） 旧三重保育所（大宮町三重）、旧宇川中学校高嶋寮（丹後町上野） ・光熱水費、除草作業等委託料等 142千円 ・収蔵施設修繕料 30千円 ○文化財加盟団体経費 165千円 ・全国史跡整備市町村協議会（全国、近畿）負担金 50千円 ・全国鳴き砂ネットワーク加盟費、鳴砂サミット参加経費 115千円 ○事務経費 53千円 国・府との協議、研修会出席旅費、有料道路使用料、消耗品費							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額 18,630千円	前年度予算額 18,548千円	増減額 82千円	参考R6決算額 19,290千円	部 教育委員会事務局																																													
	項	05 保健体育費																																																		
	目	01 保健体育総務費																																																		
	事業	01 社会体育団体育成事業																																																		
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																																												
まちづくり 27の施策		03 多様な学びを支援する生涯学習の充実				3,434		15,196																																												
目的・趣旨	市民へのスポーツの普及と振興を図るため、中核的な役割を担う（一社）京丹後市スポーツ協会の活動を支援する。 また、京丹後市青少年スポーツ協会の活動を支援することで、青少年の健全育成と体力の向上を図る。		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金					3,434																																											
事業概要	○（一社）京丹後市スポーツ協会補助金 京丹後市スポーツ協会事業に係る運営補助		15,196千円	【京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数】（令和8年2月現在）																																																
	○京丹後市青少年スポーツ協会補助金 青少年スポーツ協会及び加盟団体の活動に対する補助		3,434千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>9</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>5</td> <td>バドミントン</td> <td>2</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td rowspan="3">合計</td> <td rowspan="3">59</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>5</td> <td>新体操</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>						種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	9	硬式テニス	2	複合	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	5	バドミントン	2	レスリング	1	空手道	6	少林寺拳法	1	合計	59	陸上	5	新体操	1	剣道	4	体操
種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数																																															
野球	10	柔道	1	卓球	1																																															
バレーボール	9	硬式テニス	2	複合	1																																															
バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																															
サッカー	5	バドミントン	2	レスリング	1																																															
空手道	6	少林寺拳法	1	合計	59																																															
陸上	5	新体操	1																																																	
剣道	4	体操	1																																																	

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	5,349千円		4,160千円		1,189千円		4,244千円			課
	目	01 保健体育総務費										
	事業	50 保健体育総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						198					5,151
目的・趣旨	スポーツ基本法に基づいて設置するスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ活動の推進を図る。 また、社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、全国大会等出場者激励会の開催や懸垂幕を設置するなど、優れた成績を収めた選手を讃え、スポーツ推進の機運を高める。	主な財源	繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金								198
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ推進審議会に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員報酬（委員12人、3回） ・費用弁償 ○会計年度任用職員任用経費（事務補助 1人） ○社会体育に関する事務経費 <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議、大会誘致活動等旅費等 ・国際大会等出場懸垂幕等 	<ul style="list-style-type: none"> 171千円 144千円 27千円 4,318千円 220千円 22千円 198千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○第3次京丹後市スポーツ推進計画策定に関する事務経費 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査に係る印刷製本費等 ・アンケート調査に係る輸送代 ・アンケート調査に係る消耗品費（ラベルシール） 調査対象人数：2,000人（予定） 調査実施期間：令和8年8月（予定） ※令和8・9年度に策定作業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 640千円 134千円 496千円 10千円 								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	3,243千円		3,148千円		95千円		3,284千円			課
	目	02 スポーツ推進費										
	事業	01 スポーツ推進委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実											3,243
目的・趣旨	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツ振興を図る。 また、スポーツ推進委員の資質向上のため、各種研修会や研究大会に参加する。		主な財源									
事業概要	○スポーツ推進委員報酬（年額50千円×委員49人） ○旅費 ・市内スポーツ指導活動及び研修等参加 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加（南山城村） ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加（滋賀県守山市） ○需用費（機関誌購読、事務消耗品費、燃料費） ○役務費（スポーツ安全保険料49人分） ○委託料 市バス運転業務（京都府スポーツ推進委員研究大会）		2,450千円	446千円	112千円	100千円	28千円	○使用料及び賃借料 有料道路通行料（近畿スポーツ推進委員研究協議会ほか） ○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金	20千円	87千円		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	5,081千円		5,616千円		△ 535千円		7,289千円			課
	目	02 スポーツ推進費										
	事業	02 地域スポーツ推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実						1,352	62	3,667			
目的・趣旨	<p>市民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を送ることができるよう、体力の向上や健康づくり等、年代や目的に応じて気軽に親しめるスポーツ機会を提供する。</p> <p>また、市総合スポーツ大会の開催、京都府民総合体育大会への出場を支援する等、スポーツ人口の拡大を図るとともに、スポーツを通じた交流機会を提供する。</p>	主な財源	繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金						1,352		
			諸収入	スポーツ大会参加料						62		
事業概要	○報償費	41千円	○補助金	3,430千円								
	はしうど杯卓球選手権大会 審判員謝金、入賞・参加記念品	23千円	・京都府民総合体育大会選手派遣費補助金	1,500千円								
	北近畿中学生ソフトテニス大会 審判員謝礼	18千円	【令和8年8月～令和9年2月(予定)】									
	○需用費(消耗品費)	264千円	・市総合スポーツ大会開催補助金	1,600千円								
	【令和8年5月～令和9年2月(予定)】											
	○委託料	1,324千円	・野村克也杯学童野球大会実行委員会補助金	330千円								
【令和8年8月初旬(予定)】												
・市長杯中学生野球大会開催業務【7月(予定)】	100千円											
・ジュニアカヌースプリント大会運営業務【5月・10月】	924千円											
・京丹後市民陸上記録会運営業務【6月(予定)】	300千円											
○有料道路通行料	22千円											
京都サンガホームタウンデー、京都ハンナリーズホームタウンデーにおける市のPRブースの出展に係る調整や参加児童の引率など												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	3,687千円		3,466千円		221千円		7,744千円			課
	目	02 スポーツ推進費										
	事業	03 スポーツイベント推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	21 滞在型観光・スポーツ観光の促進											3,687
目的・趣旨	観光分野と連携し、ジオパークの魅力をいかした各種スポーツイベントの開催を支援することで、地域の一体感や活力を醸成するとともに、本市の魅力発信と交流人口の増加を図る。		主な財源									
事業概要	○京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会【8月2日(日)(予定)】 1,400千円 ・実行委員会への補助金 1,400千円 ○丹後100kmウルトラマラソン大会【9月20日(日)(予定)】 1,150千円 ・バス運転委託料 950千円 ・実行委員会への補助金 200千円 ○丹後大学駅伝【11月14日(土)(予定)】 600千円 ・後援会への負担金 600千円		○パラカヌーサポーター講習会【7月(予定)】 239千円 ・謝金(講師謝金) 206千円 ・消耗品費 33千円 ○パラスポーツ体験会【12月(予定)】 288千円 ・謝金(講師謝金) 255千円 ・消耗品費 33千円 ○その他経費 10千円 ・駐車場使用料 4千円 ・有料道路使用料 6千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	20,483千円		2,893千円		17,590千円		2,182千円			課
	目	02 スポーツ推進費										
	事業	04 ワールドマスタースゲームズ関西推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	21 滞在型観光・スポーツ観光の促進											20,483
目的・趣旨	ワールドマスタースゲームズ関西 (WMG) 関連事業開催を推進し、本市のスポーツツーリズムやインバウンドの増加、障害者スポーツの基盤づくり、スポーツによる地域の活性化を図る。		主な財源									
事業概要	○カーレース競技審判員養成 (対象者20人) 【5月16日、17日】 費用弁償 (養成講座講師) 50千円 ○関係団体との協議等 (府実行委員会、府カー協会等) 61千円 ・駐車場使用料 16千円 ・有料道路通行料 45千円 ○WMG京丹後市実行委員会補助金 18,172千円 ・WMG京丹後市実行委員会運営補助金 872千円 ・SUPジャパンオープン補助金 800千円 ・全日本カーマラソン選手権大会補助金 1,300千円 ・WMG2027関西補助金 200千円 ・アジア選手権大会補助金 15,000千円		○WMG実施計画策定業務委託料 2,000千円 ○WMG京都府実行委員会負担金 200千円 【WMG2027関西の開催日程】 2027年 (令和9年) 5月 (予定) 【WMG関連大会 (テストイベント等) の概要】 (予定) ・日本カーマラソン選手権大会 令和8年5月16日 (土) ~17日 (日) ・SUPジャパンオープン 令和8年5月23日 (土) ~24日 (日) ・京丹後市ドラゴンカー選手権大会 令和8年8月2日 (日) ・アジア選手権大会 令和8年8月6日 (木) ~8日 (土) (アジアカーマラソン選手権大会、アジアSUP選手権大会、 アジアドラゴンボート選手権大会)									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費	64,150千円		44,690千円		19,460千円		63,733千円		課	生涯学習課 (スポーツ推進室)				
	目	03 体育施設費														
	事業	01 体育施設管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源								
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実	3,500				2,125	58,525									
目的・趣旨	市民が生涯にわたって、心身ともに健康で文化的な生活を送ることができるよう、スポーツ活動やレクリエーション活動の拠点となる社会体育施設の適切な維持管理等を行う。		主な財源	使用料	社会体育施設使用料	1,300										
				使用料	公有財産使用料	70										
				国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	3,500										
				諸収入	学校跡施設光熱水費利用負担金	593										
				諸収入	学校跡施設点検費用等負担金	112										
				諸収入	大宮社会体育館光熱水費利用負担金	50										
事業概要	○需用費	33,835千円	○工事請負費		8,400千円											
	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料		大宮社会体育館・網野体育センター・五箇体育館低圧受電化工事 久美浜中央運動公園外灯LED化工事、大宮社会体育館換気扇改修工事													
	○役務費	965千円	○備品購入費（久美浜中央運動公園芝刈機、消火器）		239千円											
	通信運搬費、し尿汲取手数料、浄化槽法定検査手数料、クレジット決済手数料、AED保守延長保証料		<参考>社会体育施設数（令和8年4月1日現在）													
	○委託料	19,590千円	<table border="1"> <tr><td>グラウンド</td><td>18</td></tr> <tr><td>体育館</td><td>19</td></tr> <tr><td>柔剣道場</td><td>2</td></tr> <tr><td>ゲートボール場</td><td>4</td></tr> <tr><td>テニスコート</td><td>4</td></tr> <tr><td>合計</td><td>47</td></tr> </table>		グラウンド	18	体育館	19	柔剣道場	2	ゲートボール場	4	テニスコート	4	合計	47
グラウンド	18															
体育館	19															
柔剣道場	2															
ゲートボール場	4															
テニスコート	4															
合計	47															
○使用料及び賃借料	1,121千円	仮設トイレ借上料、機械器具借上料、土地借上料														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	1,460千円		1,239千円		221千円		1,390千円			課
	目	03 体育施設費										
	事業	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		03 多様な学びを支援する生涯学習の充実								430		1,030
目的・趣旨	地域の身近な施設である学校体育施設を開放及び維持管理することにより、市民のレクリエーション活動や各種サークル活動、また、青少年スポーツ教室や各種スポーツ競技団体の活動等の促進を図る。		主な財源	使用料	小学校施設使用料						220	
				使用料	中学校施設使用料						210	
事業概要	○需用費		1,450千円									
	・印刷製本費（利用申請書）		97千円									
	・修繕料（屋外照明灯取替等）		660千円									
	【所管：教育総務課】											
・消耗品費（屋内照明灯、グラウンド山土等）		198千円										
・修繕料（屋内照明灯取替等）		495千円										
○役務費		10千円										
・ごみ持ち込み手数料		10千円										
(参考) 社会体育用開放施設 <全20校>												
小学校（全14校）												
中学校（全6校）												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	6,031千円		2,896千円		3,135千円		2,035千円			課
	目	03 体育施設費										
	事業	03 久美浜湾カヌーセンター管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	03 多様な学びを支援する生涯学習の充実							500	5,531			
目的・趣旨	豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。 また、2027年実施予定のWMGに向け、環境整備を行う。	主な財源	使用料	カヌーセンター使用料								500
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 3,897千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費 582千円 ・ 消耗品費（艇番、アンカー） 655千円 ・ 修繕料（ドラゴンカヌー太鼓、船台修繕他） 2,660千円 ○役務費 12千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 計量器検定手数料、ごみ持込手数料 12千円 ○委託料 1,382千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ カヌーセンター管理業務 520千円 ・ 産業廃棄物処理委託料 100千円 ・ 施設運搬作業（浮棧橋避難） 165千円 ・ 消防設備等保守点検業務 66千円 ・ 設備保守管理業務（浮棧橋、カタマラン） 531千円 	○備品購入費（ドラゴンカヌー用パドル32本） 740千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R6決算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	57,000千円		51,491千円		5,509千円		37,756千円		課	学校教育課
	目	04 学校給食費										
	事業	02 網野給食センター-管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実				2,500				54,500			
目的・趣旨	児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、学校における食育の推進を図るため、網野町内の小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）及び網野中学校に栄養バランスのとれた給食を提供する。		主な財源	市債 学校給食センター-整備事業債（過疎債） 2,500								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費 （調理補助6人、栄養士1人、事務補助1人）		24,363千円	○施設設備維持管理委託料		11,554千円						
	○消耗品費、燃料費、水道光熱費 ・消耗品費（厨房用消耗品、ボイラー用資材等） ・燃料費（ガス代、配送車等燃料） ・光熱水費（電気代、水道代）		15,582千円	○工事請負費（スポットエアコン、受水槽塩素注入装置設置）		2,500千円						
	○自動車修繕料（配送車3台、軽トラック1台） ・車両点検及び車検修繕		897千円	○備品購入費（スポットクーラー購入 4台）		600千円						
	○検便検査、貯水槽検査等各種手数料		529千円	○その他経費（機器修繕料、電話代、コピー機借上料等）		975千円						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	351,690千円		280,322千円	71,368千円	257,585千円		課
	目	04 学校給食費						国庫支出金	
	事業	03 小学校給食管理運営事業							
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実		14,600	124,525	1,300				211,265
目的・趣旨	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。 また、保護者の経済的負担を軽減するため給食食材費を支援する。		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				14,600
				府補	給食費負担軽減交付金				124,525
				市債	小学校給食備品整備事業債（過疎債）				1,300
事業概要	○給食調理		12,810千円	○備品購入費		1,880千円			
	・消耗品費		50千円	・ガス回転釜（大宮第一小、1台）		1,300千円			
	・燃料費（ガス）		11,400千円	・二槽シンク（かぶと山小、1台）		363千円			
	・修繕料（調理機器）		1,360千円	・その他給食備品（食器、ハンドミキサー）		217千円			
○給食調理業務委託料（10校）		198,728千円	○協議会等負担金		34千円				
峰山、いさなご、しんざん、大宮第一、大宮南、 丹後、弥栄、久美浜、高龍、かぶと山				○学校給食材料費支援補助金		138,238千円			
				物価高騰が続く中、子育て世帯への支援を強化する観点から、学校給食費負担軽減支援事業等を活用して、保護者の経済的負担を軽減するため給食食材費を支援する。 ※国の給食無償化の単価は5,200円/月・人のため、これを超える部分は市が独自支援					

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局	
	項	05 保健体育費	124,043千円	115,008千円	9,035千円	83,480千円	課	学校教育課	
	目	04 学校給食費							
	事業	04 中学校給食管理運営事業							
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
		34,900		1,100				88,043	
目的・趣旨	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。 また、給食費の保護者負担を1食200円にすることにより、保護者の経済的負担を軽減する。		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	34,900			
				市債	中学校給食備品整備事業債（過疎債）	1,100			
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（調理補助、峰山中1人）		2,773千円	○備品購入費		1,250千円			
	○給食調理		7,357千円	・ガス回転釜（弥栄中1台）		620千円			
	・消耗品費		330千円	・包丁まな板殺菌庫（大宮中1台）		530千円			
	・燃料費（ガス）		6,060千円	・その他給食備品（アルマイトボール・はかり）		100千円			
	・修繕料（調理機器）		950千円	○協議会等負担金		29千円			
	・手数料（包丁研磨）		17千円	○学校給食材料費支援補助金		34,043千円			
	○給食調理業務委託料（4校）		78,591千円	保護者の経済的負担を軽減するため、給食費の保護者負担を1食200円とし、食材費との差額を支援する。					
	大宮、丹後、弥栄、久美浜								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R6決算額	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	423千円	434千円	△ 11千円	518千円	課	学校教育課
	目	04 学校給食費						
	事業	50 学校給食一般経費						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	02 未来を拓く学校教育の充実							423
目的・趣旨	学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面等での充実を図る。		主な財源					
事業概要	○旅費 ・普通旅費（研修会等）		23千円 23千円					
	○需用費 ・消耗品費（衛生消耗品） ・調理研修会食材代		156千円 150千円 6千円					
	○手数料 ・調理員等検便検査 ・給食用食材細菌検査		229千円 218千円 11千円					
	○負担金 ・京都府栄養士会負担金		15千円 15千円					

予算科目	款	08 土木費	76,303千円	253,236千円	△ 176,933千円	98,421千円	部	建設部	
	項	04 都市計画費							
	目	03 都市公園費							
	事業	01 都市公園等維持整備事業【再掲】							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策		09 快適な都市空間の形成			34,700			41,603	
目的・趣旨	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。	主な財源	市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77）					32,000
			市債	都市公園事業債（過疎債）					2,700
事業概要	○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費 20,796千円 【所管：都市計画・建築住宅課】			○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園維持管理経費 55,507千円 【所管：生涯学習課】					
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託料 17,600千円 NPO法人網野スポーツクラブ（令和7年度～令和11年度） 朝日地区トイレ下水道接続工事実施設計委託 2,796千円 修繕料（緊急対応分） 400千円 			<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託料 49,390千円 （公財）京丹後市公園緑化事業団（令和8年度～令和12年度） 施設維持工事 4,780千円 （峰山途中ヶ丘公園遊具修繕、峰山総合公園テニスコート修繕） 修繕料 990千円 （峰山総合公園管理棟3塁側扉修繕、緊急対応分） 機械器具借上料（AED） 74千円 					
				【所管：都市計画・建築住宅課】 <ul style="list-style-type: none"> 用地借上料（借上面積：1,995㎡） 203千円 都市緑化フェア参加経費 70千円 ※全国都市緑化フェアin京都丹波（R8.9.18～R8.11.8） 出展会場：亀岡運動公園					